

日本ヴォーグ社の基礎BOOK



ゴールデンシリーズ

かぎ針あみ

はじめての人にもよくわかる基礎の本

監修／今泉史子

大きな図解でわかりやすい
80種のテクニック

80
TECHNIQUE

日本ヴォーグ社

糸とかぎ針

かぎ針・とじ針／クロバー株式会社
毛糸／ハマナカ株式会社

かぎ針編みに使用する糸は極細タイプから超極太タイプまで、どんな糸でも編むことができます。美しい編み地を編むためには、糸の太さに合ったかぎ針を選ぶことが大切です。かぎ針の太さは号数で表わしています。ここでは2/0号から10/0号までを紹介しています。数字が大きくなるにしたがって、かぎ針は太くなっています。

毛糸の種類 (実物大です)



とじ針 (実物大です)

毛糸に合わせて、とじ針を選びましょう。



とじ針セット



ケースに入っているので便利です。

かぎ針の太さ (実物大です)



かぎ針の種類



編み始める前に

糸の引き出し方



糸玉の中心から糸端を引き出します。

●まとまって出てきたときは…



1 中心から糸を引き出したら、まとまって出てきてしまいました。



2 左手の親指と人さし指に「八の字」に糸を2~3回巻きます。



3 親指の糸を人さし指に移します。



4 糸端を少し残し、人さし指の糸を輪にして右手に取り、



5 輪にした糸を土台にして、くるくると巻いていきます。



6 巻いた糸玉の中心から残してある糸端を引き出します。

糸のかけ方



1 真ん中2本の指の内側を通して、糸玉は外側に出します。



2 人さし指を立てて、糸をピンと張ります。

編み始める前に

編んでみましょう

かぎ針の持ち方

右ききの人



右手の親指と人さし指で軽く持ち、中指を添えます。

左ききの人



左手の親指と人さし指で軽く持ち、中指を添えます。

編むときの正しい手つき

右ききの人



右手にかぎ針、左手に糸をかけて持ちます。

左ききの人

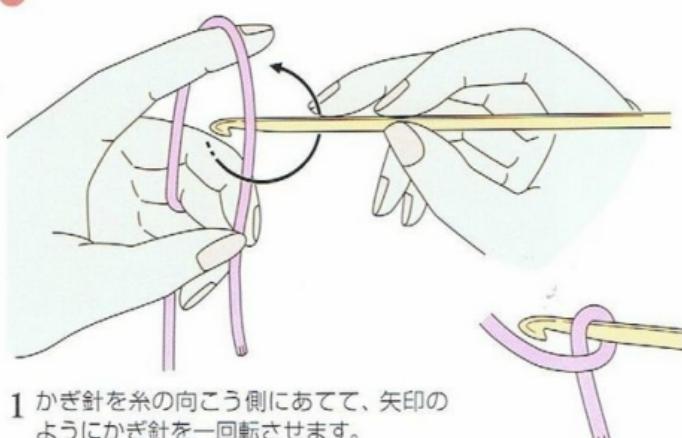


左手にかぎ針、右手に糸をかけて持ちます。



鎖編みの作り目

最初の目の作り方

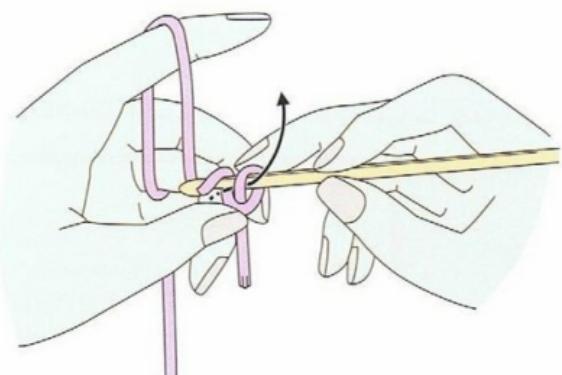


1 かぎ針を糸の向こう側にあてて、矢印のようにかぎ針を一回転させます。

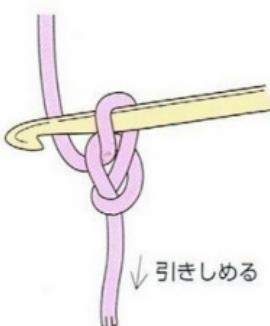


2 かぎ針に糸を巻きつけます。

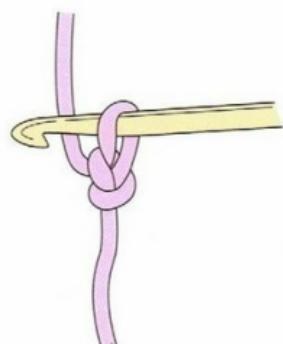
3 矢印のようにかぎ針を動かして糸をかけます。



4 糸を引き出します。



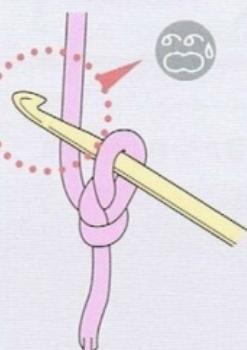
5 糸端を引きしめます。



6 最初の目のでき上がり
(この目は作り目の数
には含まれません)。

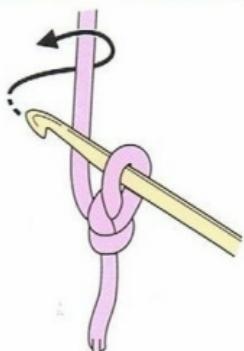
POINT

まちがった“かぎ針”的方向

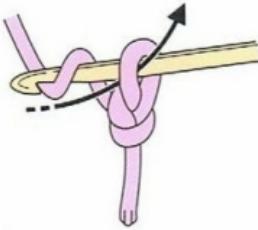


かぎ針の針先が上に向くと、
引き抜けません。

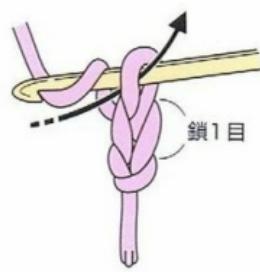
2目めからの編み方



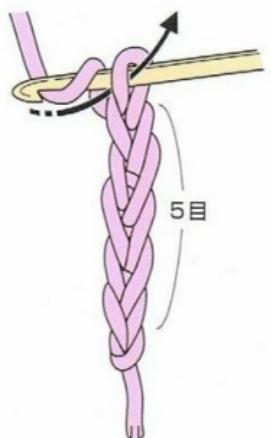
7 矢印のようにかぎ針を動かして糸をかけます。



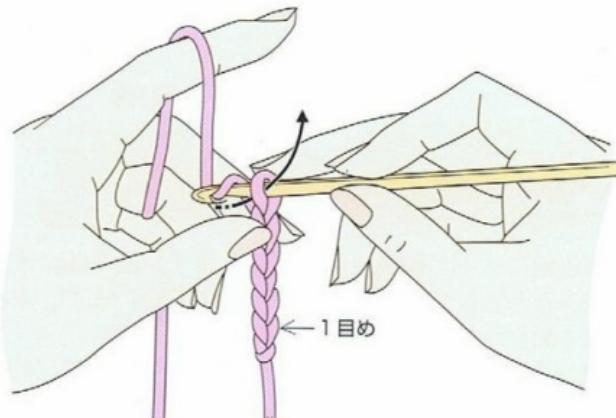
8 かぎ針にかかった目の中
から糸を引き出すと鎖1
目が編みます。



9 8と同じように糸を
かけて、目の中から
引き出します。



10 鎖5目が編めたところです。



11 必要目数を編んでいきます。

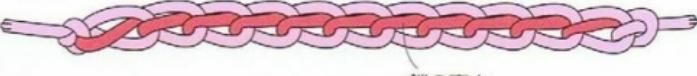
作り目のがぎ針の号数

模様の種類	作り目の号数 (編み地の号数との差)
細編み、長編み	2号太く
方眼編み	1~2号太く
ネット編み	同じ~1号太く
一般的な透かし模様	1~2号太く

(表)



(裏)



鎖の裏山

編んでみましょう

基本の編み方

こまあみ 細編み

基本の編み地

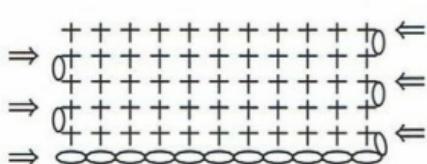
細編みの立ち上がりは鎖1目です。この鎖目は1目とは数えませんので、1目めから細編みを編みます。

1段めは鎖の作り目の裏山を拾う方法です。この方法は鎖の形がくずれず、端線がきれいに編めます。作り目から全目拾う編み地なので、作り目は2号太いかぎ針で編みましょう。

編み目の高さ



編み目記号図



美しい編み地



2号太いかぎ針を使用した作り目

作り目がつれた編み地



編み地と同じ号数のかぎ針を使用した作り目

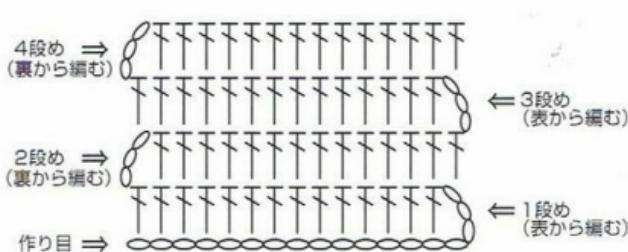
記号図の見方

編み地はすべて編み目記号で表します。編み目記号が組み合わされているものを「記号図」といいます。編み地を編むときに必要になるのが「記号図」です。

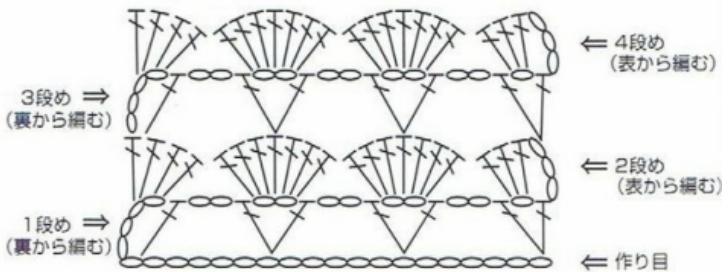
「記号図」は表側から見た状態で書かれています。実際に編むときは表から編んだり、編み地を持ち替えて裏

から編んだりします。これを「記号図」で見分けるには、立ち上がりの鎖目が左右どちらにあるかで判断してください。右側に立ち上がりがある段が表から編む段、左側に立ち上がりがある段が裏から編む段になります。記号図の矢印方向に注意して見てください。

〈奇数段が表のとき〉



〈偶数段が表のとき〉

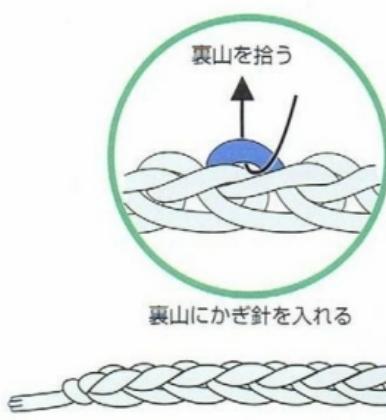


1段め

1段めは鎖の作り目の裏山を拾う方法です。

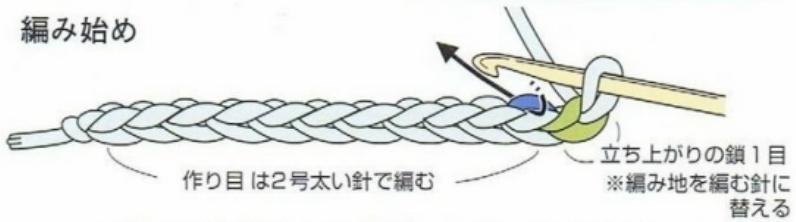
POINT

目がつまつた編み地なので、
2号太いかぎ針で作り目を
編みましょう。



2 作り目の1目めの裏山にかぎ針を入れ、糸をかけて引き出します。

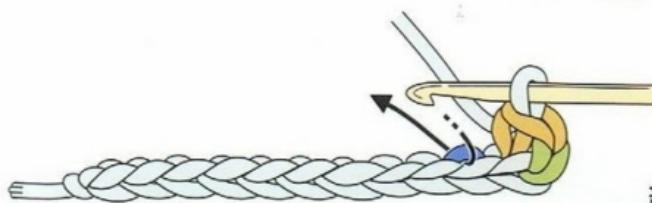
編み始め



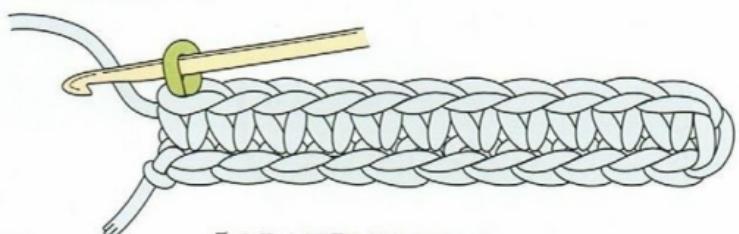
1 編み地を編む号数よりも2号太いかぎ針で作り目を編みます。
かぎ針を編み地を編む号数に替えて、立ち上がりの鎖1目を編みます。



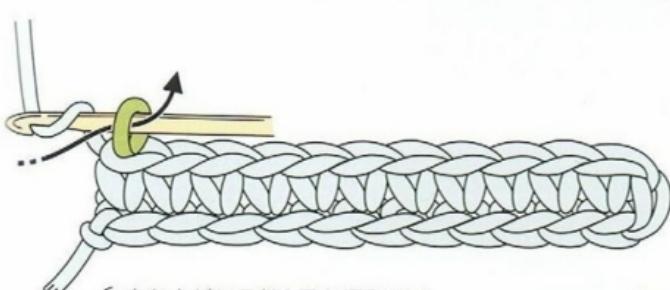
3 もう一度糸をかけて、2本いっしょに引き抜きます。



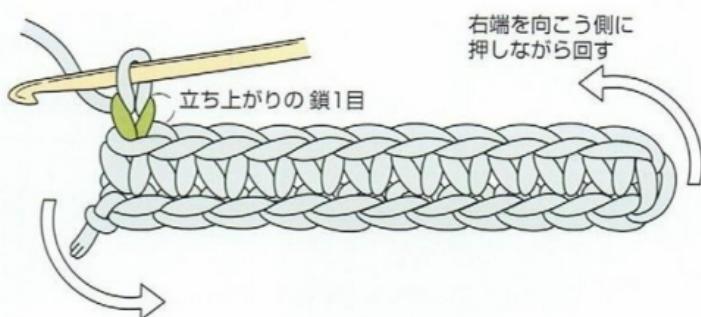
編み終わり



5 1段めが編み終わりました。



6 立ち上がりの鎖1目を編みます。



7 右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

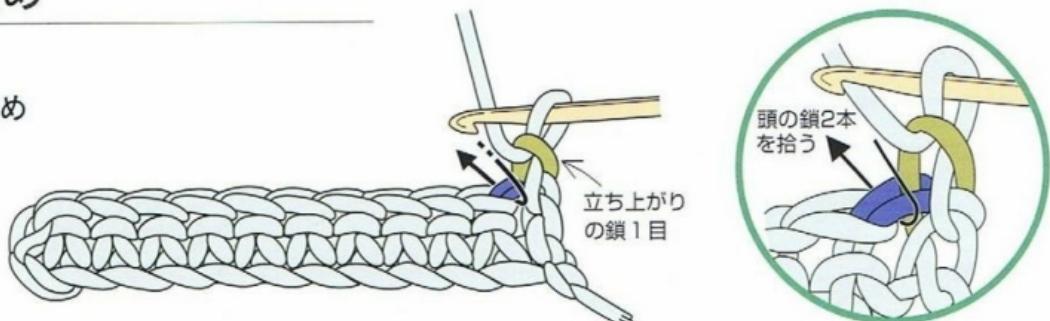
POINT

編み地の持ち替え方

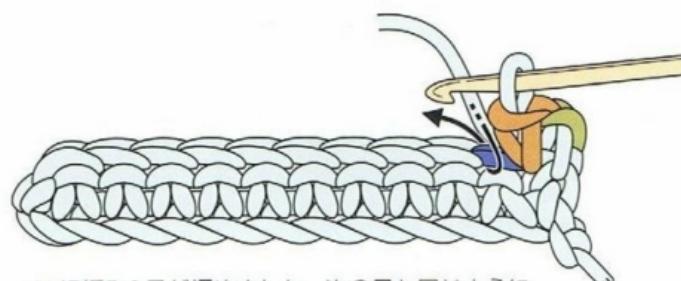
右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

2段め

編み始め



8 前段右端の細編みの頭鎖2本を拾ってかぎ針を入れ、細編みを編みます。

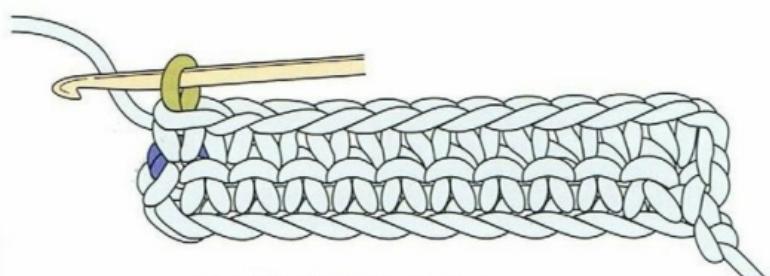


9 細編み1目が編めました。次の目も同じように頭鎖2本を拾って編みます。

編み終わり



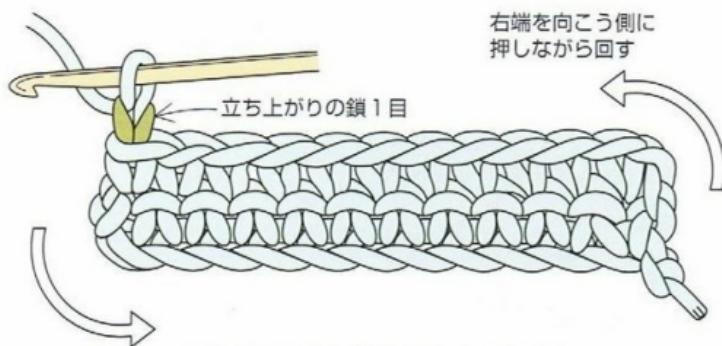
10 左端の編み終わりも前段の細編みの頭鎖2本を拾って編みます。



11 2段めが編み終わりました。

POINT

両端の細編み頭の目も忘れずに拾いましょう。

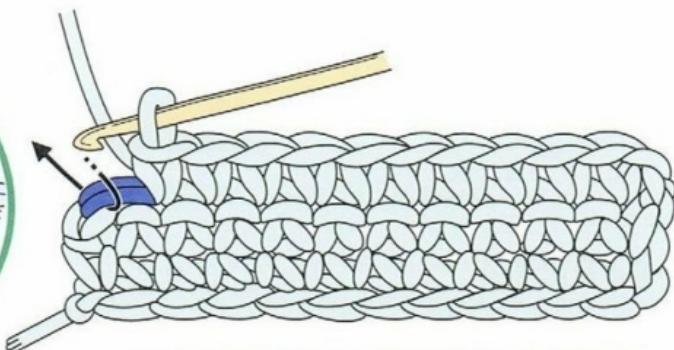


12 右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

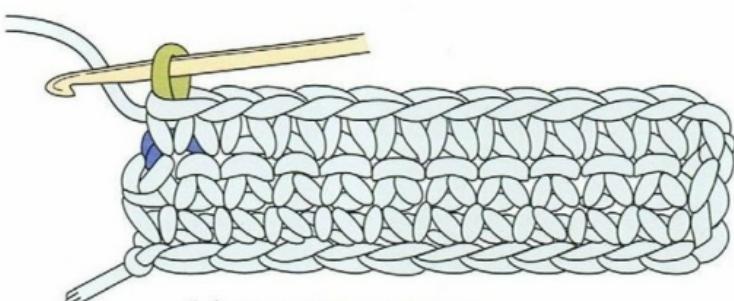


3段め

編み終わり



13 左端の編み終わりも前段の細編みの頭鎖2本を拾って編みます。



14 3段めが編み終わりました。

POINT

両端の目は必ず拾って編みましょう。

最終段の編み終わりの糸の止め方



① 編み終わりは糸をかけて引き抜きます。

② 引き抜いた目を長く引き出します。

③ 輪の中をカットします。

ながあみ 長編み

長編みは細編みの3倍の高さがあります。

立ち上がりは鎖3目で、その段の長編み1目めになります。

2目めから長編みを編みますので、作り目には立ち上がりのための台の目が必要です。

1段めは鎖の作り目の裏山を拾う方法です。

この方法は鎖の形がくずれず、端線がきれいに編めます。

作り目から全目拾う編み地なので、作り目は2号太いかぎ針で編みましょう。

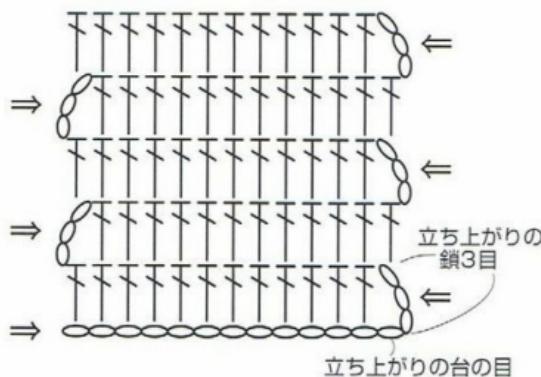
編み目の高さ



(表)

(裏)

編み目記号図



美しい編み地



2号太いかぎ針を使用した作り目

POINT

目がつまつた編み地なので、2号太いかぎ針で作り目を編みましょう。

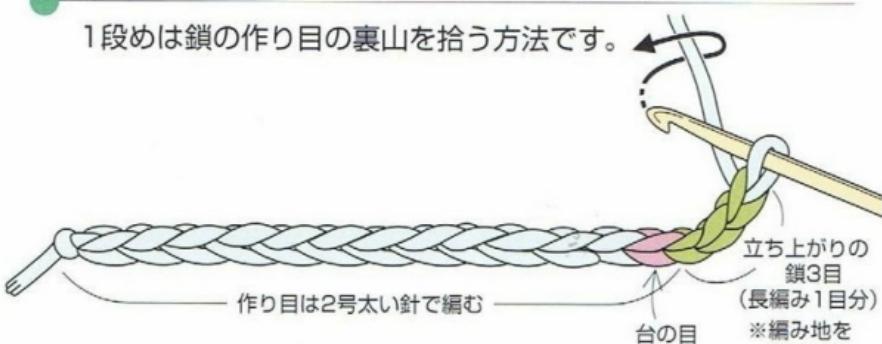
作り目がつれた編み地



編み地と同じ号数のかぎ針を使用した作り目

1段め

1段めは鎖の作り目の裏山を拾う方法です。

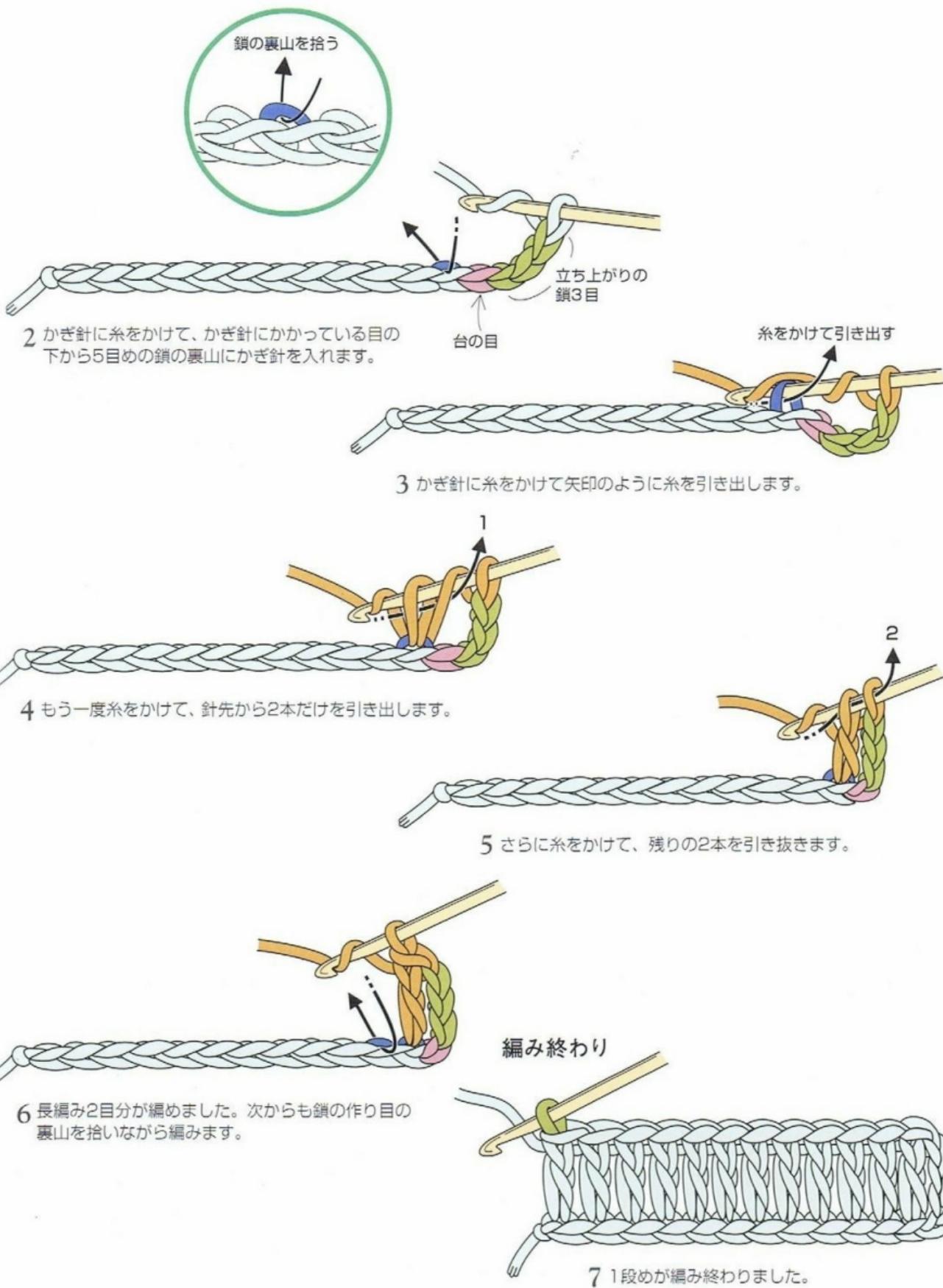


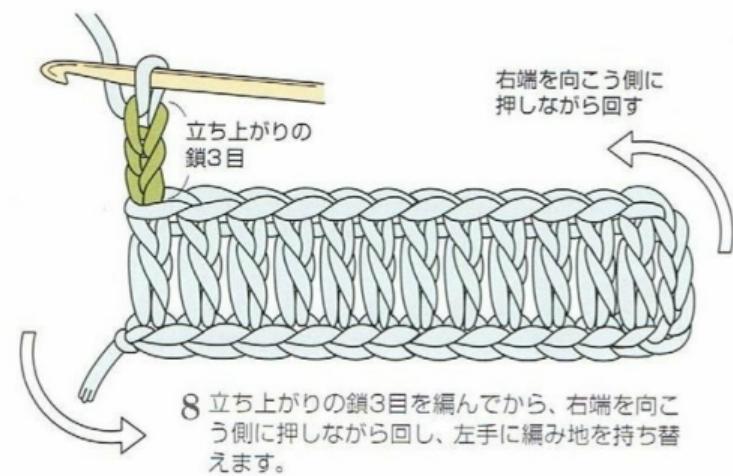
1 編み地を編む号数よりも2号太いかぎ針で作り目を編みます。
かぎ針を編み地を編む号数に替えて、立ち上がりの鎖3目を編みます。

左ききの編み地



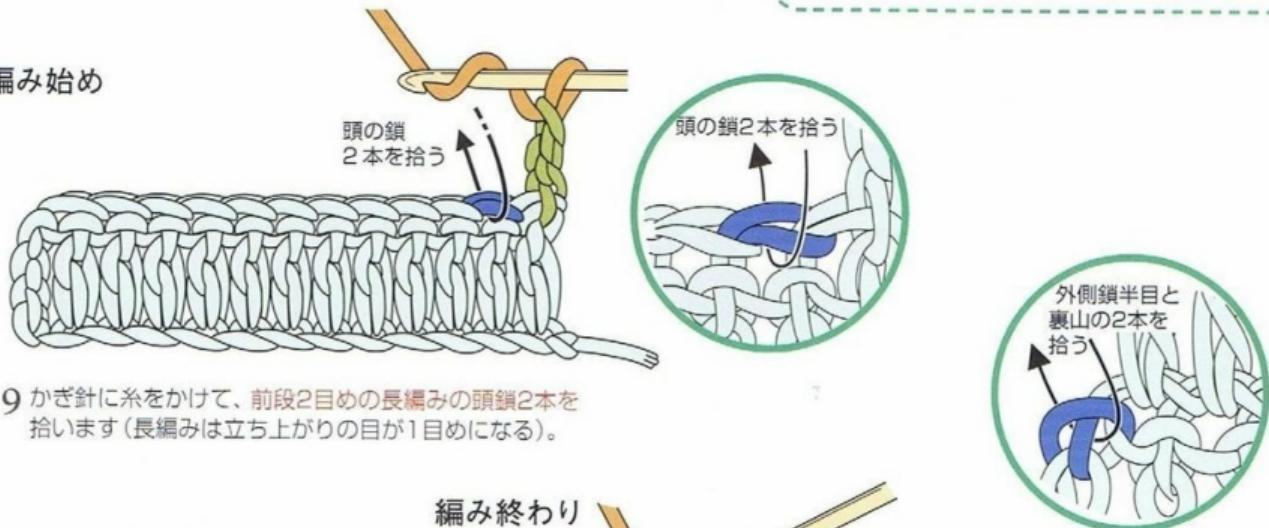
毛糸に燃りがかかるために、少し硬く編みあがります。色も若干濃く見えます。



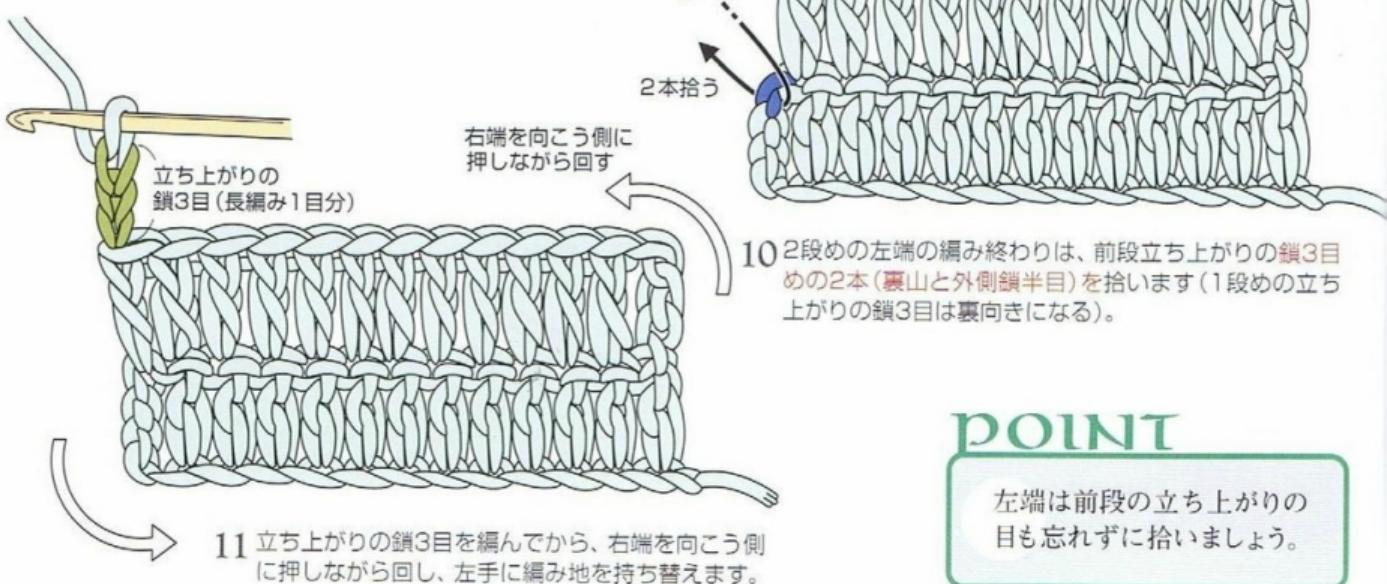


2段め

編み始め



編み終わり



左ききの1段めの端目の状態

1段めの立ち上がりの鎖3目は右側にあります。立ち上がりの鎖3目めの鎖半目と裏山の2本を割って拾います。

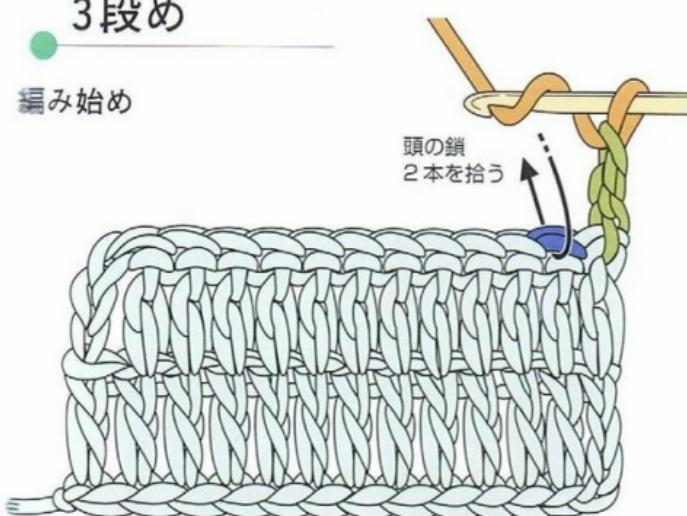


POINT

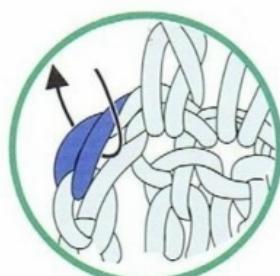
左端は前段の立ち上がりの目も忘れずに拾いましょう。

3段め

編み始め



12 かぎ針に糸をかけて、前段2目めの長編みの頭鎖2本を拾います（長編みは立ち上がりの目が1目めになる）。



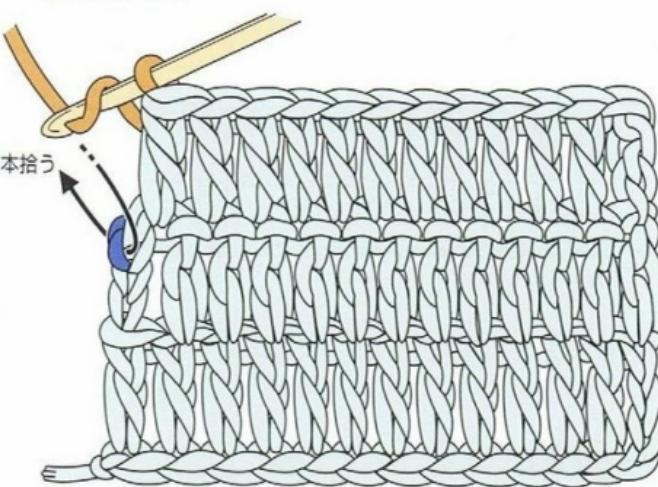
裏山と外側鎖半目の
2本を捨う

POINT

編み地の持ち替え方

右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

編み終わり



13 3段めの左端の編み終わりは前段立ち上がりの鎖3目めの2本（裏山と外側鎖半目）を捨ります（2段め以降の立ち上がりの鎖3目は表向きになる）。

編み終わりの糸の止め方



①編み終わりは糸をかけて引き抜きます。



②引き抜いた目を長く引き出します。



③輪の中をカットします。

ほうがんあみ 方眼編み

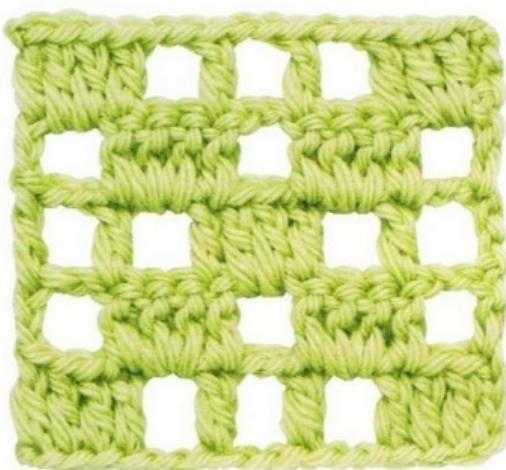
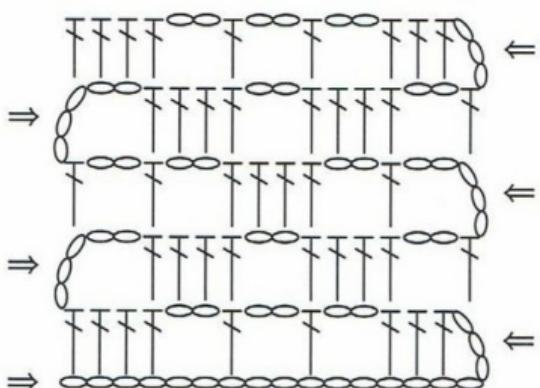
方眼のマス目のように編むので、方眼編みといいます。

基本的な編み目は「長編み」と「鎖編み」を組み合わせて編みます。

作り目は透かしが少ない編み地のため、1号太いかぎ針で鎖の作り目を編み、

立ち上がりの目からは編み地を編むかぎ針に替えて編みます。方眼の編み地が詰まっているときは、編み地を編むかぎ針よりも2号太いかぎ針で、透かしの多い編み地は同号数で鎖の作り目を編みます。

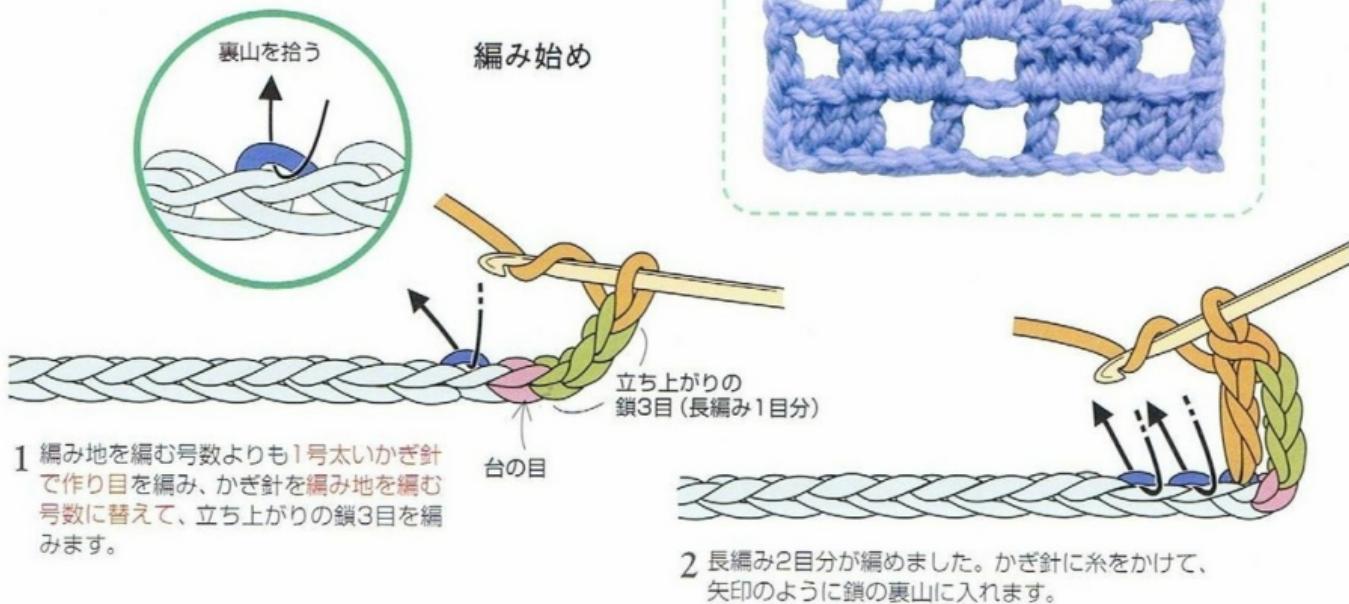
編み目記号図



基本の編み方
→ 方眼編み

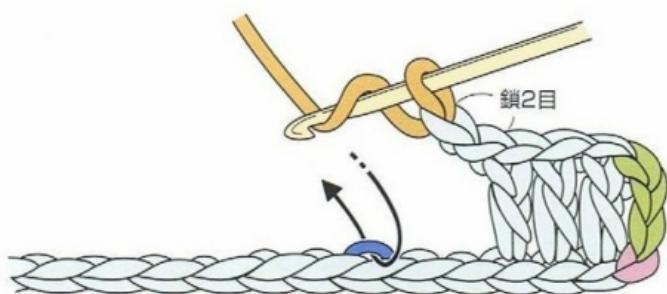
1段め

1段めは鎖の作り目の裏山を拾う方法です。

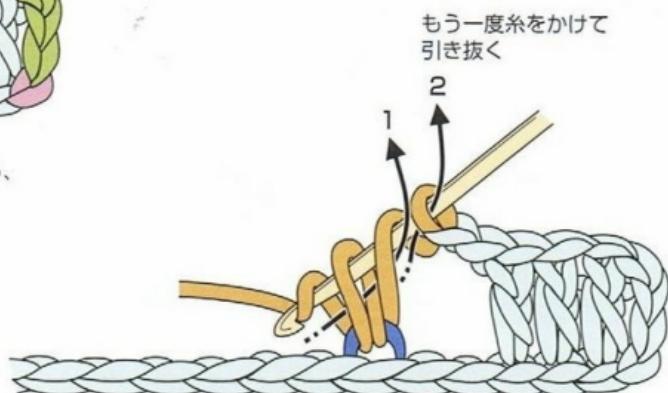


1 編み地を編む号数よりも1号太いかぎ針で作り目を編み、かぎ針を編み地を編む号数に替えて、立ち上がりの鎖3目を編みます。

2 長編み2自分が編めました。かぎ針に糸をかけて、矢印のように鎖の裏山に入れます。



3 立ち上がりの鎖3目・長編み3目・鎖2目が編めましたら、かぎ針に糸をかけて矢印のように鎖の裏山に入れ、糸を引き出します。

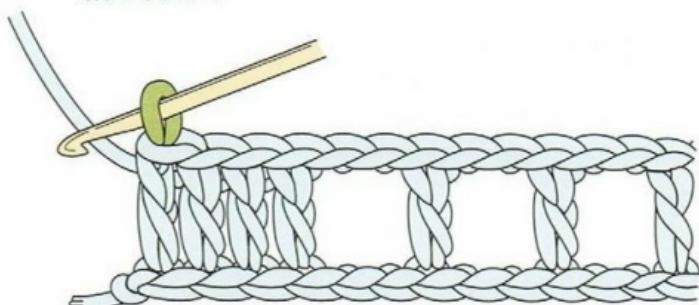


4 かぎ針に糸をかけて矢印のように引き出し、もう一度糸をかけて糸を引き抜きます。

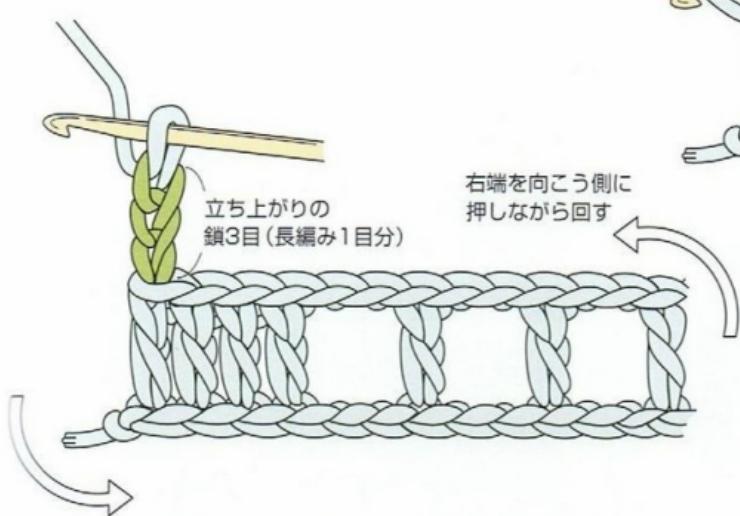


5 長編みが編めました。次に鎖2目を編み、かぎ針に糸をかけて矢印のように鎖の裏山にかぎ針を入れます。

編み終わり



6 1段めが編み終わりました。



7 立ち上がりの鎖3目を編んでから、右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

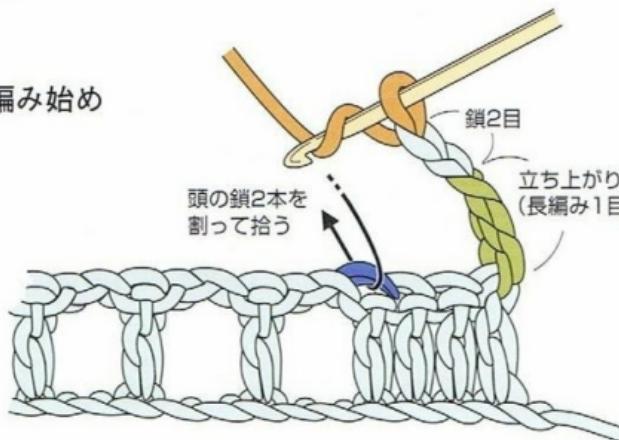
POINT

編み地の持ち替え方

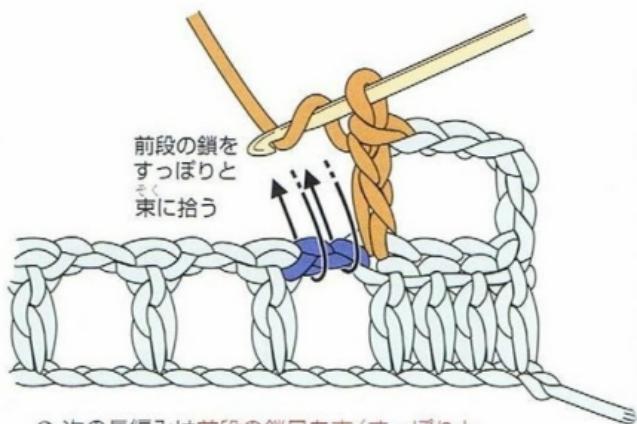
右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

2段め

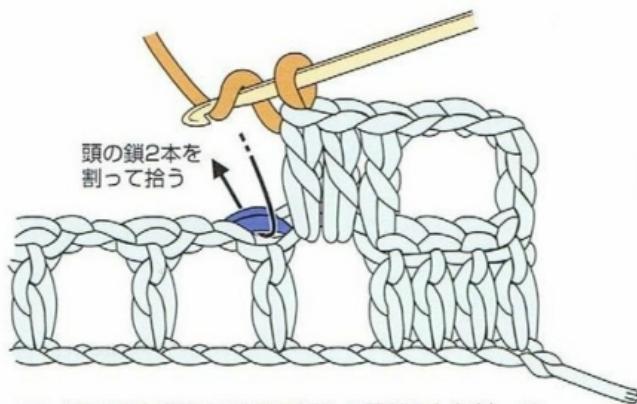
編み始め



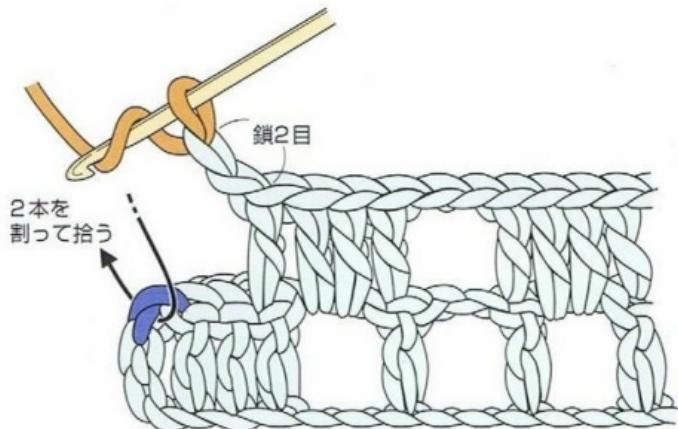
8 鎖2目を編んでから、かぎ針に糸をかけて前段長編みの頭鎖2本を割って捨て、長編みを編みます。



9 次の長編みは前段の鎖目を束(すっぽりとかぎ針を入れて捨う)に捨てて編みます。

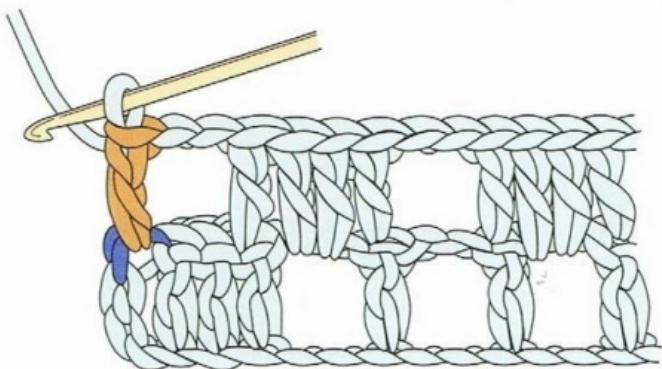


10 4目めの長編みは前段長編みの頭鎖2本を割って捨てます。

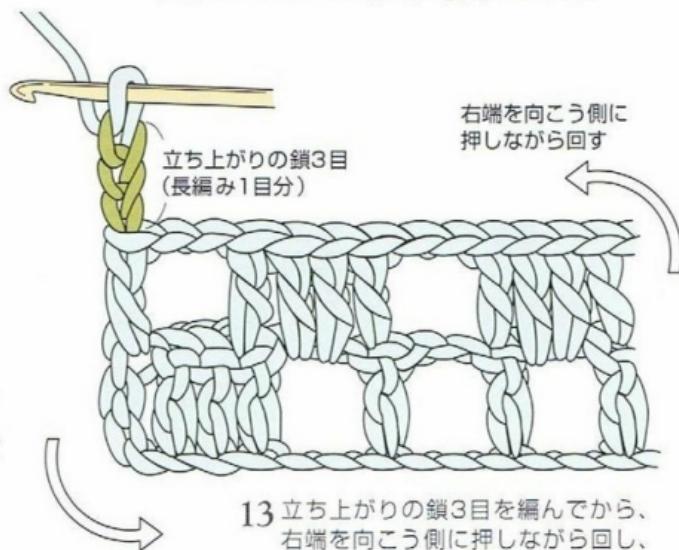


11 2段めの左端の編み終わりは、前段立ち上がりの鎖3目めの2本(裏山と外側鎖半目)を割って捨てます(1段め立ち上がりの鎖3目は裏向きになる)。

編み終わり



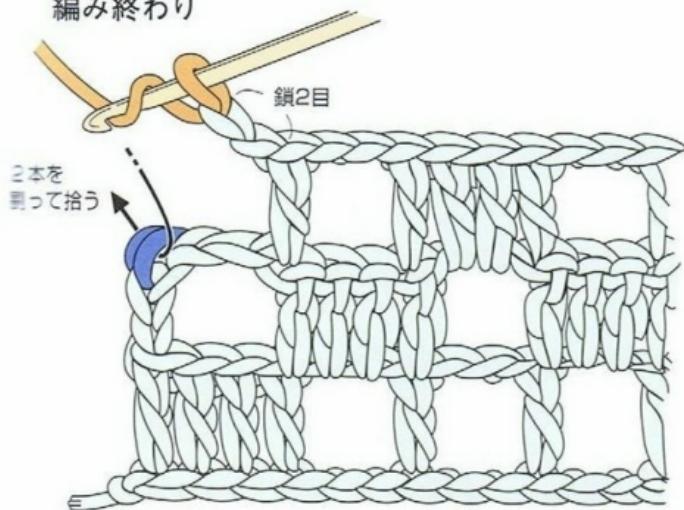
12 2段めが編み終わりました。



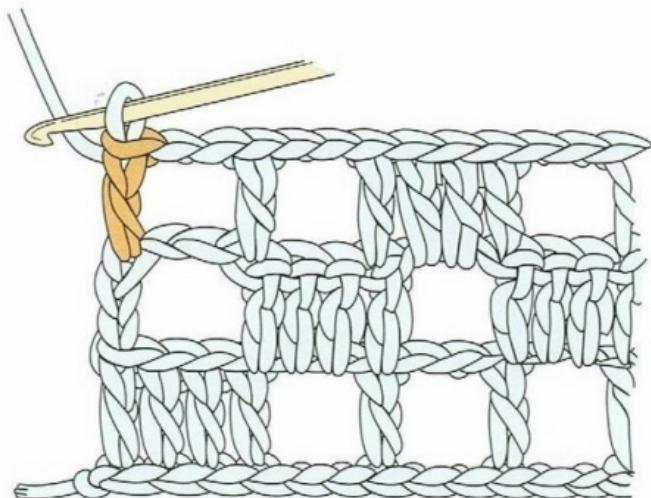
13 立ち上がりの鎖3目を編んでから、右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

3段め

編み終わり



14 3段めの左端の編み終わりは、前段立ち上がりの鎖3目の2本(外側鎖半目と裏山)を割って拾います(2段め以降の立ち上がりの鎖3目は表向きになる)。



15 3段めが編み終わりました。

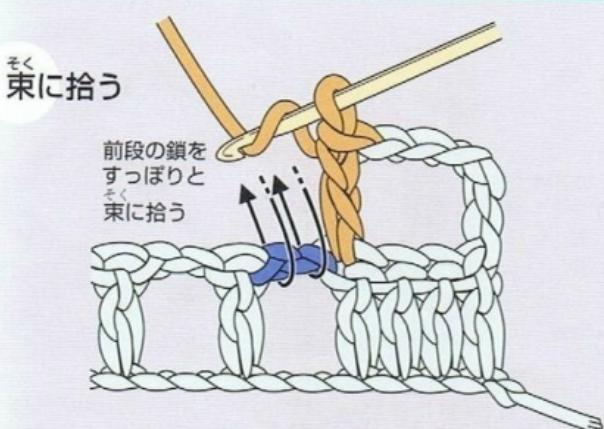
編み終わりの糸の止め方



①編み終わりは糸をかけて引き抜きます。 ②引き抜いた目を長く引き出します。

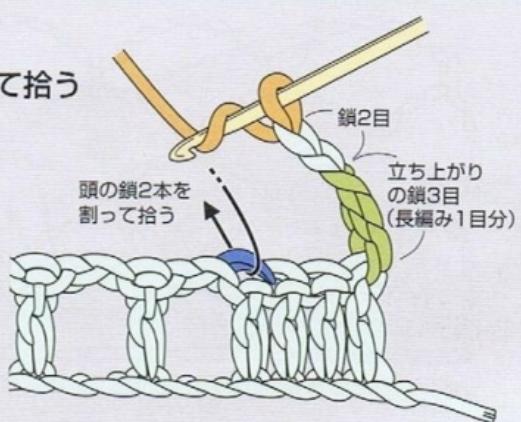
③輪の中をカットします。

POINT



そく
束に拾う

割って拾う



頭の鎖2本を
割って拾う

鎖2目
立ち上がり
の鎖3目
(長編み1目分)

ねっとあみ ネット編み

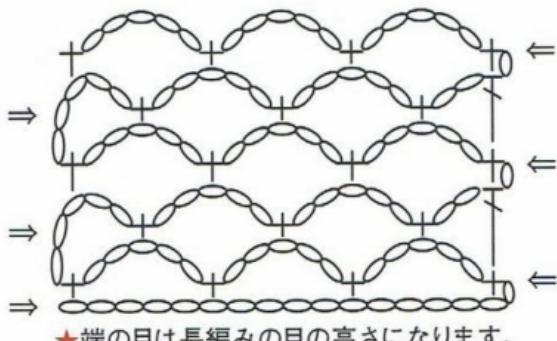
網の目のように編むので「ネット編み」といいます。細編みと鎖編みを組み合わせて編みます。

空間が多い編み地なので作り目は編み地を編むかぎ針と同じ号数で編みます。

1段めの拾い方は鎖の作り目の**鎖半目**と裏山の**2本**を拾って編みます。

空間が多いネット編みはこの拾い目の方法が一番安定します。

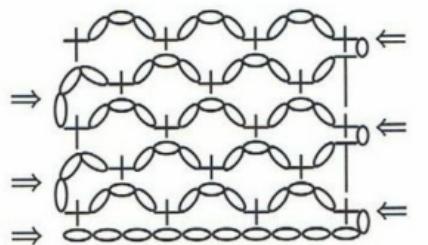
鎖5目のネット編みの記号図



★端の目は長編みの目の高さになります。



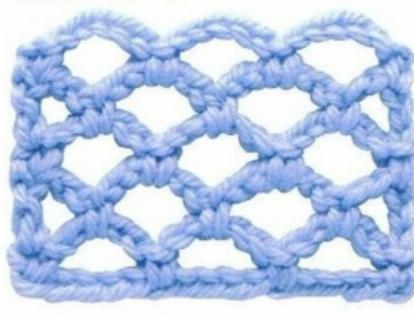
鎖3目のネット編みの記号図



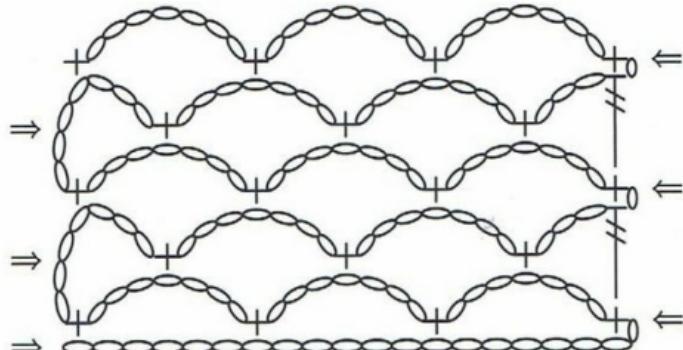
★端の目は中長編みの目の高さになります。



左ききの編み地



鎖7目のネット編みの記号図



★端の目は長々編みの目の高さになります。

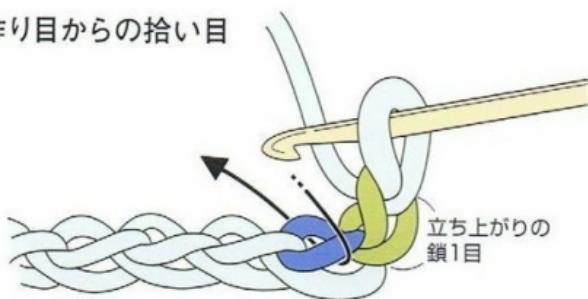


同じ模様の数ですが、ネット部分の目数の違いで、透け具合が違ってきます。比較して見てください。

鎖5目のネット編みの編み方

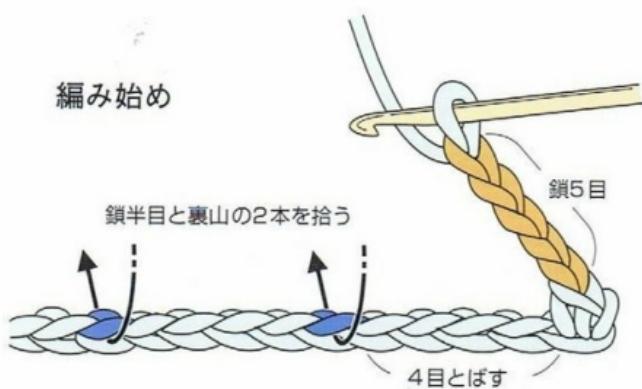
1段め

作り目からの拾い目

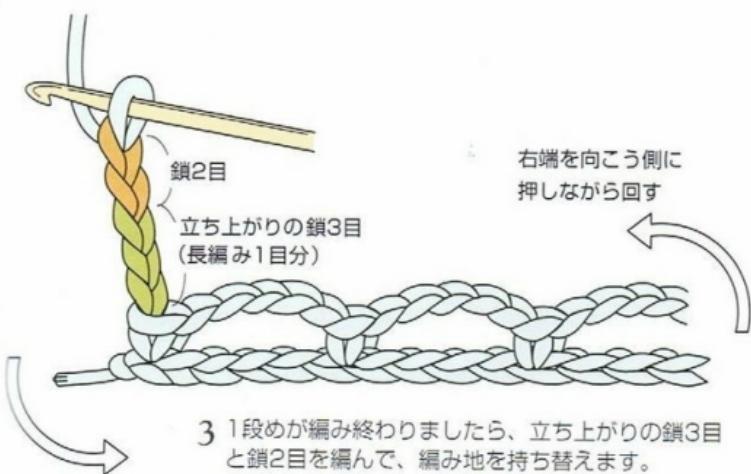


1 鎖の作り目の鎖半目と裏山の2本を拾って細編みを編みます。

編み始め

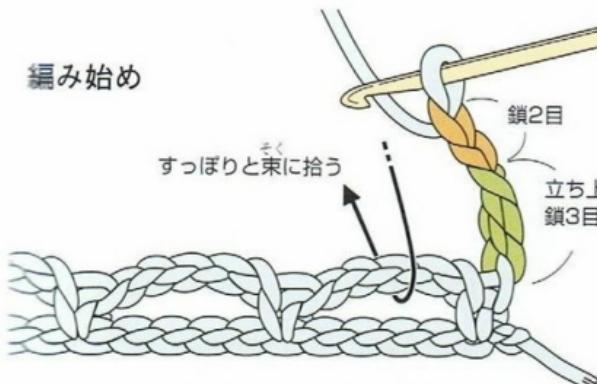


2 鎖5目を編み、鎖の作り目4目をとばして、5目めに細編みを編みます。



2段め

編み始め



4 前段の鎖5目を束に拾って(すっぽりとかぎ針を入れて拾う)細編み1目を編みます。

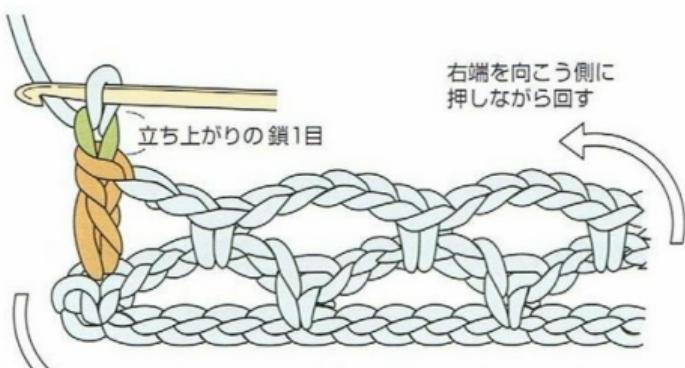
POINT

編み地の持ち替え方

右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。



5 2段めの左端の編み終わりは、前段細編みの頭鎖2本を割って拾い、長編みを編みます。

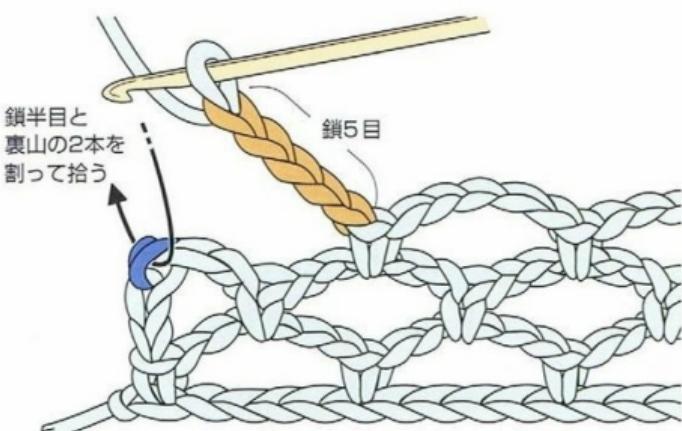


立ち上がりの鎖1目

右端を向こう側に
押しながら回す

- 6 立ち上がりの鎖1目を編んでから、右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

編み終わり



鎖半目と
裏山の2本を
割って捨う

鎖5目

- 8 3段めの左端の編み終わりは、前段立ち上がりの鎖3目めの2本(外側鎖半目と裏山)を割って捨い、細編みを編みます(立ち上がりの鎖3目は表向きになる)。

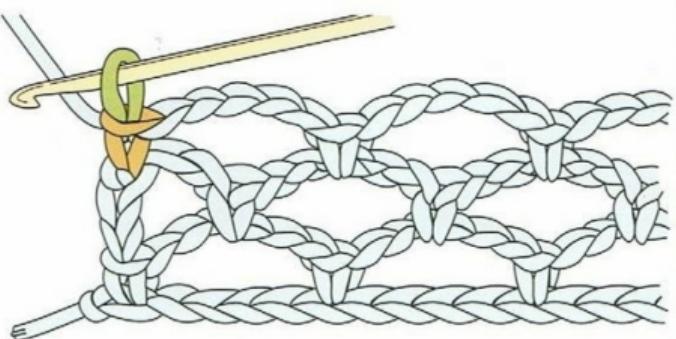
3段め

編み始め



頭の鎖2本を
割って捨う

- 7 前段右端の長編みの頭鎖2本を割って捨い、細編みを編みます。



- 9 3段めが編み終わりました。

編み終わりの糸の止め方



- ① 編み終わりは糸をかけて引き抜きます。



- ② 引き抜いた目を長く引き出します。



- ③ 輪の中をカットします。

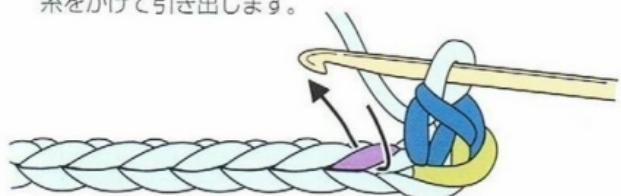
拾い目のしかた、いろいろ

鎖の半目を拾う方法

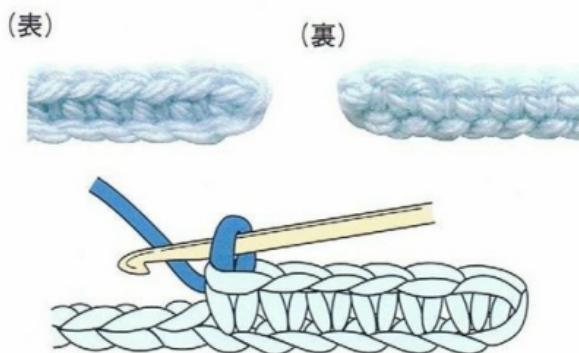
鎖の表側の鎖上半目(糸1本)を拾って編む方法です。
この方法はカンタンで初心者向きですが、作り目が伸びやすい欠点があります。



1 鎖上半目にかぎ針を入れて、糸をかけて引き出します。



2 目めも鎖上半目を拾って編みます。

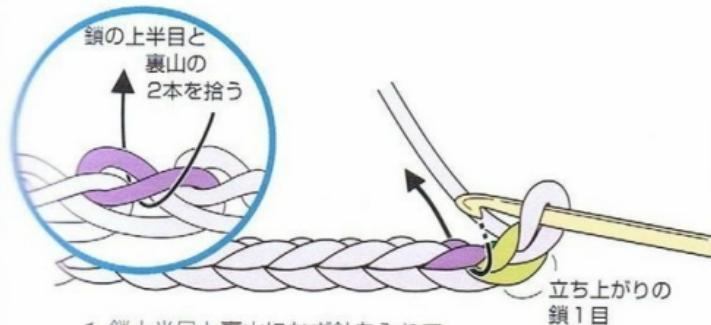


特徴

- 拾う位置がわかりやすく、拾い目位置もスッキリします。
- 作り目に伸縮が欲しいときや、作り目の両側から拾い出すときに使用します。
- 欠点は不安定な鎖上半目を拾うので、伸びやすく、穴があきやすいです。

鎖の半目と裏山の2本を拾う方法

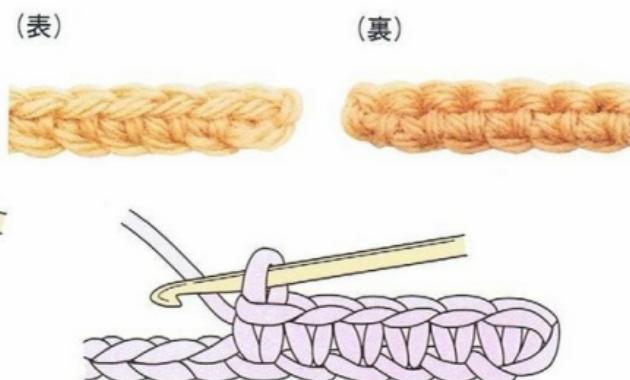
鎖の表側の鎖上半目と裏山の2本を拾って編む方法です。
この方法は安定感があり、拾い目位置がしっかりします。



1 鎖上半目と裏山にかぎ針を入れて、糸をかけて引き出します。



2 目めも鎖上半目と裏山の2本を拾って編みます。



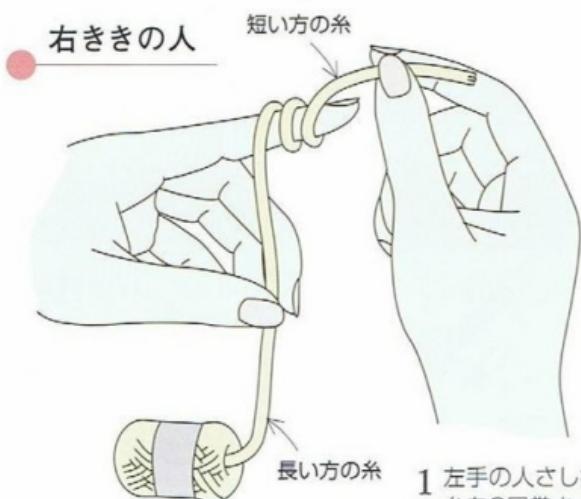
特徴

- 安定感があってしっかりします。
- 透かし模様などのように、作り目の鎖を何目かとばして拾うときや、編む糸が細いときに使うと効果的です。
- 欠点は作り目の位置に少し厚みが出ることです。

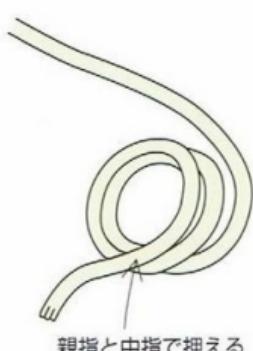
わの作り目

糸端を指に巻いて“わ”にする方法

わの作り目—糸端を指に巻いて“わ”にする方法

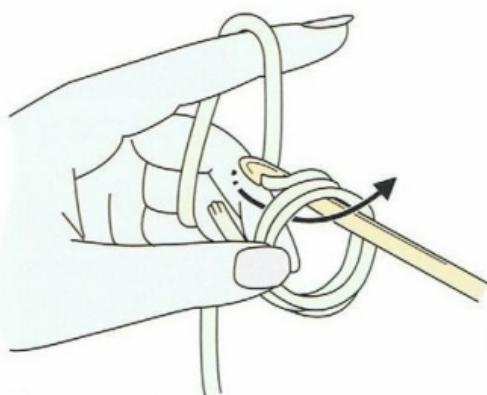


1 左手の人さし指に短い方の糸を2回巻きつけます。

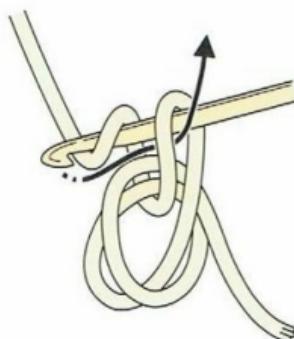


親指と中指で押える

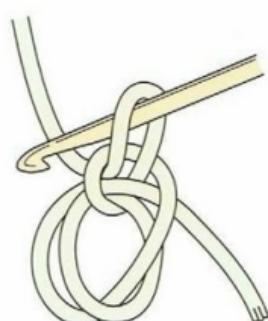
2 “わ”にした糸を左手からはずし、左手の親指と中指ではさんで押えます。



3 長い方の糸を左手にかけて、“わ”の中にかぎ針を入れ、糸をかけて引き出します。



4 もう一度糸をかけて引き出します。



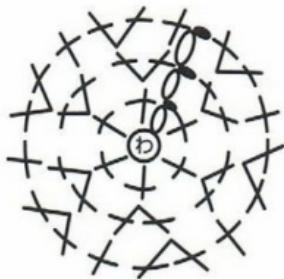
5 最初の目のでき上がりです。
(1目とは数えません)

◆1~5のプロセスは「わの作り目」のすべてに共通です。

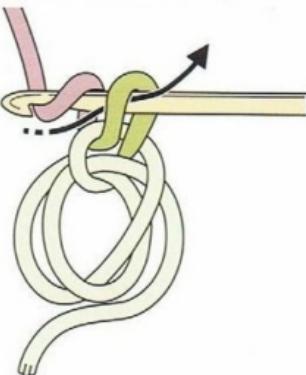
細編みで立ち上がりをつけながら丸く編む方法

✿ “わ”の作り方は24ページ1～5を参照してください。

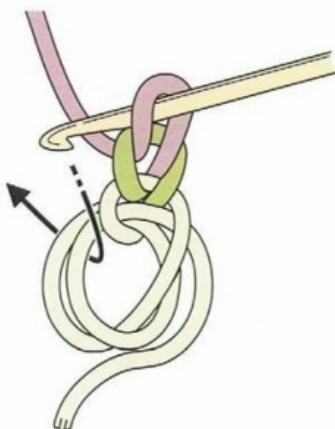
記号図



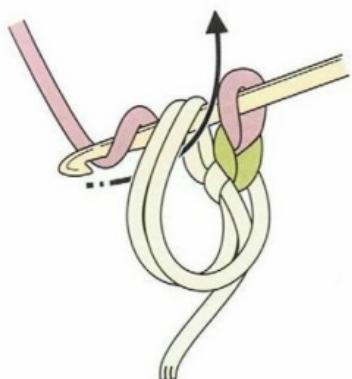
1段め



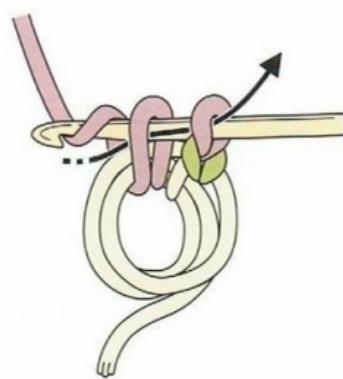
1 かぎ針に糸をかけて引き出します。



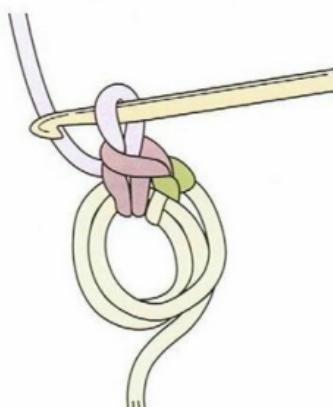
2 立ち上がりの鎖1目が編めました。



3 “わ”の中にかぎ針を入れて、糸を引き出します。

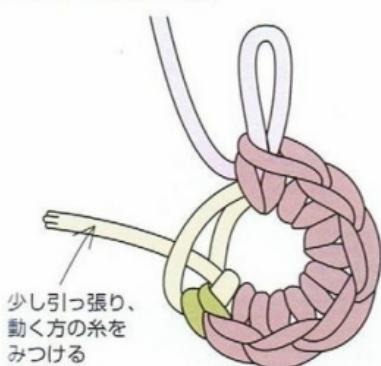


4 もう一度、糸をかけて引き抜きます。

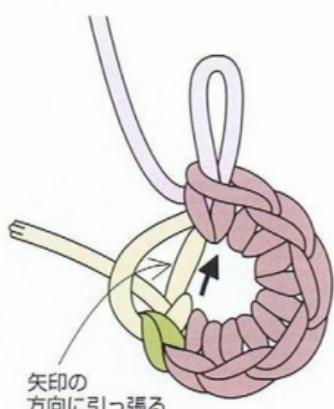


5 細編み1目が編めました。

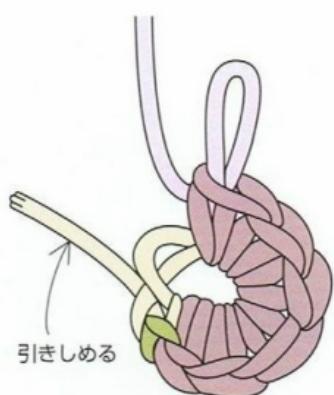
★中心の引きしめ方



6 細編み6目が編み終わったら、“わ”にした2本の糸の動く方をみつけて、少し引っ張ります。

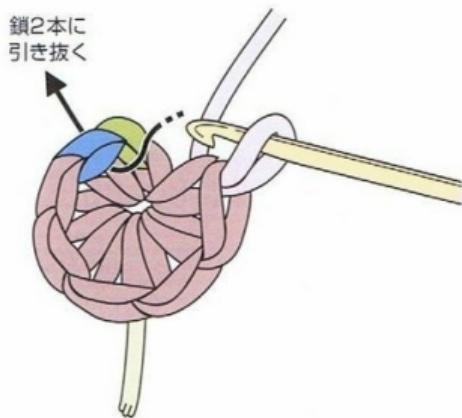


7 動く方の糸を引っ張って“わ”をちぢめます。

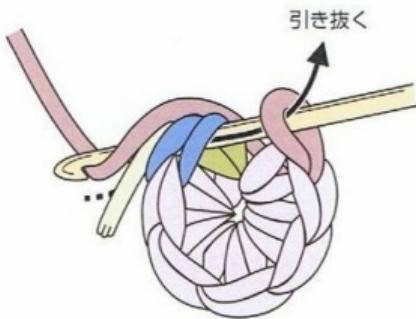


8 さらに糸端を引っ張って“わ”を引きしめます。

わの作り図—細編みで立ち上がりをつけながら丸く編む方法

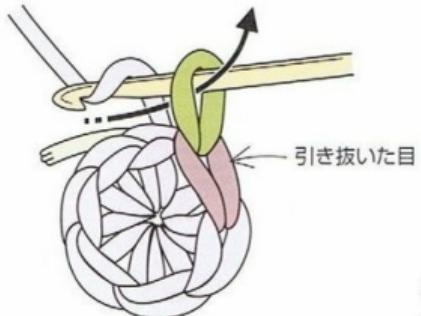


9 1段めの終わりは、最初の細編みの頭鎖2本を拾ってかぎ針を入れます。

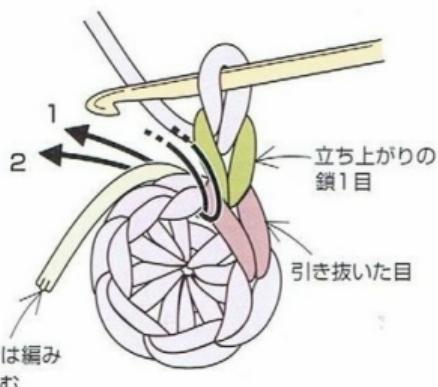


10 かぎ針に糸をかけて糸端をくるみながら引き抜きます（1段めの編み終わり）。

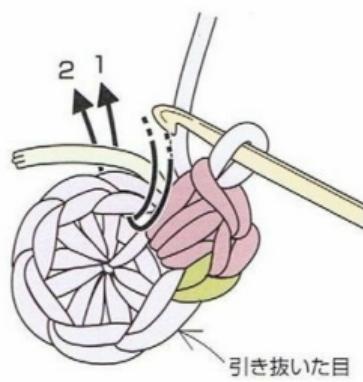
2段め



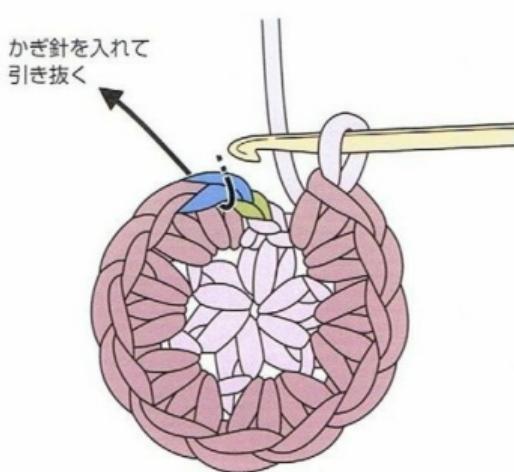
11 立ち上がりの鎖1目を編みます。



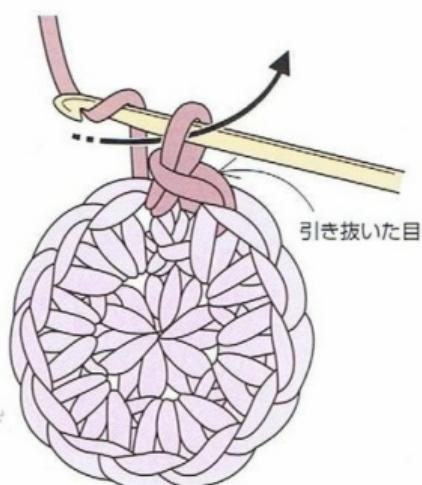
12 糸端を編みくるみながら、前段の頭鎖2本を拾い、細編みを編みます。



13 2段めの細編みは前段の細編みの頭鎖2本に2目ずつ編み入れます（増し目をする）。



14 2段めの終わりも、前段細編みの頭鎖2本を拾ってかぎ針を入れます。

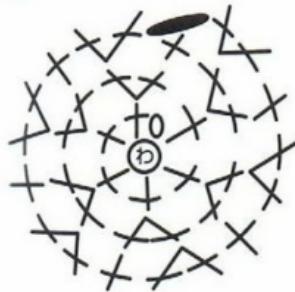


15 かぎ針に糸をかけて引き抜き、3段めも立ち上がりの鎖1目を編んでから、前段細編みの頭鎖2本を拾って、1目おきに2目ずつ増し目をしながら編みます。

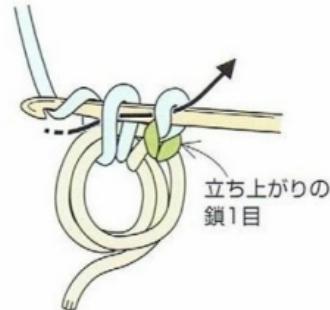
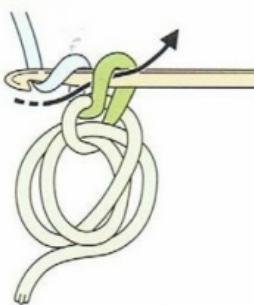


細編みでぐるぐると丸く編む方法

記号図



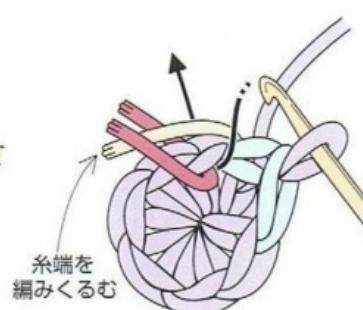
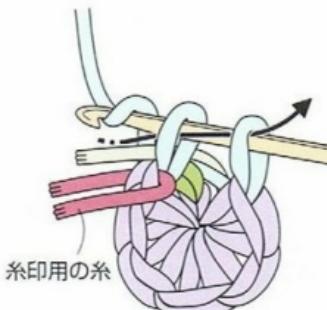
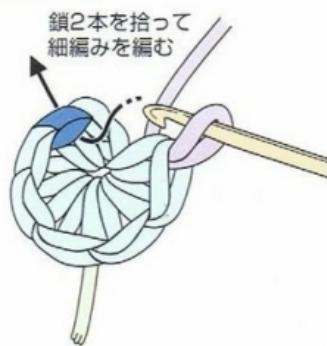
1段め



1 糸をかけて引き出します（1段めのみ、立ち上がりを編む）。

2 “わ”の中にかぎ針を入れて、細編みを編みます。

2段め

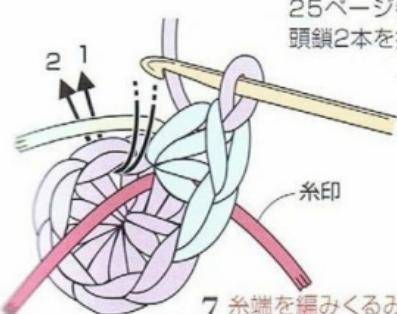


3 細編み1目が編めました。

4 細編み6目を編んだら中心の“わ”を引きしめ（中心の引きしめ方は25ページ参照）、最初の細編みの頭鎖2本を拾って編みます。

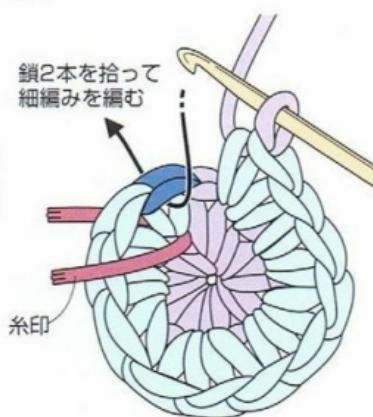
5 2段めは前段の頭鎖2本を拾って、細編み2目を編み入れます。

6 糸端を編み目に添わせます。
(段の境がわかるように、その段の1目めに糸印またはマーカーをつけておく)



7 糸端を編みくるみながら、前段の頭鎖2本を拾って細編みを2目ずつ増し目をしながら編みます。

3段め



8 3段めは前段1目めの細編みの頭鎖2本を拾って1目おきに2目ずつ増し目をしながら編みます。



POINT

ロック式マーカーの使い方



2段めの1目めにマーカーをつけておく。

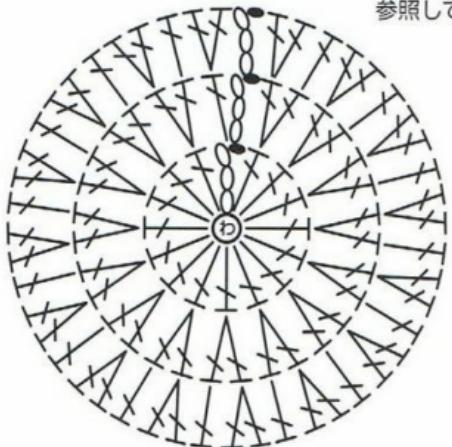
わの作り目—細編みでぐるぐると丸く編む方法

「あみもの用ロック式マーカー」／クロバー株式会社

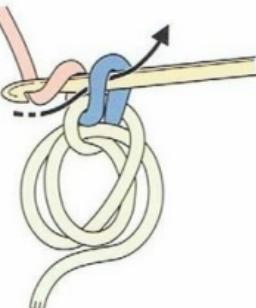
長編みでぐるぐると丸く編む方法

記号図

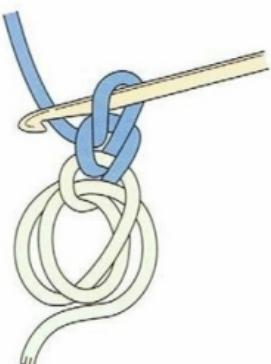
✿ “わ”的作り方は
24ページ1~5を
参照してください。



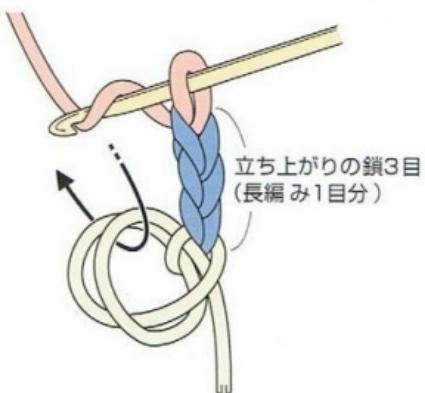
1段め



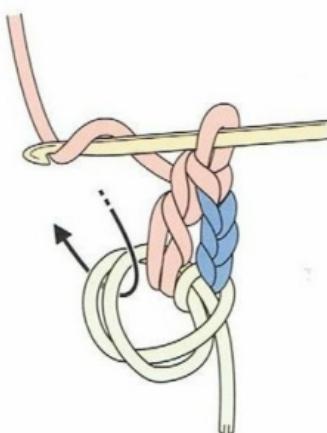
1 糸をかけて引き出します。



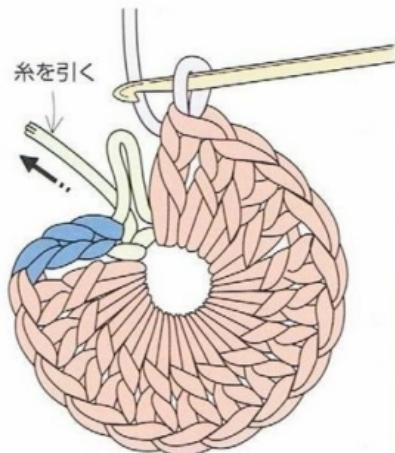
2 鎖1目が編めました。



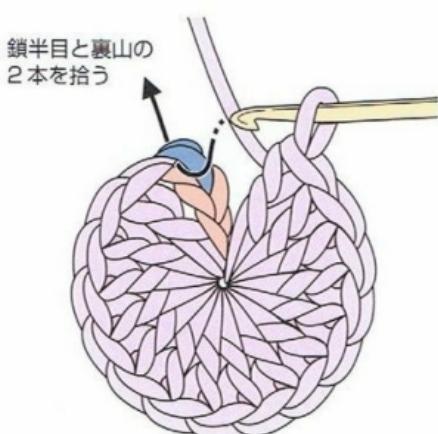
3 立ち上がりの鎖3目(長編み1目分)が
編めたら、“わ”の中にかぎ針を入れて
長編みを編みます。



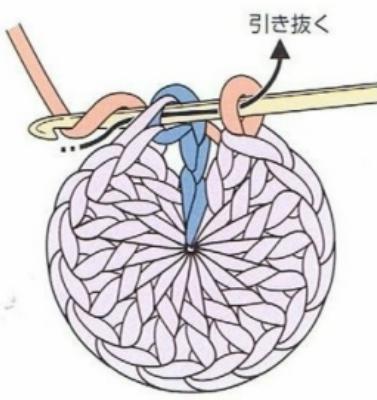
4 長編み2目分が編めました。
次の長編みを編み入れます。



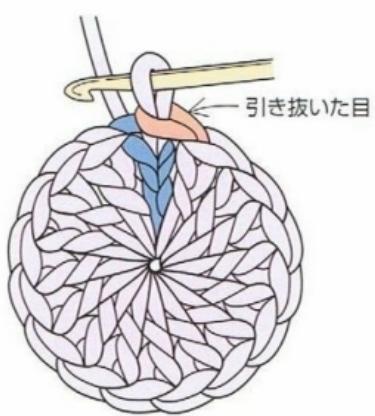
5 1段めが編み終わりましたら、中心
の“わ”を引きしめます(中心の引き
しめ方は25ページ参照)。



6 1段めの編み終わりは、立ち上がりの鎖3目
の2本(外側鎖半目と裏山)を割って捨
います(立ち上がりの鎖3目は表向きになる)。

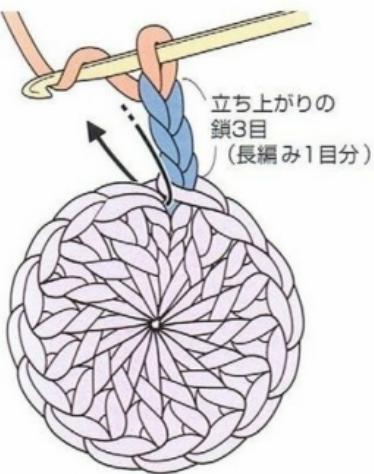


7 糸をかけて矢印のように
引き抜きます。

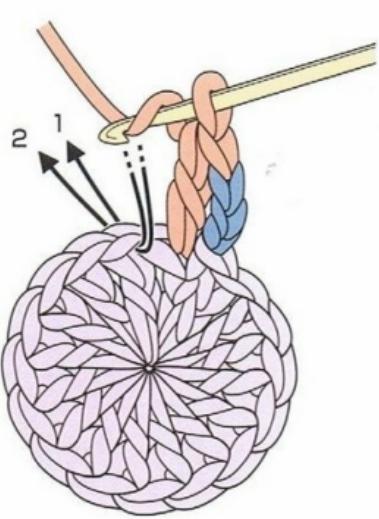


8 1段めが編み終わりました。

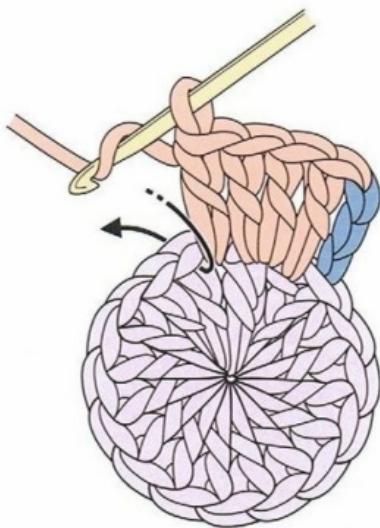
2段め



9 2段めは立ち上がりの鎖3目(長編み1目分)を編み、引き抜いた同じ目にかぎ針を入れて、長編みを編みます(増し目をしながら編む)。

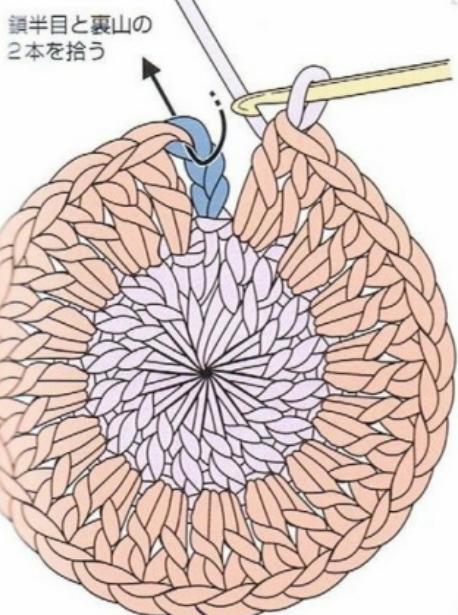
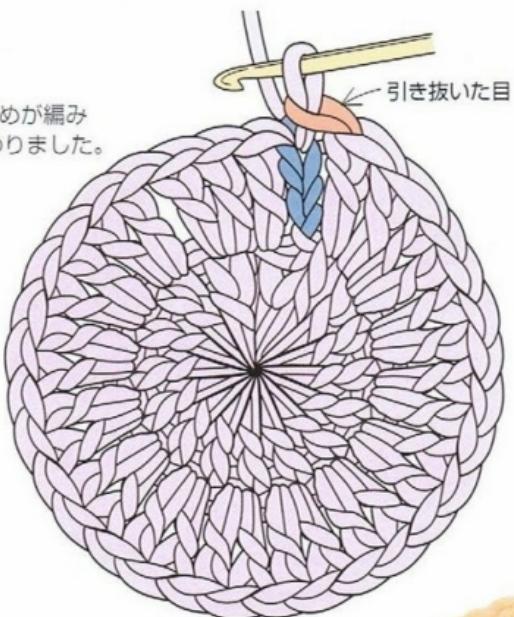


10 前段の長編みの頭鎖2本を拾って、長編みを2目編みます。



11 2段めの長編みは前段の長編み頭鎖2本に2目ずつ編み入れます。

13 2段めが編み終わりました。



12 2段めの編み終わりも、立ち上がりの鎖3目めの2本(外側鎖半目と裏山)を割って捨い、引き抜きます。

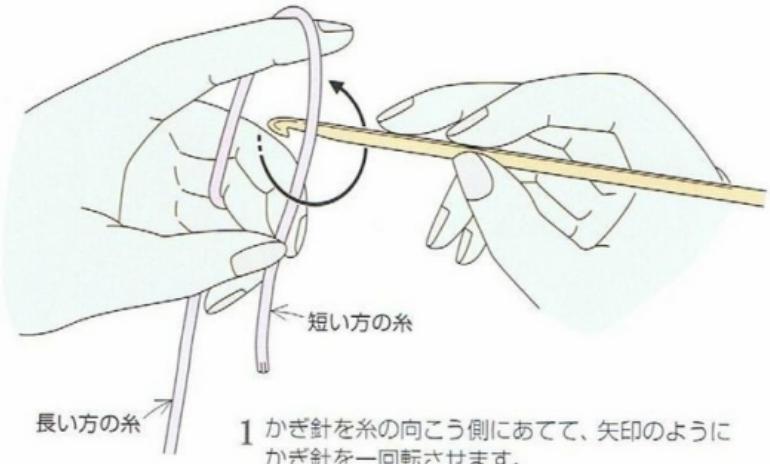
3段め

前段の長編みの目を1目おきに増し目(1目に2目の長編みを入れる)をしながら編み入れます。

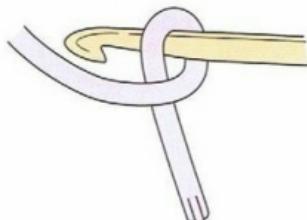


鎖編みで“わ”を作る方法 1

記号図



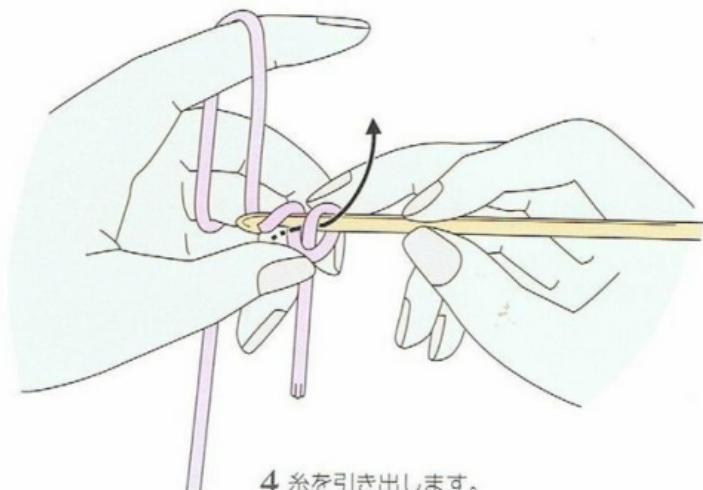
1 かぎ針を糸の向こう側にあてて、矢印のようにかぎ針を一回転させます。



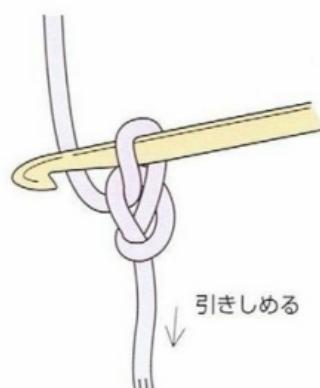
2 かぎ針に糸を巻きつけます。



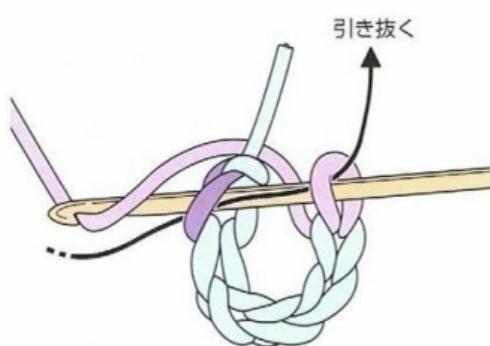
3 矢印のようにかぎ針を動かして糸をかけます。



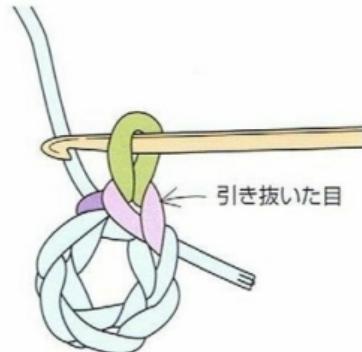
4 糸を引き出します。



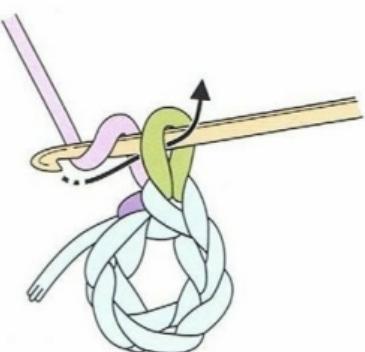
5 糸端を引きしめます。



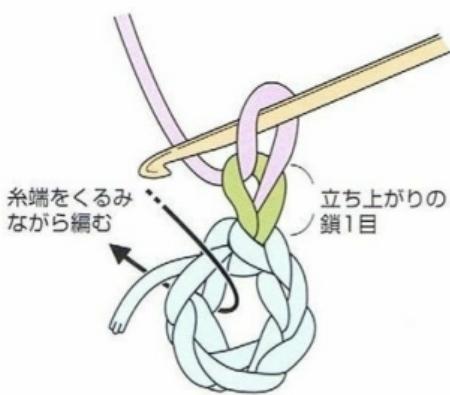
12 糸をかけて引き抜きます
(鎖編みを“わ”にする)。



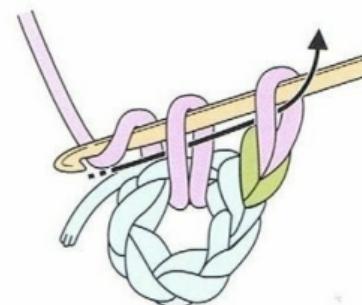
13 鎖編みを引き抜いたところです。



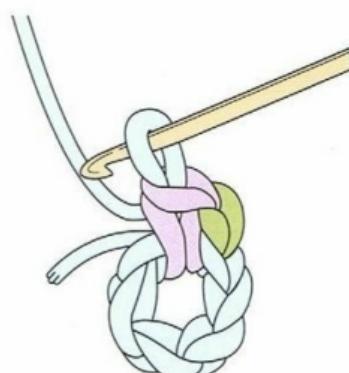
14 かぎ針に糸をかけて引き出します。



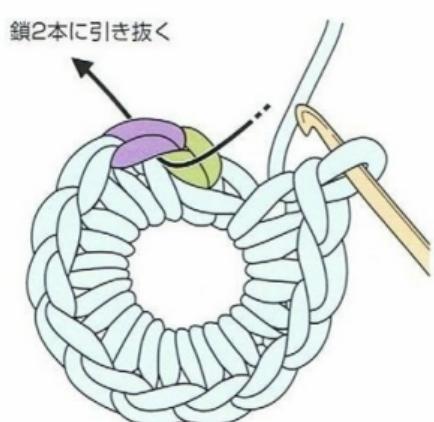
15 立ち上がりの鎖1目が編めました
(糸端は編み目に添わせる)。



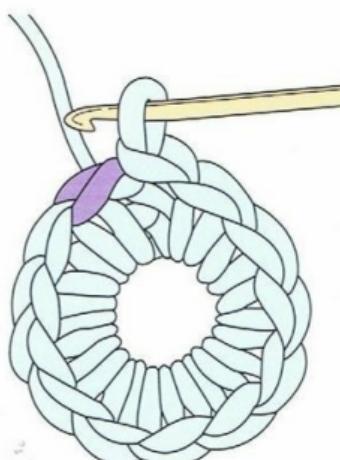
16 “わ”の中にかぎ針を入れて糸を引き
出し、もう一度糸をかけて引き抜き
ます(糸端を編みくるみながら編む)。



17 細編み1目が編めました。
同じように全部で12目
編み入れます。



18 1段めの編み終わりは、最初の細
編みの頭鎖2本を拾ってかぎ針を
入れ、糸をかけて引き抜きます。

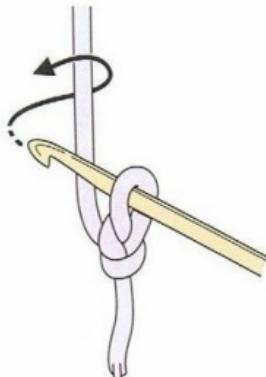


19 1段めが編めました(2段めからの編み
方は26ページの細編みで立ち上がり
をつけて丸く編む方法と同じです)。

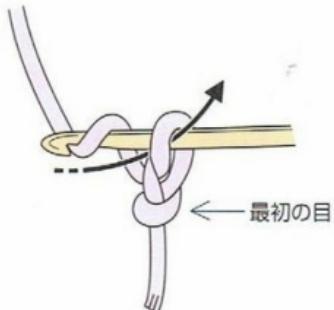
1段めを編んだところ



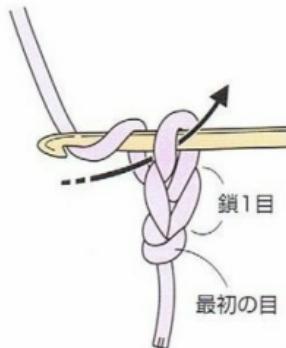
2目めからの編み方



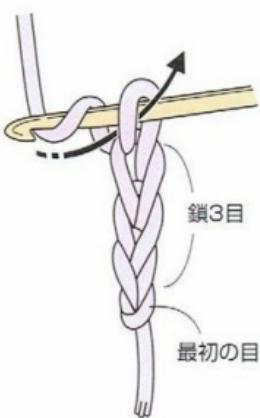
6 矢印のようにかぎ針を動かして糸をかけます。



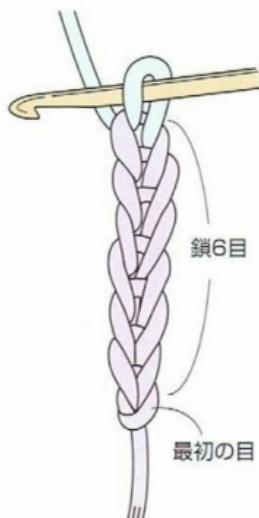
7 かぎ針にかかった目の中から糸を引き出すと鎖1目が編めます。



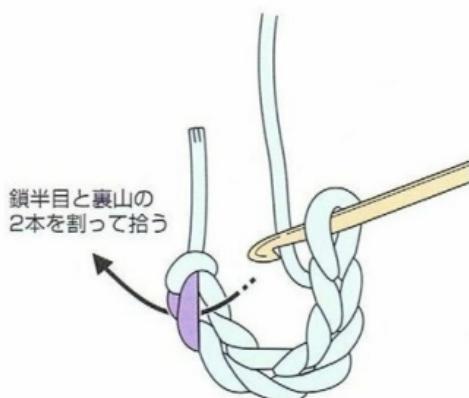
8 糸をかけて、かぎ針にかかった目の中から引き出します。



9 必要な目数を編んでいきます。



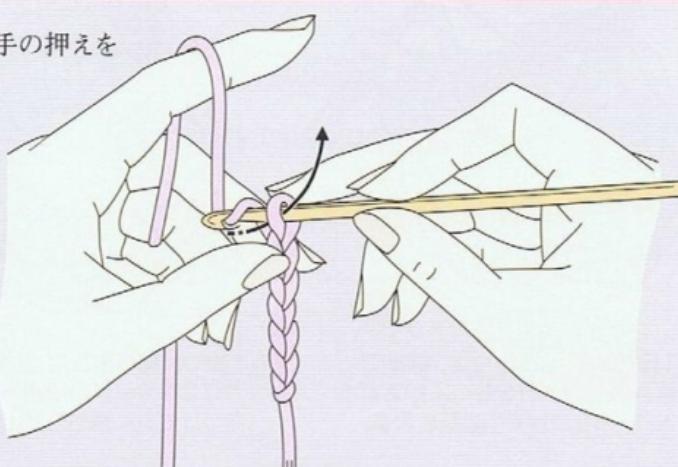
10 鎖6目が編めたところです。



11 作り目の1目めの外側鎖半目と裏山の2本を拾って、かぎ針を入れます。

POINT

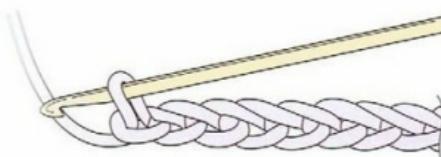
鎖目は3~4目編むごとに、左手の押えを移動しながら編んでいきます。



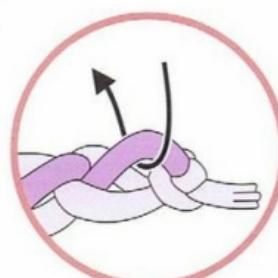
鎖編みで“わ”を作る方法2

帽子などのように下から編み上げるときに使う方法です。

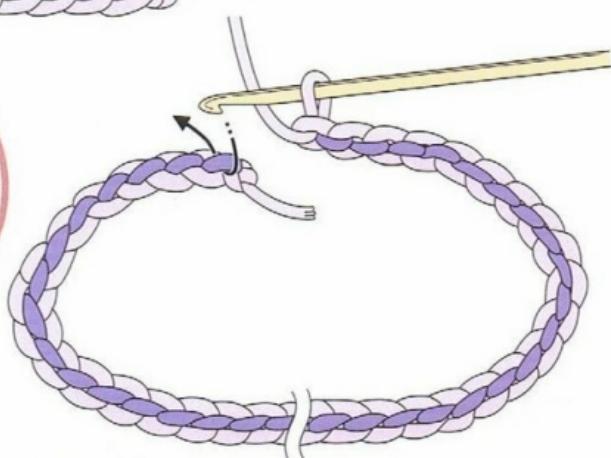
◆ “わ”的作り方は24ページ1～5を参照してください。



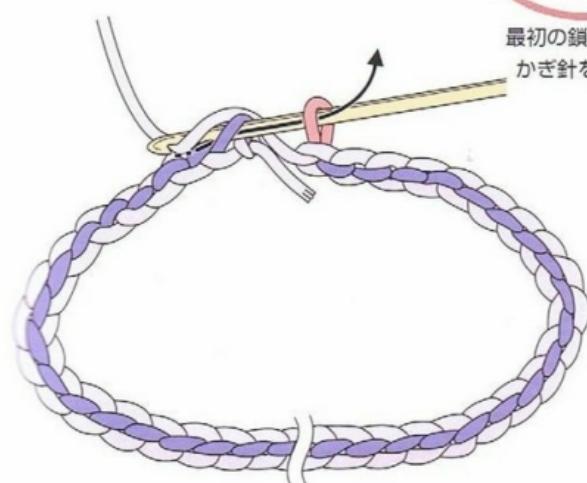
1 必要な目数を鎖編みで編みます。



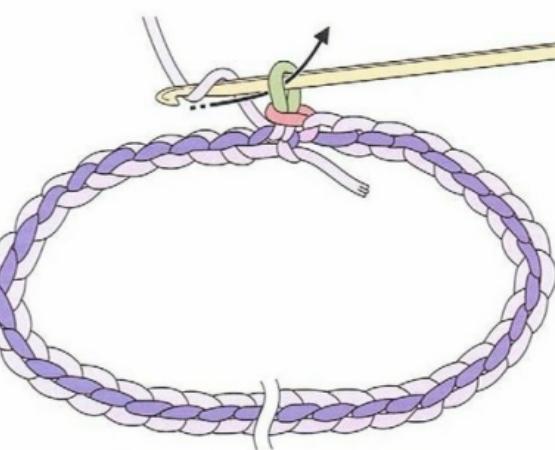
最初の鎖の裏山に
かぎ針を入れる



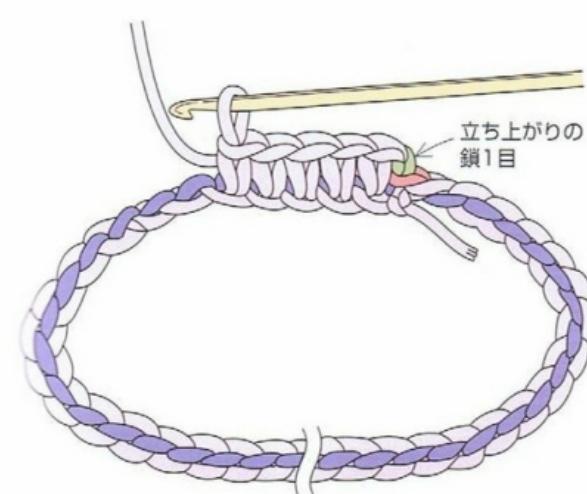
2 鎖編みの最初の目の裏山にかぎ針を入れて“わ”にします
(このときに鎖編みがねじれないように注意しましょう)。



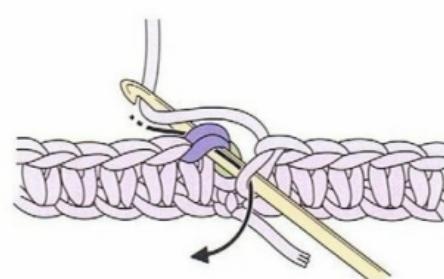
3 糸をかけて引き抜きます。



4 立ち上がりの鎖1目を編みます。



5 裏山を拾いながら細編みを編んでいきます。



6 編み始めの細編みの頭鎖2本を拾って引き抜きます。

POINT

“わ”にするとき、
ねじれないように裏山を
上に並べましょう。

編み目の高さと立ち上がりの目の高さ

立ち上がりの目は各段の編み始めに、その段の編み目の高さを鎖目におきかえたものです。

編み目の高さを鎖目の目数にあてはめると下の図のようになります。

細編みの立ち上がりの鎖目は1目と数えませんが、中長編み以上の立ち上がりの鎖目は1目と数えてください。

立ち上がりの鎖目を1目と数えた場合は、その台になる目が必要となります。

細編み以外は立ち上がりの鎖目をそれぞれの編み目の高さ分編み、実際の編み目は1目差し引いた目数を編んでも、立ち上がりの鎖目を1目と数えますので、必要目数を編んだことになります。

編み目の高さ

編み目の高さと立ち上がりの目の高さ

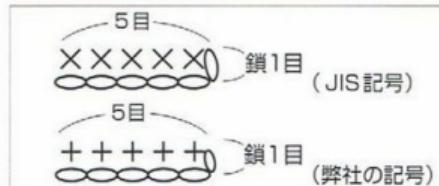
ひきぬきあみめ
引き抜き編み目



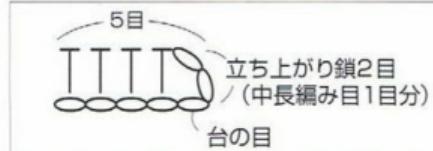
表から見た編み目

裏から見た編み目

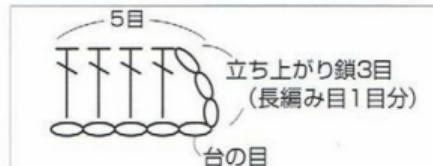
こまあみめ
細編み目



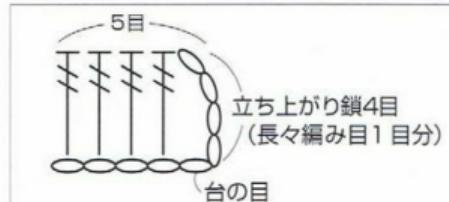
ちゅうながあみめ
中長編み目



ながあみめ
長編み目



ながながあみめ
長々編み目



みつまきながあみめ
三つ巻き長編み目



編み目記号と編み方

編み目記号について

編み目記号は編み目の状態を表わす記号として、日本工業規格 (Japanese Industrial Standards) によって定められたものです。

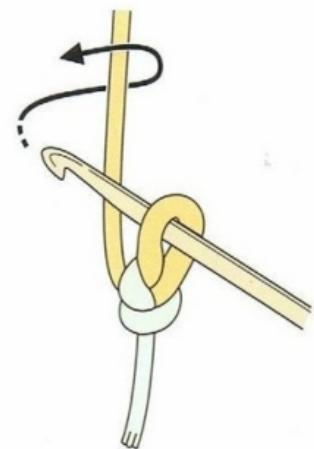
一般的には頭文字をとって「JIS記号」といいます。

JIS記号を使って編み地を表示する時は、「表側から見た編み図」と決められています。

くさりあみめ 鎖編み目

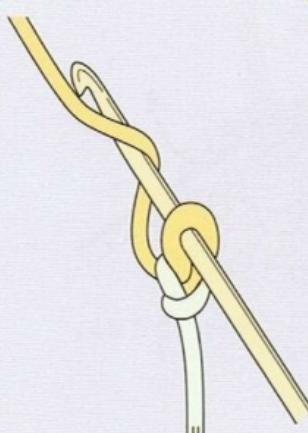


〈表〉

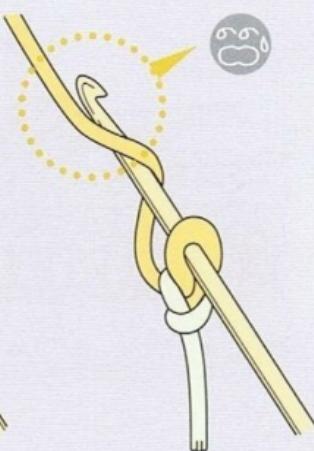


POINT

正しいかぎ針の状態と糸のかけ方です。



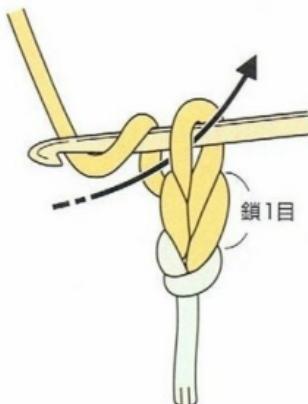
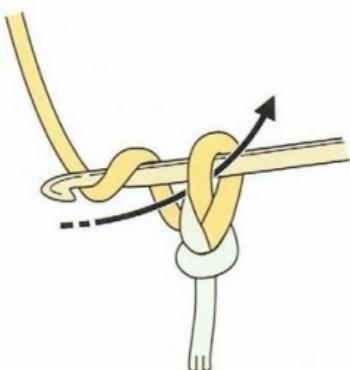
かぎ針の針先が上を向くと、糸が引き抜けません。



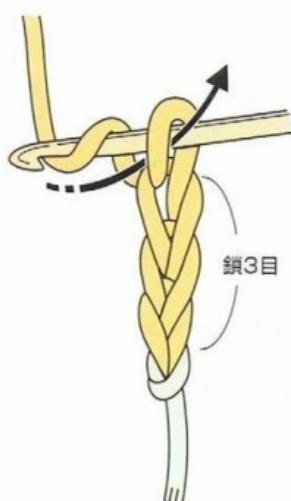
〈裏〉



1 矢印のようにかぎ針を動かして、糸をかけます。



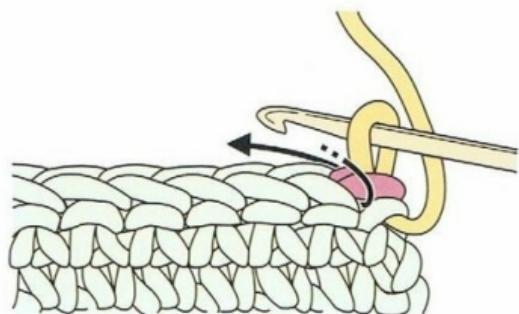
2 かぎ針にかかった目の中から糸を引き出すと、鎖1目が編めます。



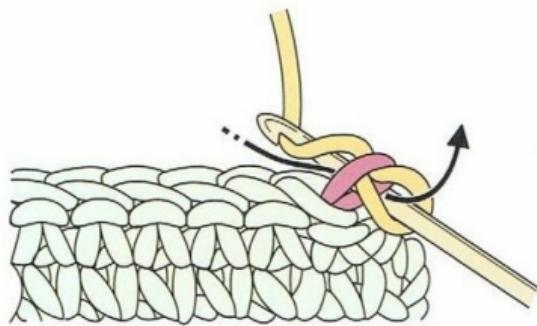
3 糸をかけて、かぎ針にかかった目の中から2目めの鎖編みを引き出します。

4 「糸をかけて引き出す」をくり返して、編み進みます。

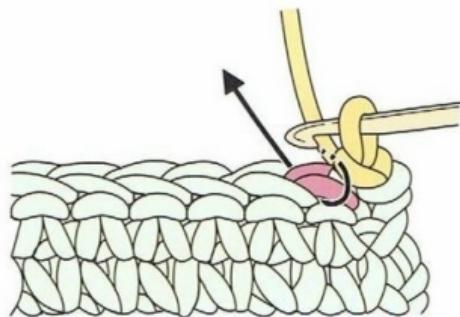
ひきぬきあみめ
引き抜き編み目



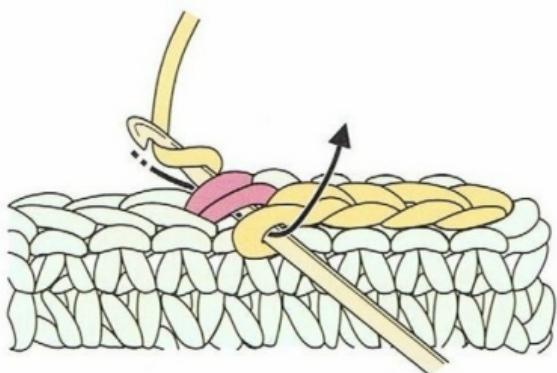
1 矢印のように前段の頭鎖2本に、かぎ針を入れます。
(右端を手前にして編み地を持ち替える)



2 かぎ針に糸をかけて、矢印のように糸を引き抜きます。

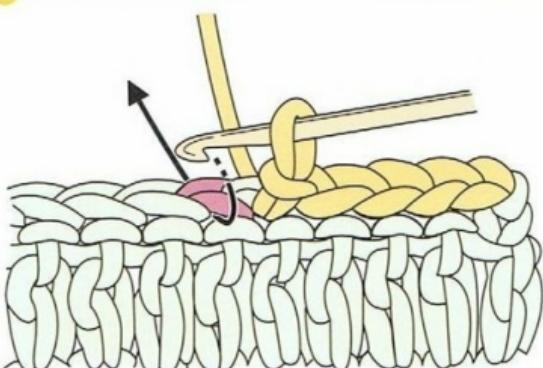


3 2目めも前段の編み目の頭鎖2本にかぎ針を入れて
引き抜きます。



4 同じように前段の編み目の頭鎖2本にかぎ針を入れて、
引き抜きます(つれやすいので、糸はゆるめに引き抜き
ましょう)。

長編みの上に編む場合



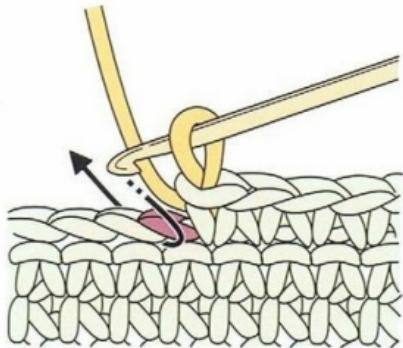
編み地の土台が長編みになっても、編み方は細編みの土台と同じです。

こまあみめ
細編み目

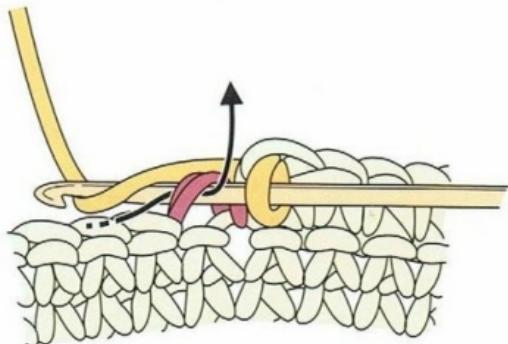
弊社の記号

+(X)

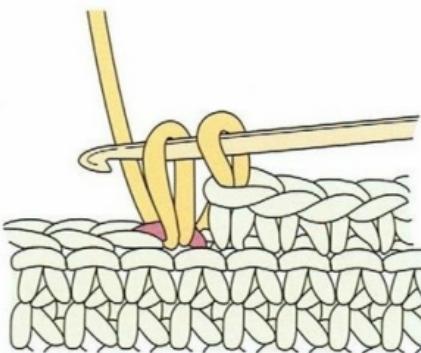
JIS記号



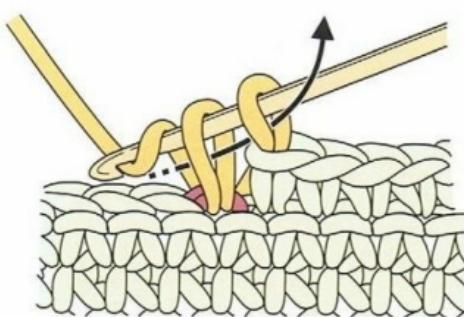
1 矢印のように前段の編み目の頭鎖2本に、かぎ針を入れます。



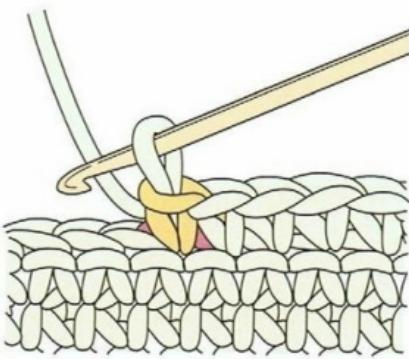
2 かぎ針に糸を向こう側から手前にかけて、矢印のように引き出します。



3 鎖1自分の高さの糸を引き出します。



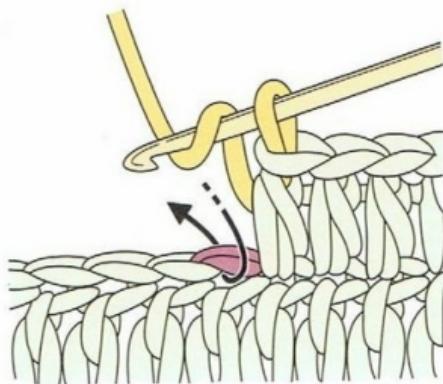
4 もう一度かぎ針に糸をかけて、かぎ針にかかっている2本を一度に引き抜きます。



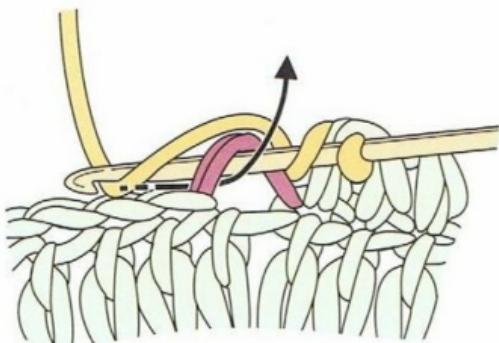
5 細編み目が編めました。

ちゅうながあみめ
中長編み目

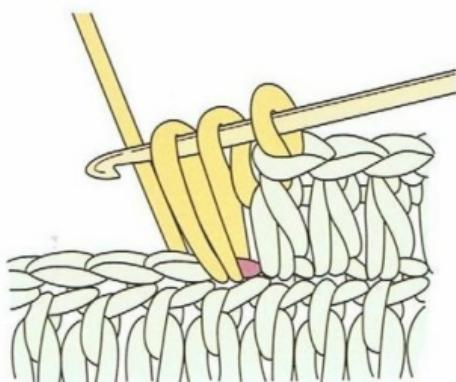
T



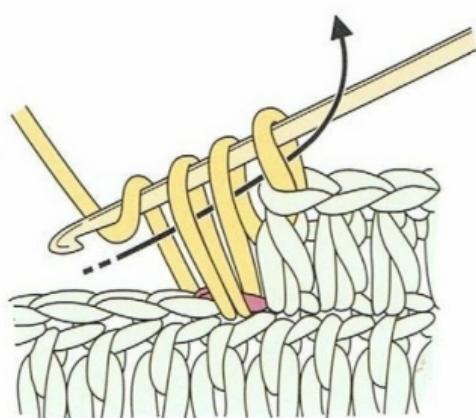
1 かぎ針に糸をかけて、前段の編み目の頭鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



2 かぎ針に糸を向こう側から手前にかけて、矢印のように糸を引き出します。



3 鎖2自分の高さの糸を引き出します。



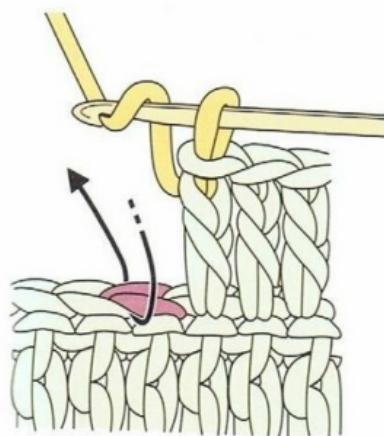
4 もう一度かぎ針に糸をかけて、かぎ針にかかっている3本を一度に矢印のように引き抜きます。



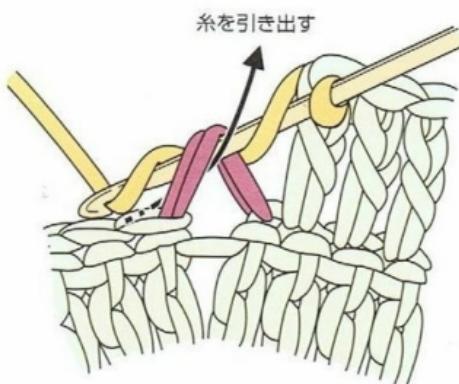
5 中長編み目が編めました。

ながあみめ 長編み目

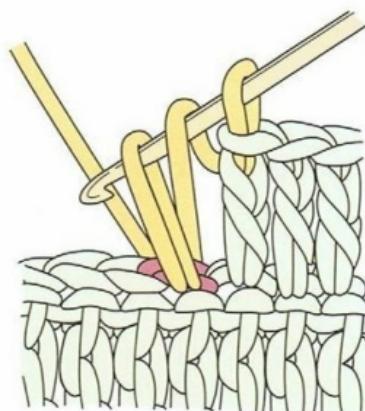
下



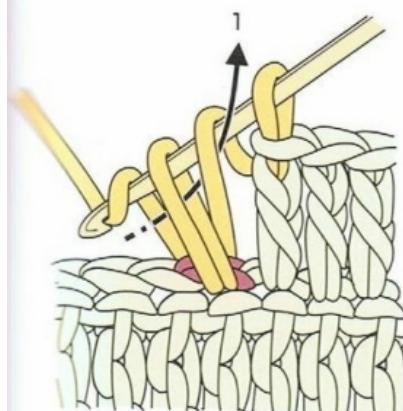
1 かぎ針に糸をかけて、前段の頭鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



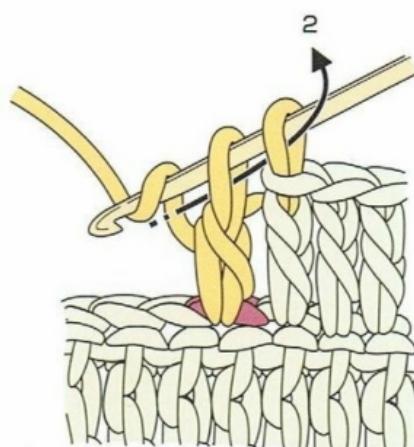
2 かぎ針に糸を向こう側から手前にかけて、矢印のように糸を引き出します。



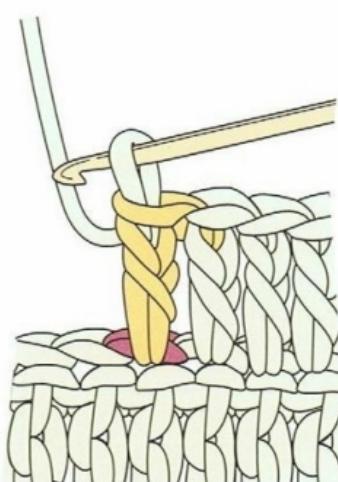
3 鎖2自分の高さの糸を引き出します。



4 かぎ針に糸をかけて、かぎ針にかかっている針先から2本を矢印のように引き出します。



5 もう一度かぎ針に糸をかけて、かぎ針に残っている2本を一度に引き抜きます。

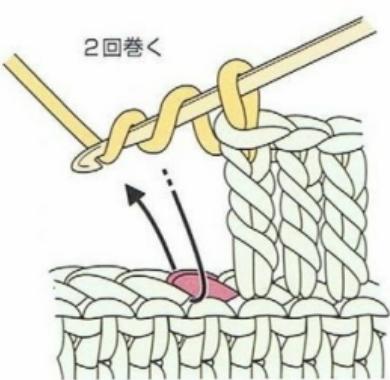


6 長編み目が編めました。

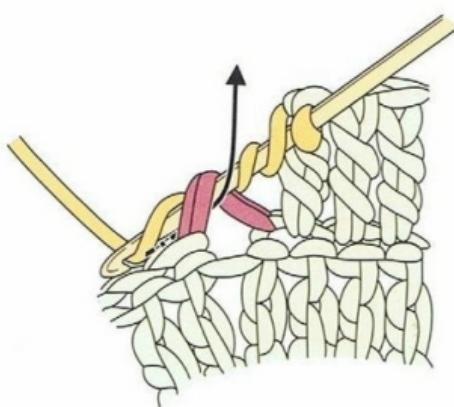
ながながあみめ
長々編み目



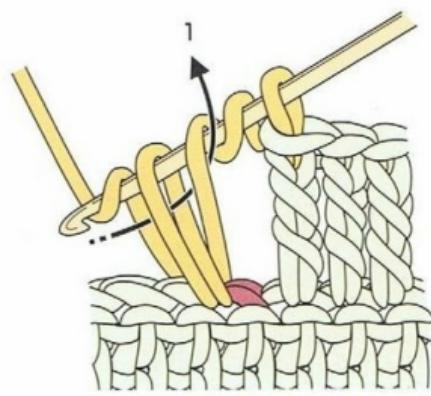
編み図記号と編み方—長々編み目



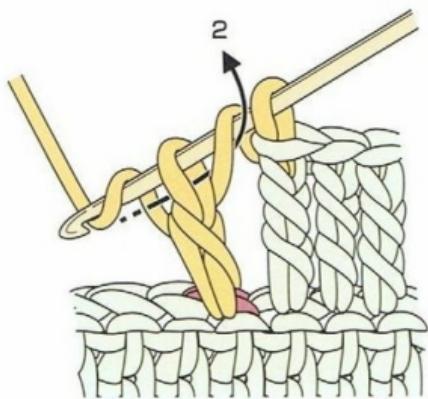
1 かぎ針に糸を2回巻き、前段の頭鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



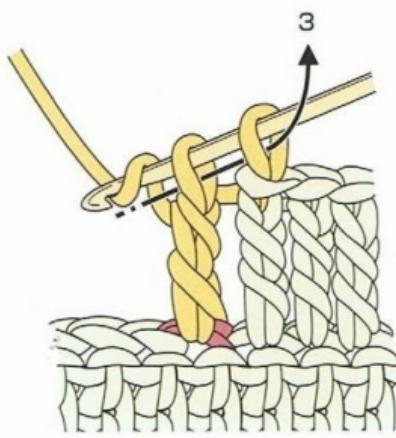
2 かぎ針に糸を向こう側から手前にかけて、矢印のように糸を引き出します(鎖2自分の高さの糸を引き出す)。



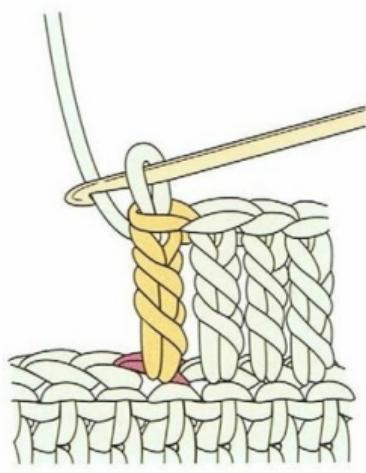
3 かぎ針にかかっている針先から2本を矢印のように引き出します。



4 もう一度かぎ針に糸をかけて2本を引き出します



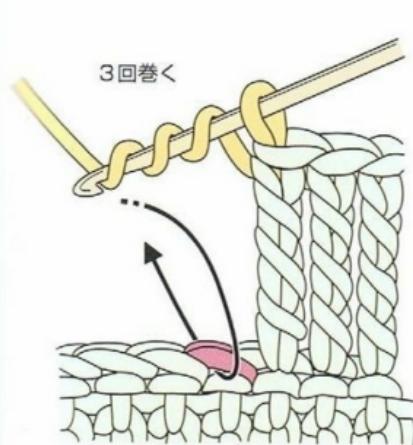
5 さらにもう一度かぎ針に糸をかけて、かぎ針にかかっている2本を一度に引き抜きます。



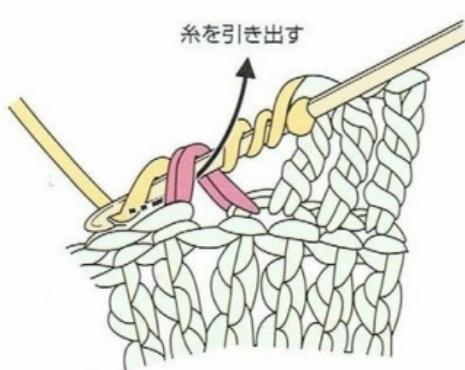
6 長々編み目が編めました。

みつまきながあみめ

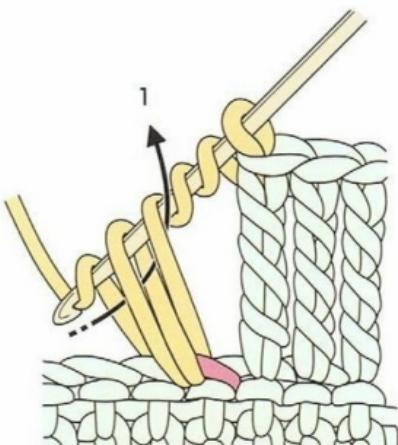
三つ巻き長編み目



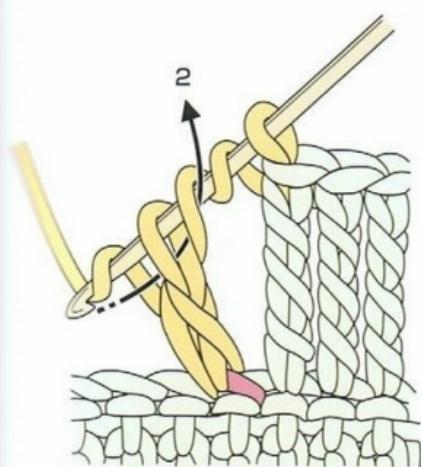
1 かぎ針に糸を3回巻き、前段の頭
鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



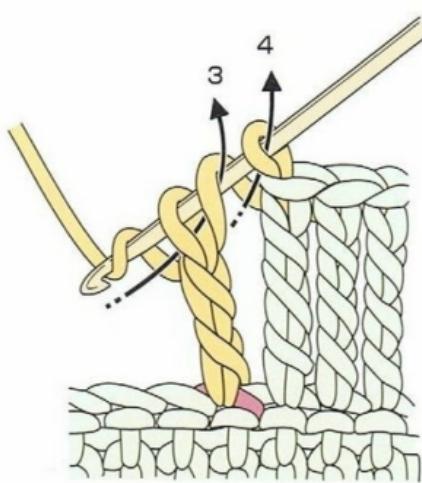
2 かぎ針に糸を向こう側から手前にかけて、矢印のように糸を引き出します(鎖2目の高さの糸を引き出す)。



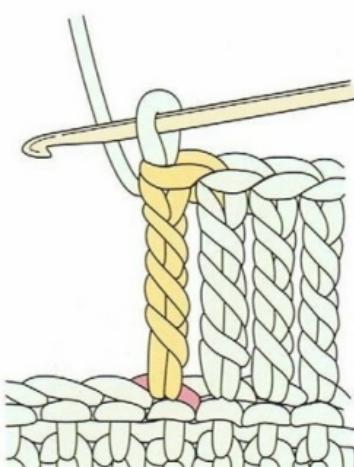
3 かぎ針にかかっている針先から
2本を矢印のように引き出します。



4 糸をかけて(2回め)2本を引き出します(鎖1自分の高さの糸を引き出す)。



5 さらにかぎ針に糸をかけて3回め、4回め
と針先から2本ずつ糸を引き抜きます
(鎖1自分の高さの糸を2回引き抜く)。



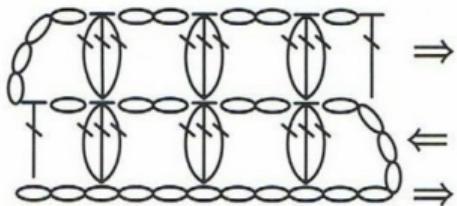
6 三つ巻き長編み目が編めました。

玉編み・パプコーン

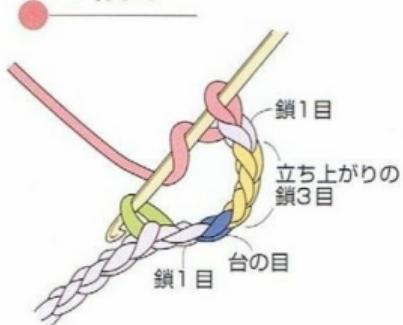
ながあみさんめのたまあみめ

長編み3目の玉編み目

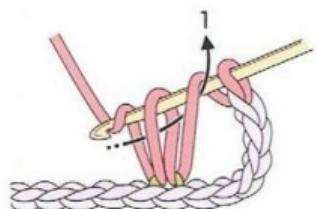
(頭を割って拾う)



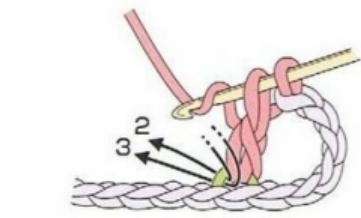
1段め



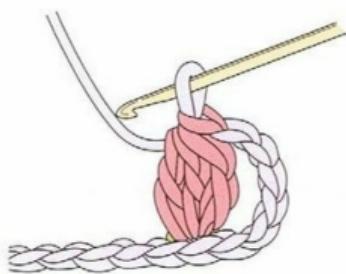
1 かぎ針に糸をかけて、鎖の裏山にかぎ針を入れます。



2 鎖2自分の高さの糸を引き出し、糸をかけて針先から2本を引き出したままにしておきます(長編みは未完成)。



3 同じ目にかぎ針を入れて未完成の長編みを3目編みます。



5 「長編み3目の玉編み目」が編めました。



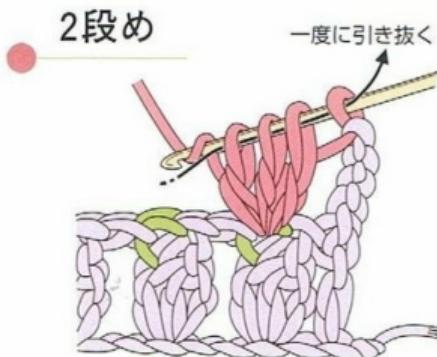
6 鎖2目を編み、次も2~4をくり返して編みます。



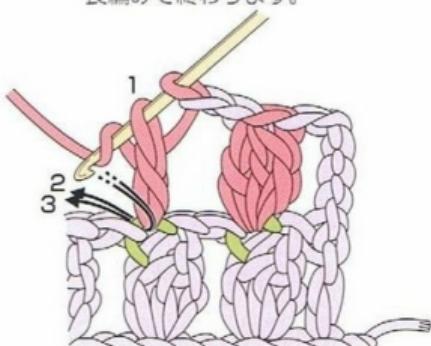
7 長編み3目の玉編み目が2模様編めました。左端は鎖1目を編み、長編みで終わります。



8 立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編み、右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。



9 前段玉編みの頭鎖2本を割って拾い、未完成の長編み3目を編みます。糸をかけてかぎ針にかかった目を一度に引き抜きます。

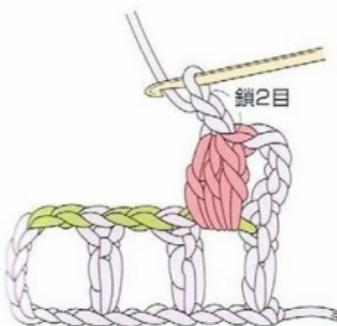
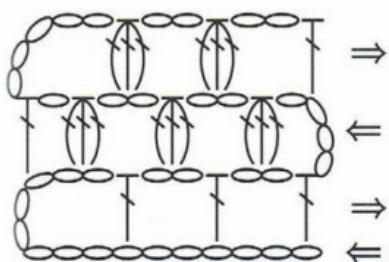


10 次の玉編みも前段玉編みの頭鎖2本を割って拾い、同じように編みます。

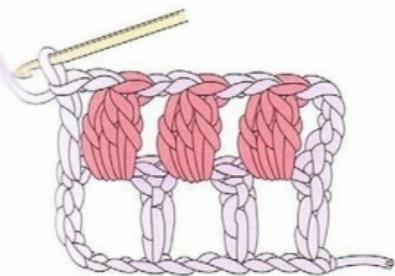
ながあみさんめのたまあみめ

長編み3目の玉編み目

(そく
ひろ
束に拾う)

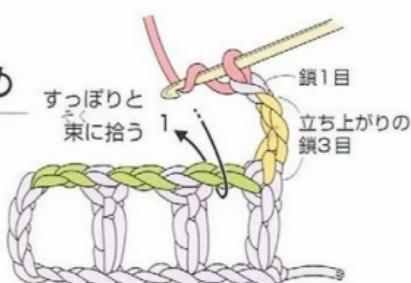


5 鎖2目を編みます。

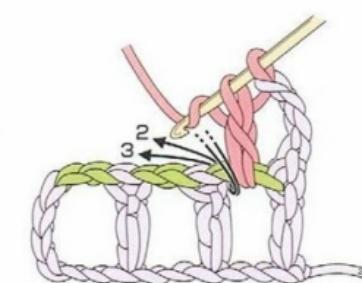
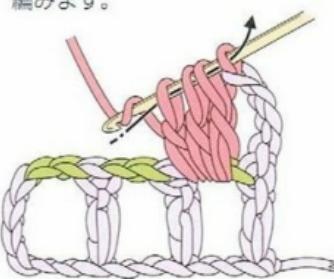


8 束に拾う「長編み3目の玉編み目」が3模様編めました。

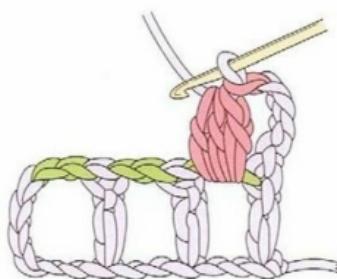
2段め



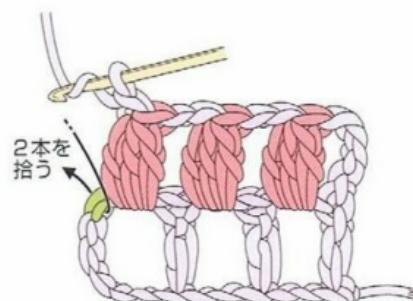
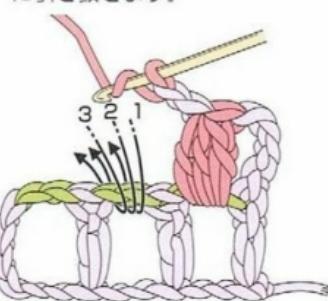
1 かぎ針に糸をかけ、前段の鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って編みます。



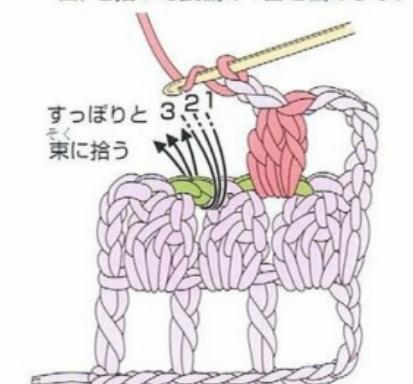
2 束に拾いながら未完成の長編みを編みます。



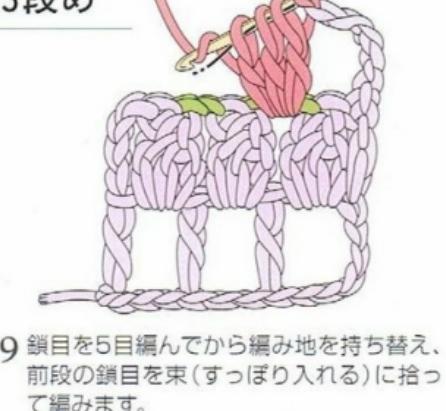
4 「長編み3目の玉編み目」が編めました。



6 次も前段の鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って編みます。



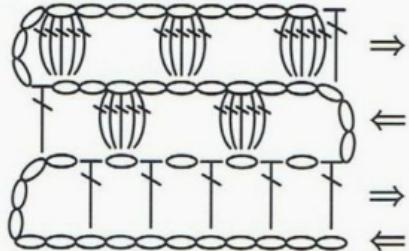
3段め



10 次も前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って編みます。

玉編み・バブコーン—長編み3目の玉編み目(束に拾う)

ながあみごめのぱぶこーんあみめ
長編み5目のパプコーン編み目 (束に拾う)

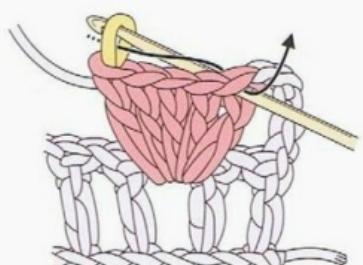
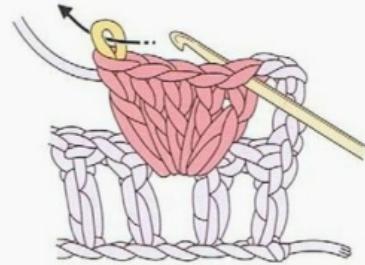


編み地は表から見たところです。

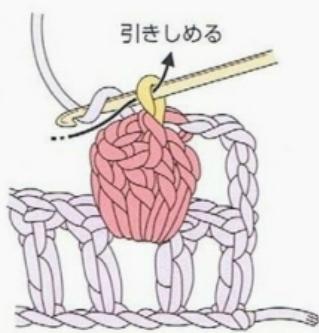


玉編み・バブコーン・長編み5目のバブコーン編み目(束に拾う)

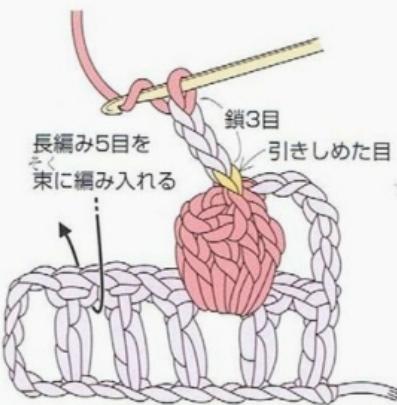
2段め



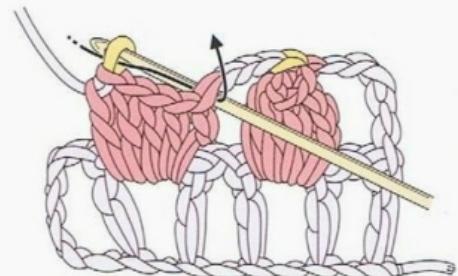
1 前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って長編み5目を編み、いったんかぎ針をはずして、長編みの最初の目と5目めに手前から入れ直します。



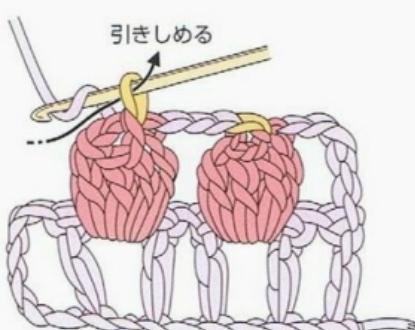
3 鎖1目を編んで引きしめます。



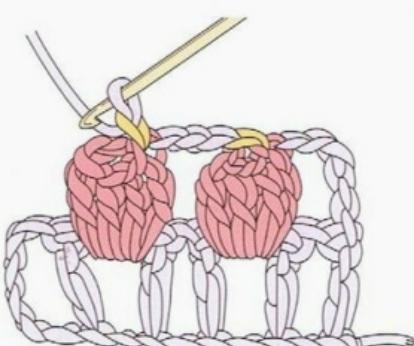
4 鎖3目を編んでから、前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って2模様めも編みます。



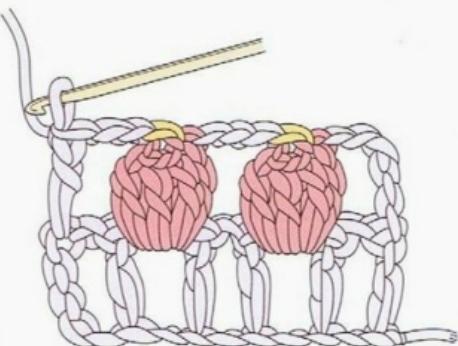
5 いったんかぎ針をはずして入れ直し、矢印のように引き抜きます。



6 鎖1目を編んで引きしめます。

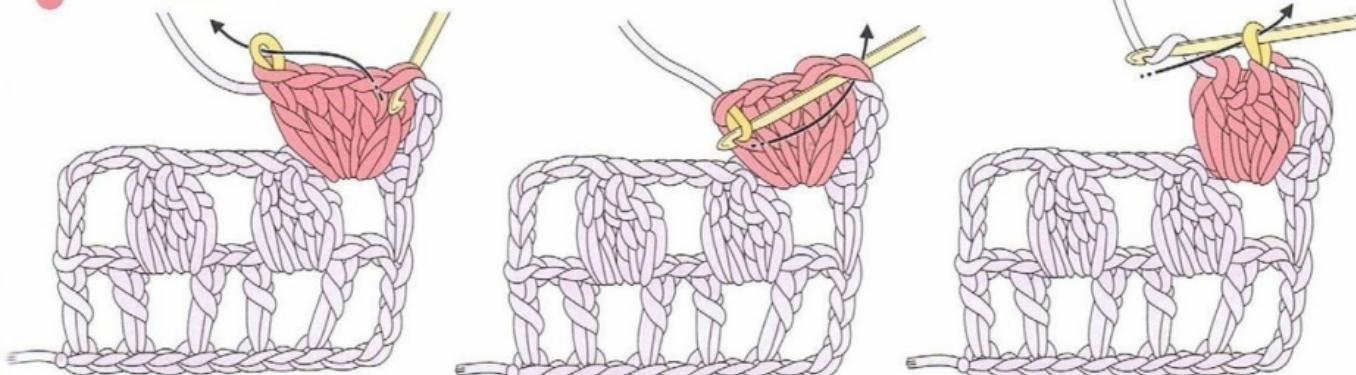


7 束に拾う「長編み5目のバブコーン編み目」が2模様編めました(表から見たバブコーン編み目)。

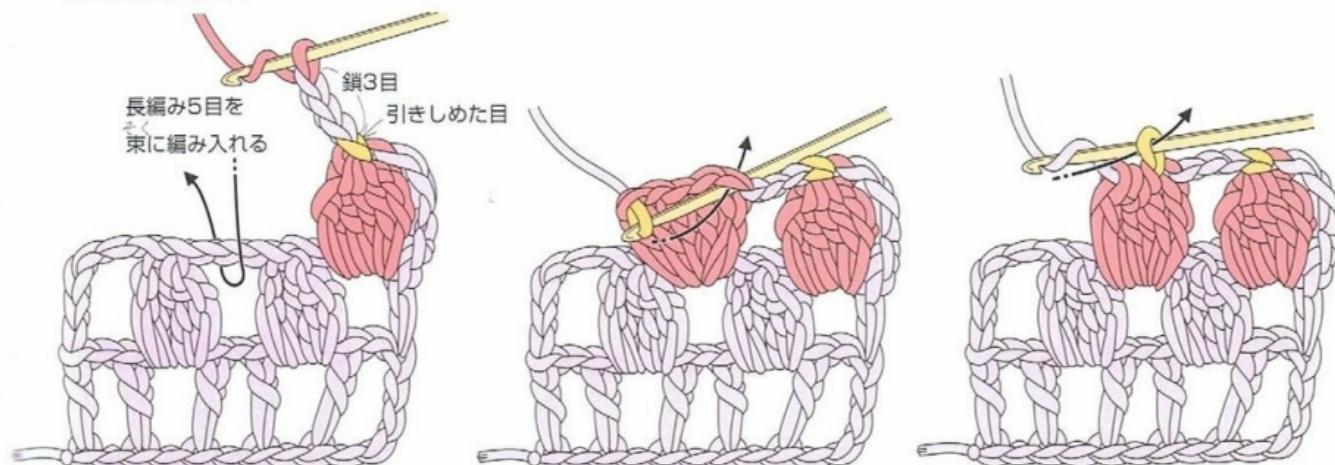


8 2段めの左端は前段の立ち上がりの鎖3目めの2本(裏山と外側鎖半目)を拾って長編み1目を編みます。

3段め



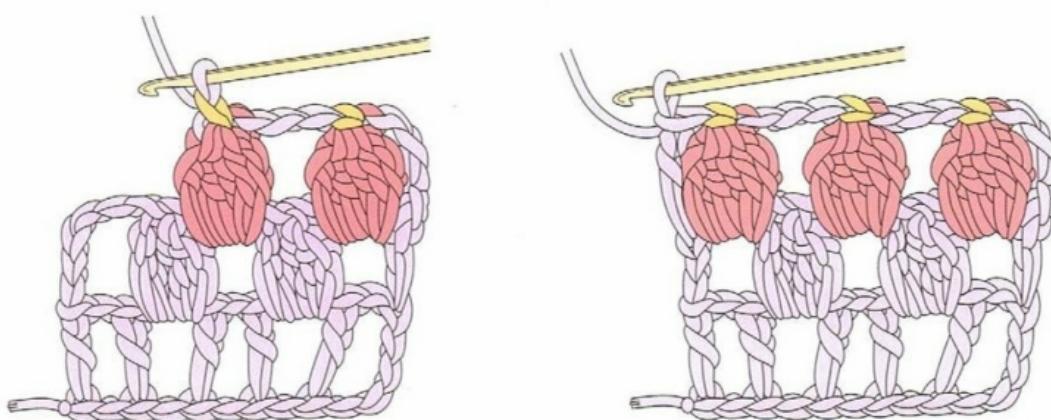
9 編み地を持ち替えて前段の鎖を束(すっぽり入れる)に拾って、長編み5目を編み、いったんかぎ針をはずして向こう側から矢印のようにかぎ針を入れます。



12 鎖3目を編んでから、前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って長編み5目を編みます。

13 いったんかぎ針をはずして入れ直し、矢印のように引き抜きます。

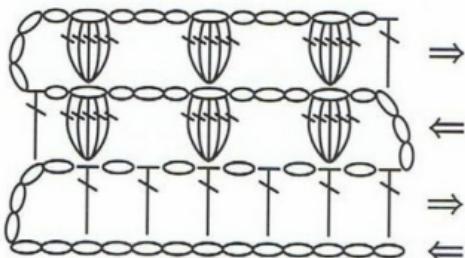
11 鎖1目を編んで引きしめます(向こう側にバブコーンのふくらみが出る)。



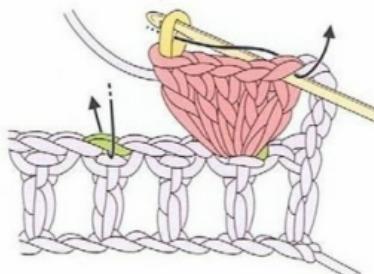
15 長編み5目のバブコーン編み目が2模様編めました(向こう側にバブコーンのふくらみが出る)。

16 束に拾う「長編み5目のバブコーン編み目」が編み終わりました(裏から見たバブコーン編み目)。

ながあみごめのばふこーんあみめ
長編み5目のパプコーン編み目 (頭を割って捨う)



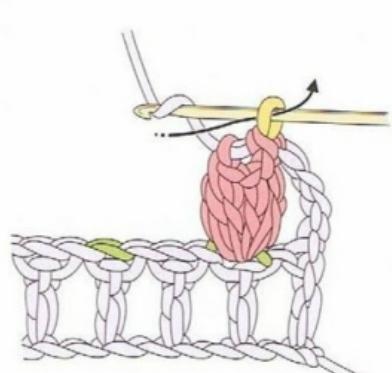
2段め



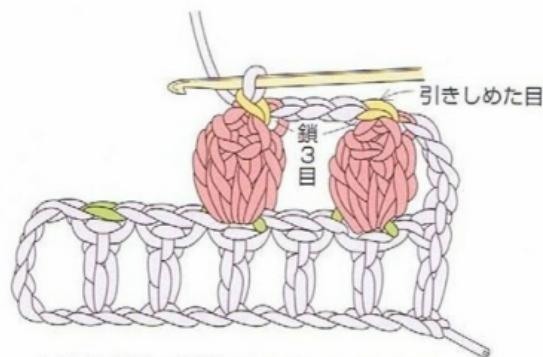
編み地は表から見たところです。



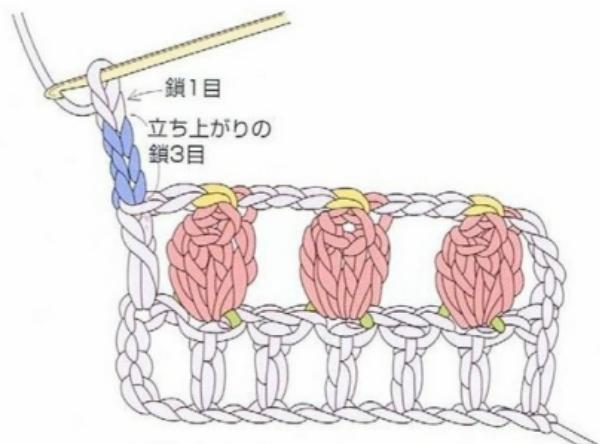
1 前段の長編みの頭鎖2本を捨てて長編み5目を編み、いったんかぎ針をはずして長編みの最初の目と5目めに手前から入れ直して引き抜きます。



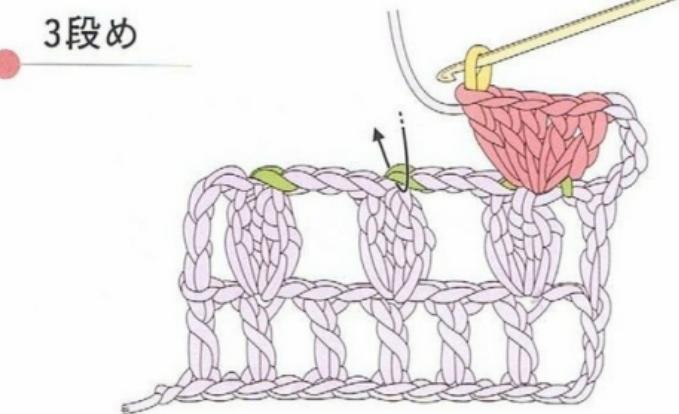
2 鎖1目を編んで引きしめます。



3 次も前段の頭鎖2本を捨てて編みます
 (表から見たパプコーン編み目)。

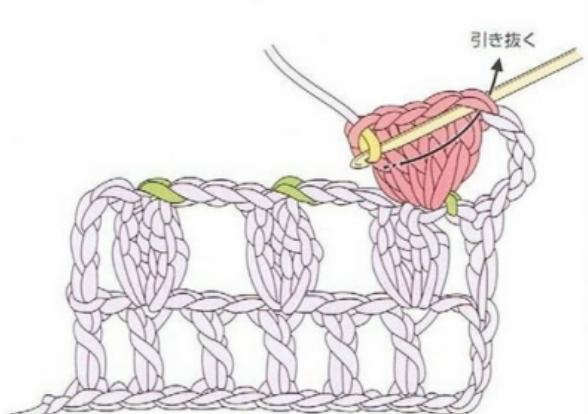


4 2段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。



3段め

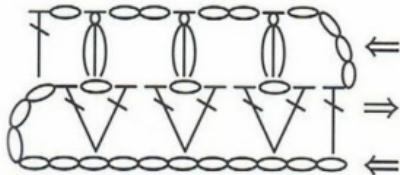
5 編み地を持ち替えて、前段のパプコーン編み目の頭鎖2本を割って捨い、長編み5目を編み入れます。



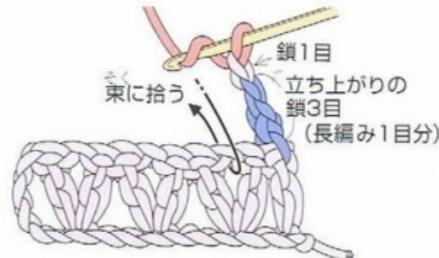
6 いったんかぎ針をはずして、向こう側から矢印のようにかぎ針を入れて引き抜きます。

かわりちゅうながあみさんめのたまあみめ

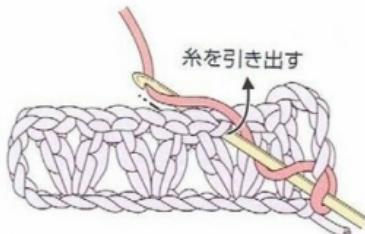
変わり中長編み3目の玉編み目(束に拾う)



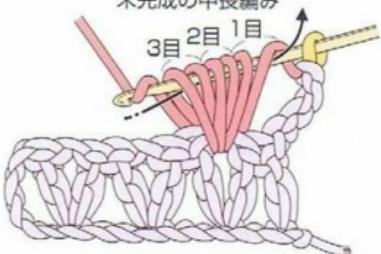
編み地は表から見たところです。



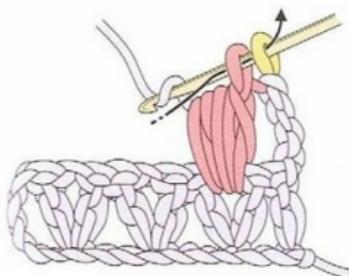
1 前段の鎖目を束(すっぽり入れる)にかぎ針を入れます。



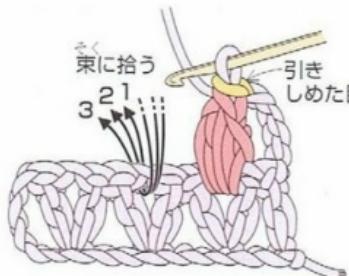
2 糸をかけて引き出します。
未完成の中長編み



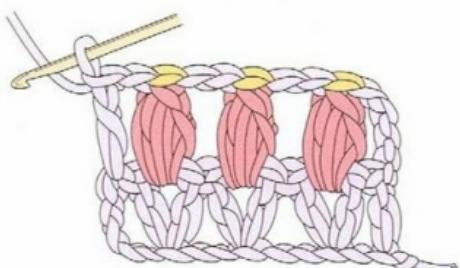
4 未完成の中長編み3目を矢印のように一度に引き抜きます。



5 さらに糸をかけて、かぎ針にかかっている2本を引き抜きます(引きしめた目)。

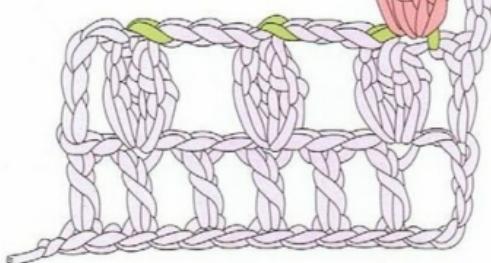


6 変わり中長編み3目の玉編み目が編めました。次も前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って編みます。

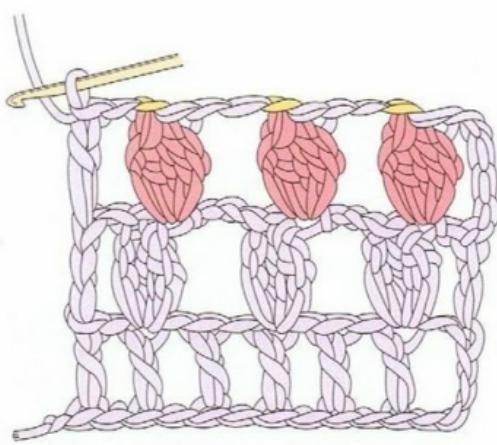


7 束に拾う「変わり中長編み3目の玉編み目」が編み終わりました。

●長編み5目のパプコーン編み目(頭を割って拾う)の続き



7 鎖1目を編んで引きしめます(向こう側にパプコーンのふくらみが出る)。

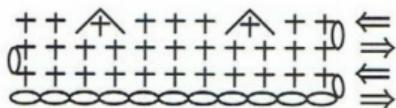


8 頭を割って拾う「長編み5目のパプコーン編み目」が編み終わりました(裏から見たパプコーン編み目)。

1目にまとめる編み目(減目)

こまあみふためいちど

細編み2目一度



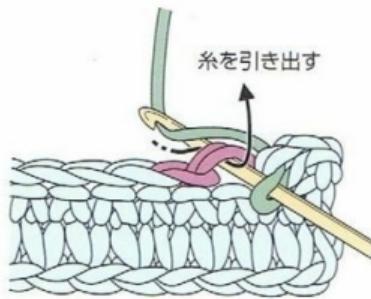
(表)



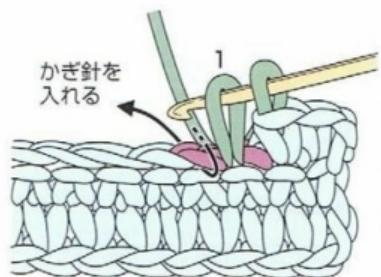
(裏)



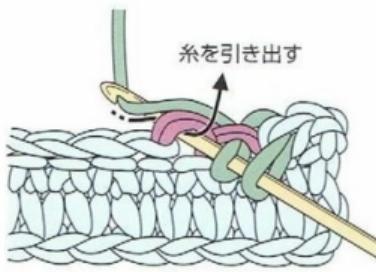
1目にまとめる編み目(減目)——細編み2目一度



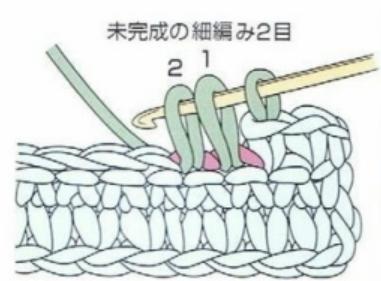
1 前段の頭鎖2本にかぎ針を入れ、糸をかけて引き出します。



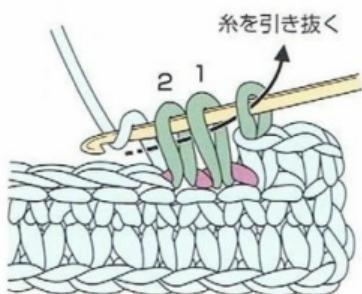
2 鎖1自分の高さの糸を引き出します(未完成の細編み)、次の目も頭鎖2本にかぎ針を入れます。



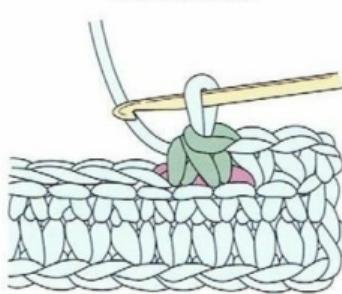
3 糸をかけて鎖1自分の高さの糸を引き出します。



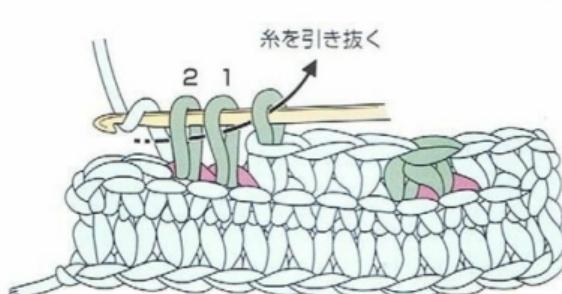
4 未完成の細編み2目が編めました。



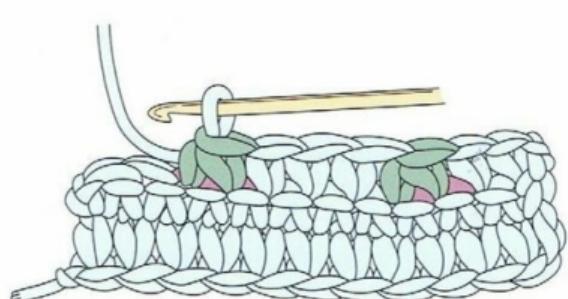
5 糸をかけてかぎ針にかかる3本を、一度に引き抜きます(2目が1目になります)。



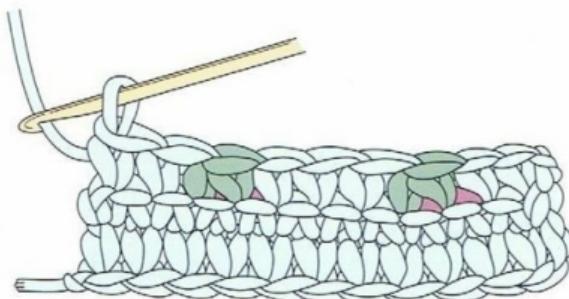
6 「細編み2目一度」が編めました(1目減目された状態)。



7 2回目の細編み2目一度も1~5をくり返して編みます。



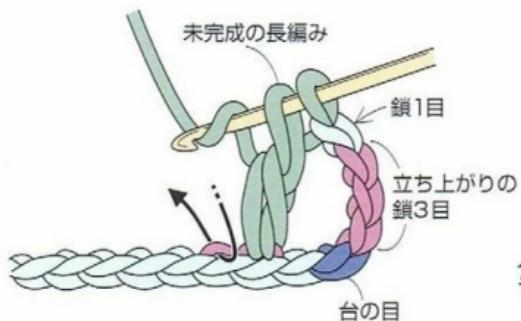
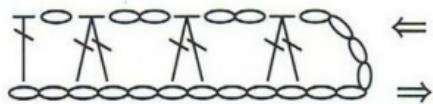
8 2回目の細編み2目一度が編めました。



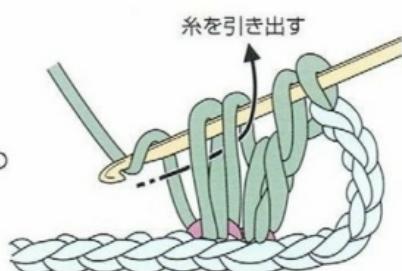
9 「細編み2目一度」の段が編み終わりました。

ながあみふためいちど

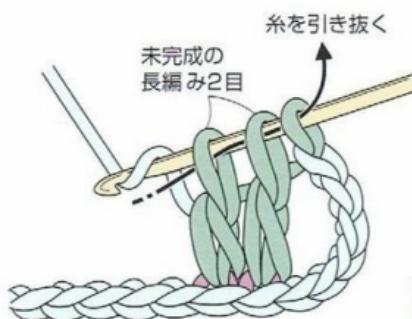
長編み2目一度



1 未完成の長編みを1目編み、糸をかけてかぎ針を次の目に入れます。



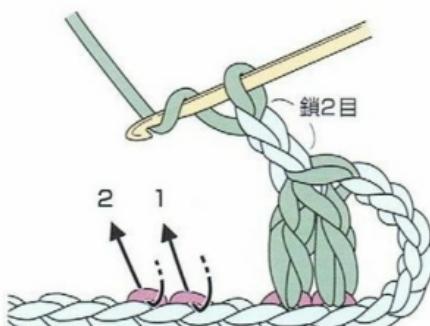
2 2目めも未完成の長編みを編みます。



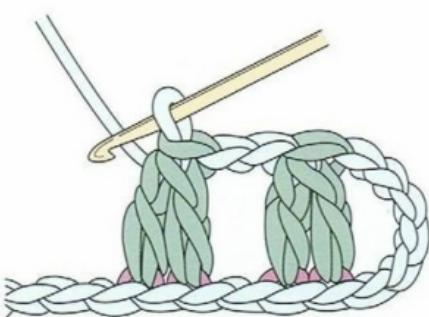
3 かぎ針にかかっている3本を、糸をかけて一度に引き抜きます(2目が1目になる)。



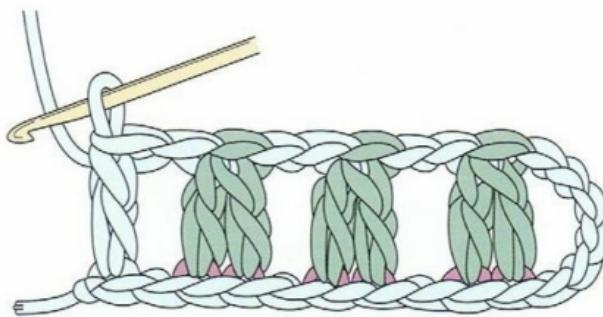
4 「長編み2目一度」が編めました
(1目減目された状態)。



5 2回めの長編み2目一度も1~3を
くり返して編みます。



6 2回めの長編み2目一度が編めました。



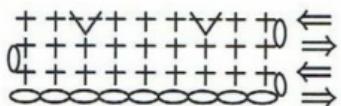
7 「長編み2目一度」の段が編み終わりました。

1目から編み出す編み目

こまあみふためをあみいれる

ましめ

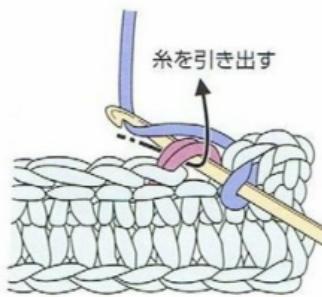
細編み2目を編み入れる(増し目)



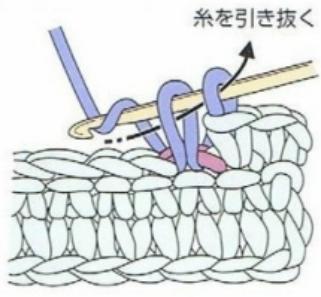
(表)



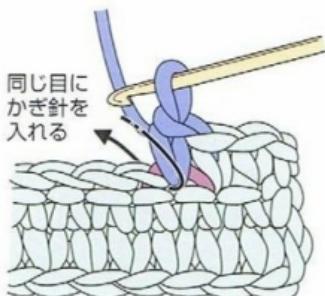
(裏)



1 前段の頭鎖2本にかぎ針を入れて、糸をかけて引き出します。



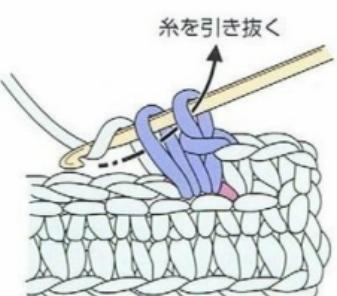
2 鎖1自分の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます(細編み1目)。



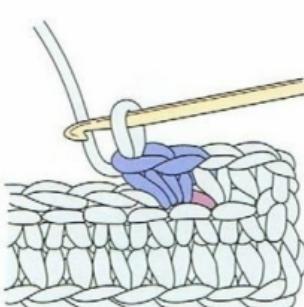
3 同じ目の頭鎖2本に、もう一度かぎ針を入れます。



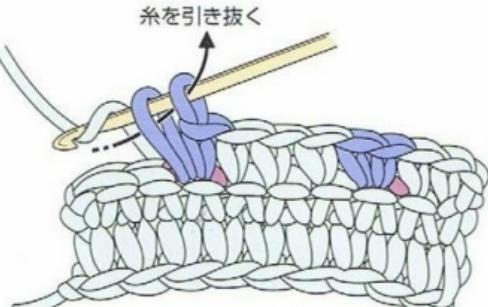
4 かぎ針に糸をかけて引き出します。



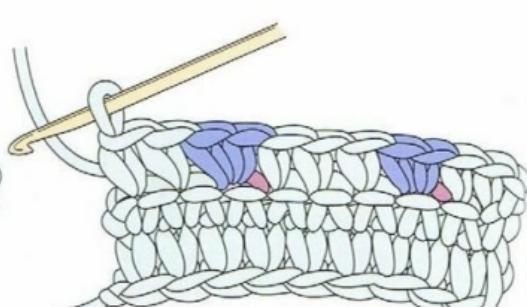
5 鎖1自分の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます。



6 同じ目に細編み2目(増し目)を編み入れました。



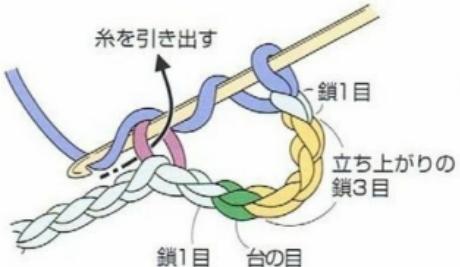
7 2回めも同じ目に細編み2目を編み入れます。



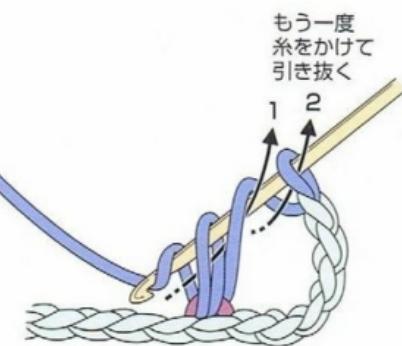
8 同じ目に「細編み2目を編み入れる」の段が編み終わりました。

ながあみふためをあみいれる

長編み2目を編み入れる①



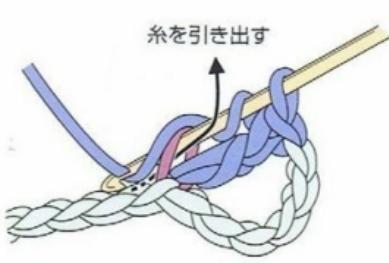
1 かぎ針に糸をかけて、鎖の裏山にかぎ針を入れます。



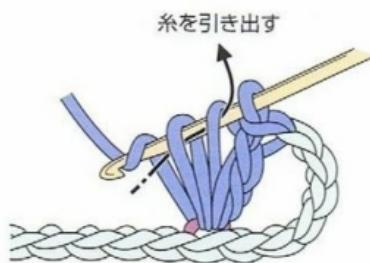
2 かぎ針に糸をかけて矢印のように糸を引き出し、もう一度糸をかけて針にかかった2本を引き抜きます。



3 長編み1目が編めましたら、同じ目にもう一度かぎ針を入れます。



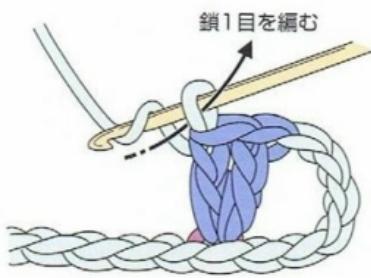
4 かぎ針に糸をかけて引き出します。



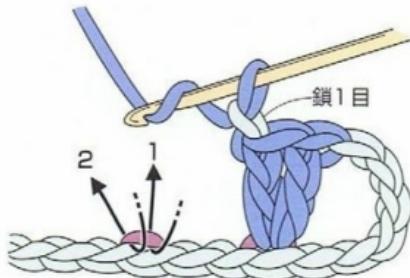
5 かぎ針に糸をかけて矢印のように引き出します。



6 もう一度糸をかけて引き抜きます。



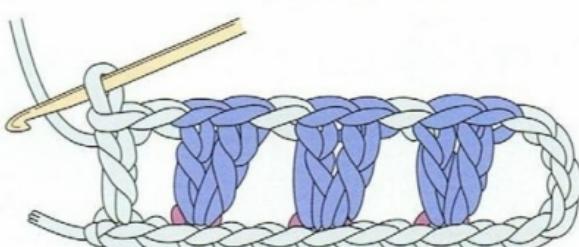
7 1目に「長編み2目を編み入れる」が編めました(増し目された状態)。



8 2回めを編み入れるときも、1目に長編み2目を編み入れます。



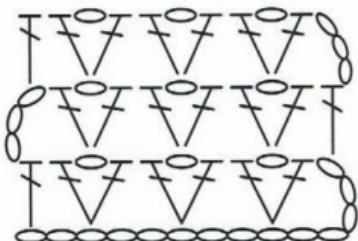
9 2回めの「長編み2目を編み入れる」を編み入れたところです。



10 「長編み2目を編み入れる」が編み終わりました。

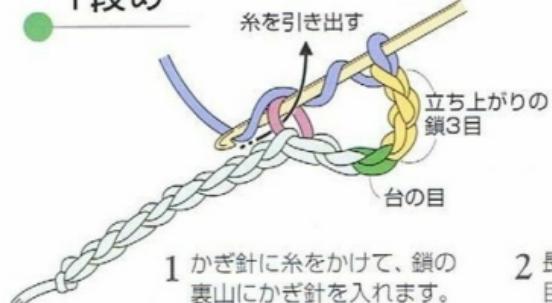
ながあみふためをそくにあみいれる 長編み2目を束に編み入れる②

(間に鎖1目が入り、2段めからは束に編み入れる)

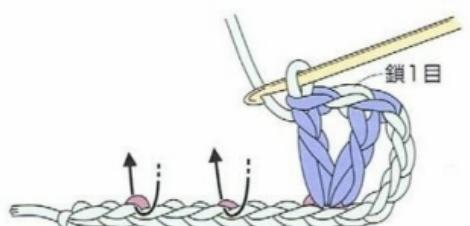
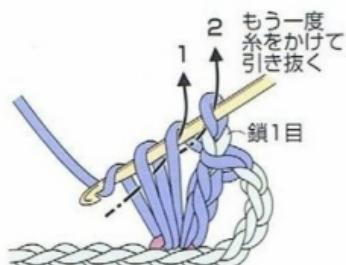


1目から編み出す編み目

1段め



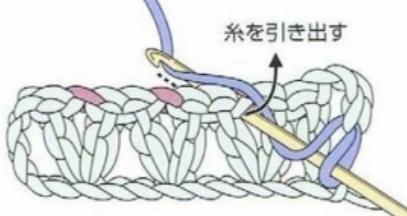
2 長編み1目と鎖1目を編み、同じ目にもう一度かぎ針を入れます。



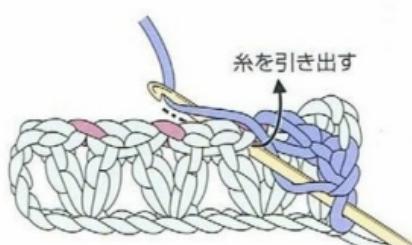
2段め



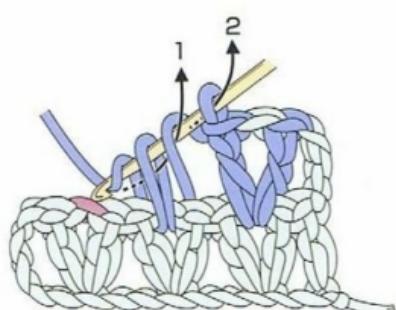
5 1段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目を編みます。



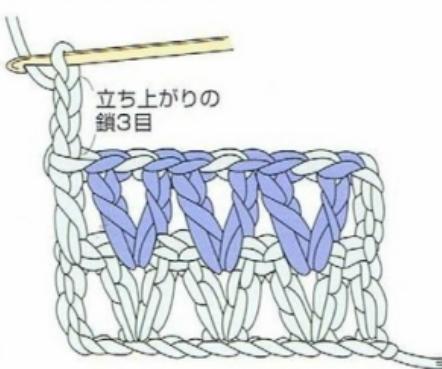
6 編み地を持ち替えて(持ち替え方は9ページを参照)、前段の鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って長編みを編みます。



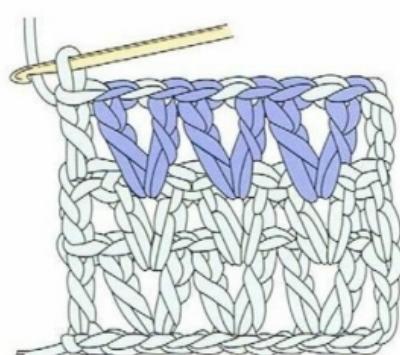
7 2目の長編みも鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って編みます。



8 次も前段の鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って長編みを編みます。



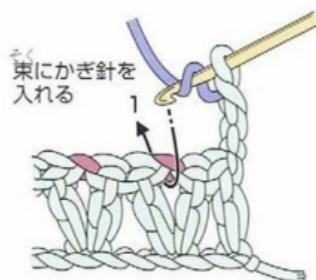
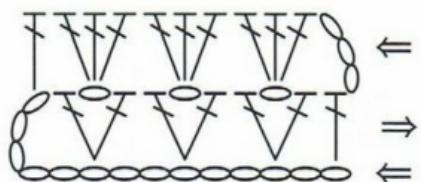
9 2段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目を編みます。



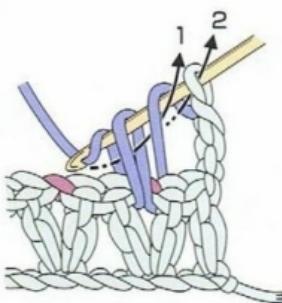
10 3段めも2段めと同じに編みます。「長編み目を束に編み入れる」が編み終わりました。

ながあみさんめをそくにあみいれる
長編み3目を束に編み入れる③

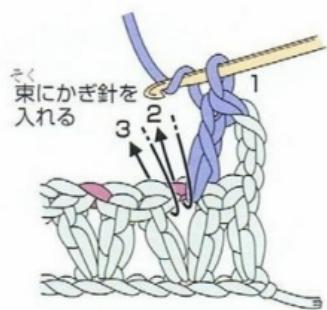
(2段めからは束に編み入れる)



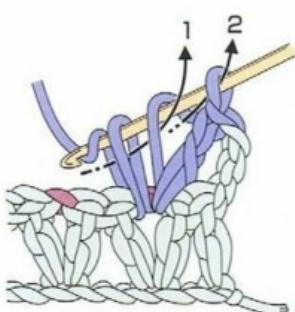
1 前段の鎖目を束(すっぽり入れる)
に拾って、かぎ針を入れます。



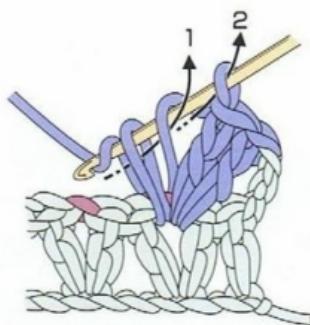
2 長編みを編みます。



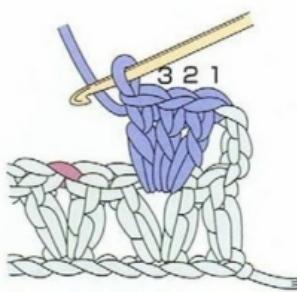
3 同じ鎖目を束(すっぽり入れる)に
拾って長編みを編みます。



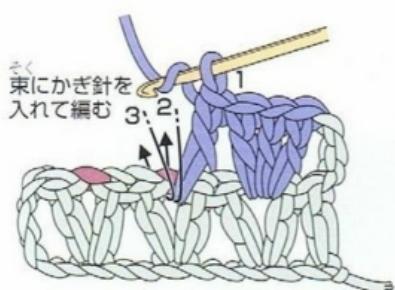
4 2目めの長編みを編みます。



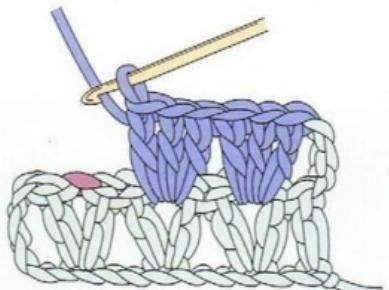
5 同じ鎖目を束(すっぽり入れる)に
拾って、3目めの長編みを編みます。



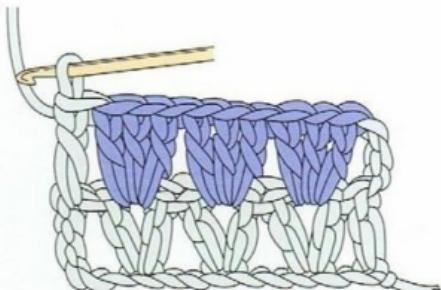
6 前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に
拾って、長編み3目が編めました。



7 次も同じように前段の鎖目を束
(すっぽり入れる)に拾って、長編
み3目を編み入れます。



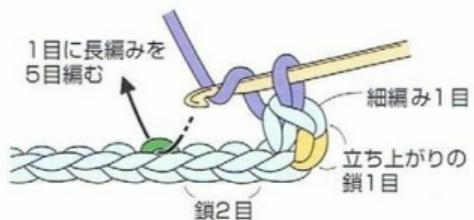
8 次の長編み3目が編めました。



9 「長編み3目を束に編み入れる」が
編み終わりました。

松編み

ながあみごめをあみいれる 長編み5目を編み入れる



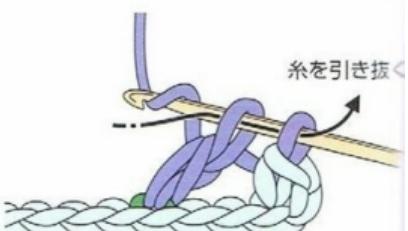
1 細編み1目を編み、かぎ針に糸をかけて3目めの鎖の裏山に入れます。



2 さらに糸をかけて矢印のように引き出します。



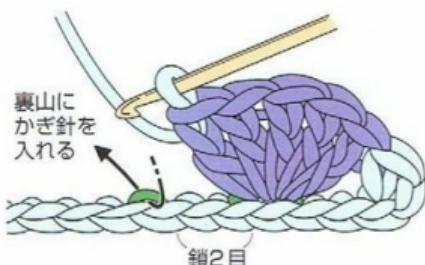
3 鎖2目の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて針先から2本を引き出します。



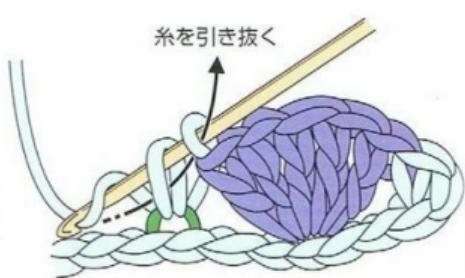
4 さらに糸をかけて矢印のように引き抜きます。



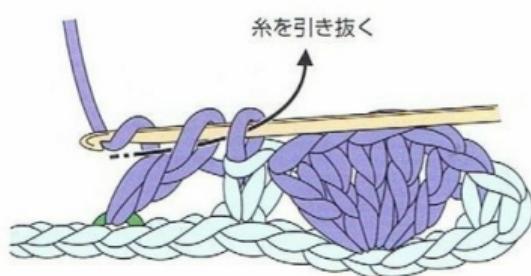
5 長編み1目が編めました。



6 1目の中に長編み5目を編み、3目めの鎖の裏山にかぎ針を入れます。



7 細編みを編みます。

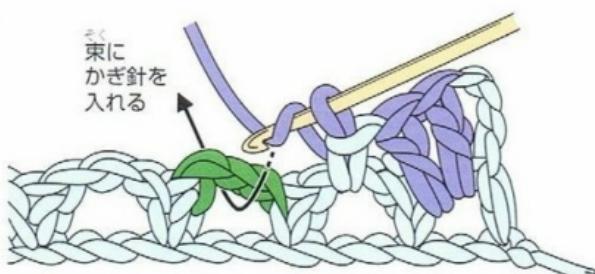
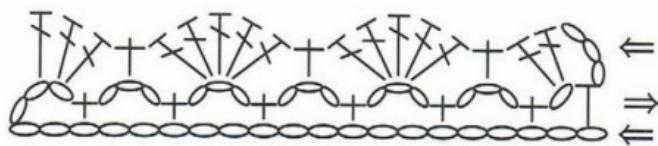


8 次の松編みの長編みを編みます。

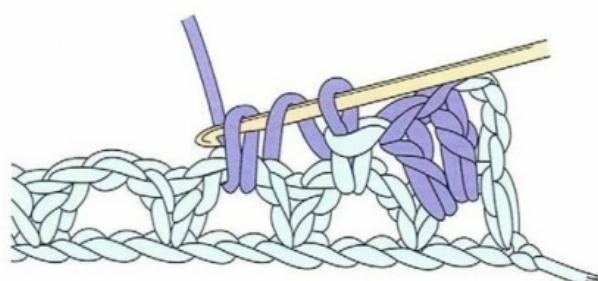


9 「長編み5目を編み入れる松編み」が編み終わりました。

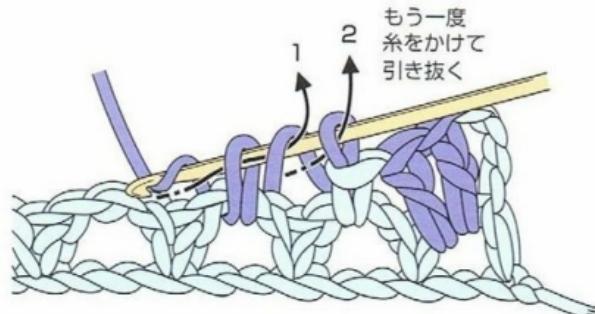
ながあみごめをそくにあみいれる
長編み5目を束に編み入れる



1 前段の鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って、かぎ針に糸をかけて矢印のように入れます。



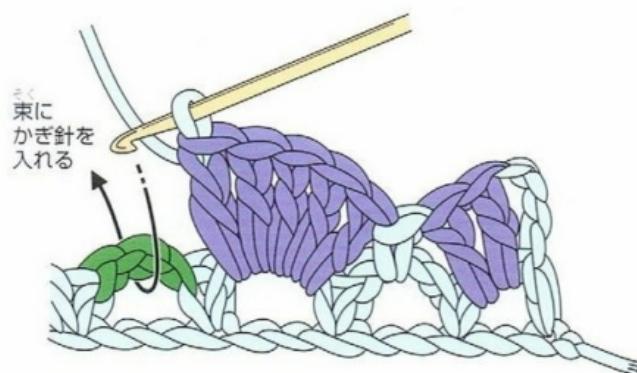
2 鎖2自分の高さの糸を引き出します。



3 糸をかけて引き出し、もう一度かぎ針に糸をかけて、引き抜きます。



4 長編み1目が編めました。同じように束(すっぽり入れる)に拾って長編み5目を編み入れます。



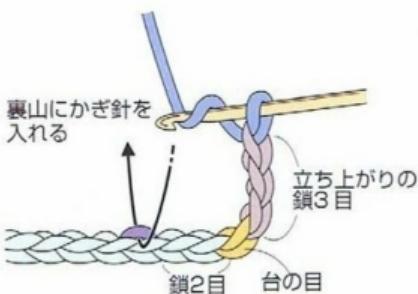
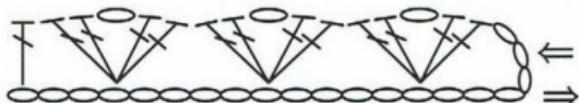
5 前段の鎖目を束(すっぽりと入れる)に拾って、かぎ針を矢印のように入れて細編みを編みます。



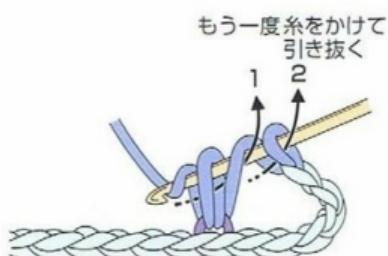
6 「長編み5目を束に編み入れる松編み」が編めました。

シェル編み

ながあみよんめ(あいだにくさりひとめがはいる)をあみいれる
長編み4目(間に鎖1目が入る)を編み入れる



1 かぎ針に糸をかけて台の目から3目めの鎖の裏山に入れます。



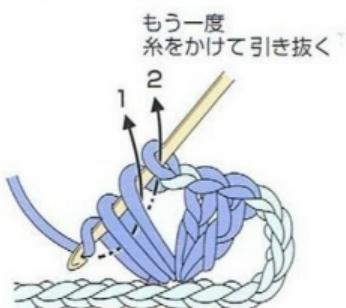
2 かぎ針に糸をかけて鎖2自分の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます。



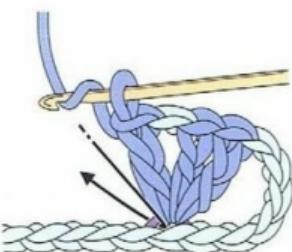
3 長編み1目が編めました。



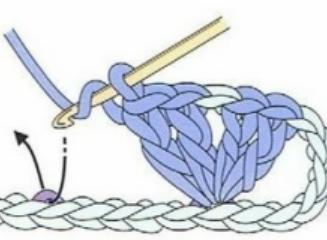
4 長編み2目・鎖1目を編み、同じ目にかぎ針を矢印のように入れます。



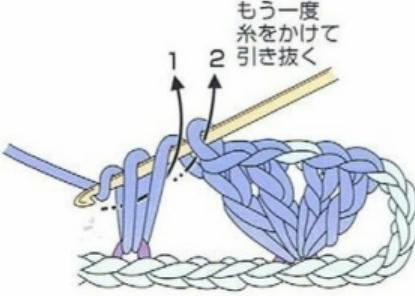
5 長編みを編みます。



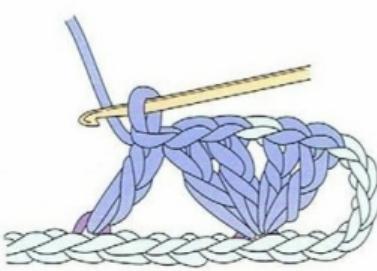
6 同じ目にもう1度かぎ針に糸をかけて矢印のように入れて、4目めの長編みを編みます。



7 「長編み4目(間に鎖1目が入る)のシェル編み」が編めました。



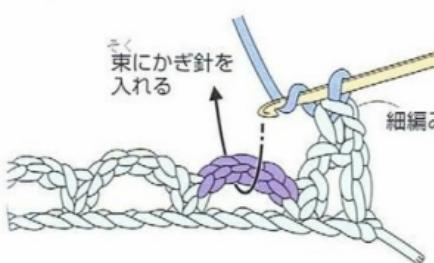
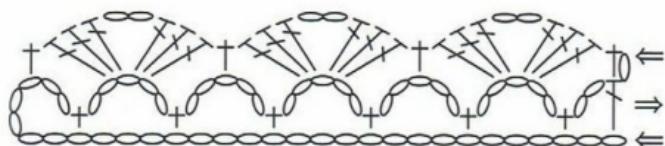
8 次のシェル編みも5目めの裏山にかぎ針を入れて編みます。



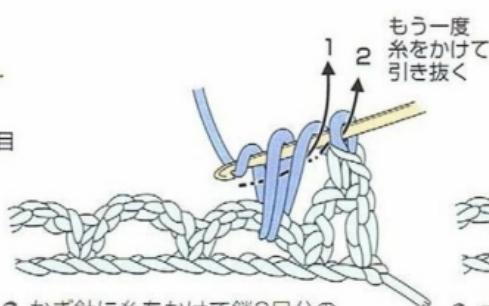
9 次のシェル編みの長編み1目が編めました。

ながあみろくめ(あいだにくさりにめがはいる)をそくにあみいれる

長編み6目(間に鎖2目が入る)を束に編み入れる



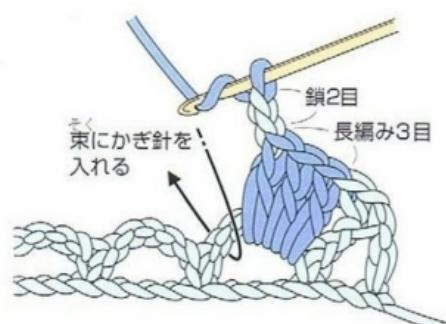
1 立ち上がりの鎖1目と細編みを編み、前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って、かぎ針を入れます。



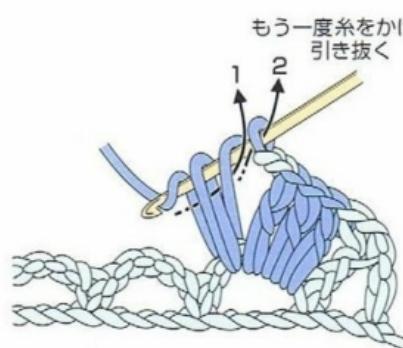
2 かぎ針に糸をかけて鎖2目分の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます。



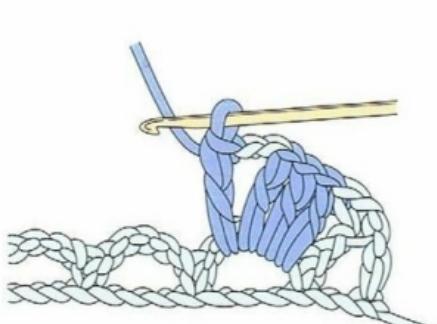
3 長編み1目が編めました。



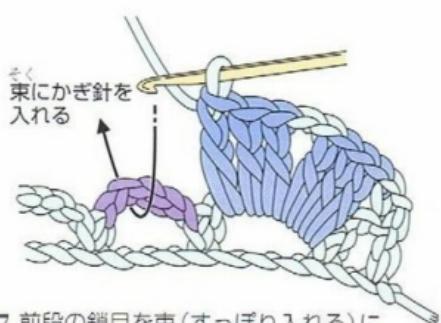
4 長編み3目と鎖2目を編み、4目の長編みも前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って矢印のようにかぎ針を入れます。



5 かぎ針に糸をかけて鎖2目分の高さの糸を引き出して、矢印のように糸を引き出します。



6 もう一度糸をかけて引き抜くと長編み1目が編めました(同じように長編みを編み入れる)。



7 前段の鎖目を束(すっぽり入れる)に拾って、細編み1目を編みます。

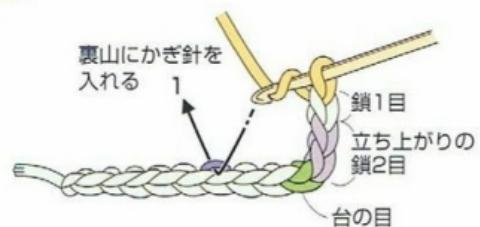


8 「長編み6目(間に鎖2目が入る)を束に編み入れるシェル編み」が編めました。

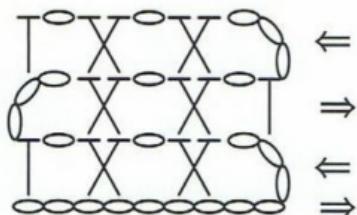
交差編み目

ちゅうながあみひとめこうさ 中長編み1目交差

1段め



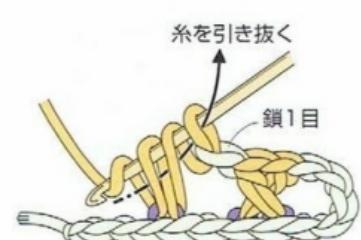
1 かぎ針に糸をかけて台の目から3目めの鎖の裏山に入れます。



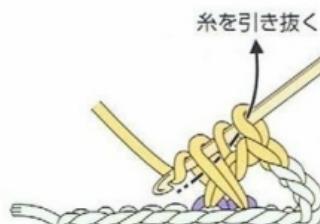
3 1目手前の鎖の裏山に、矢印のようにかぎ針を入れます。



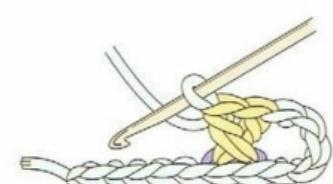
2 鎖2目分の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて一度に引き抜きます。



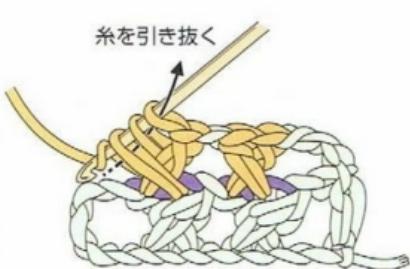
6 次の交差もかぎ針に糸をかけて鎖2目分の高さの糸を引き出し、中長編みを編みます。



4 前の中長編みをくるむように編みます。



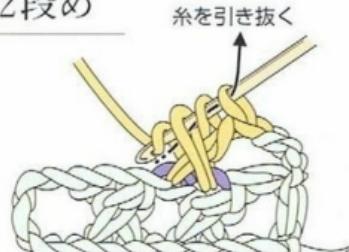
5 「中長編み1目交差」が編めました。



9 次の交差も同じように編みます。



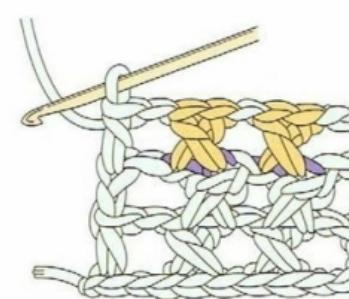
7 1段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖2目と鎖1目の計3目を編みます。



8 編み地を持ち替えて、前段の頭鎖2本を拾って2~4のように交差して編みます。

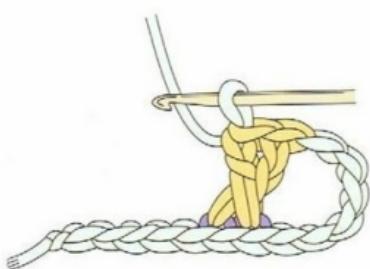
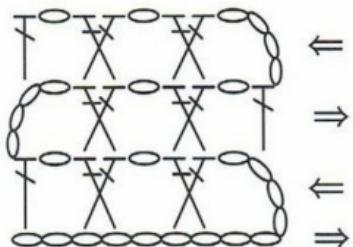


10 2段めの端目が編み終わりましたら、立ち上がりの鎖2目と鎖1目の計3目を編みます。



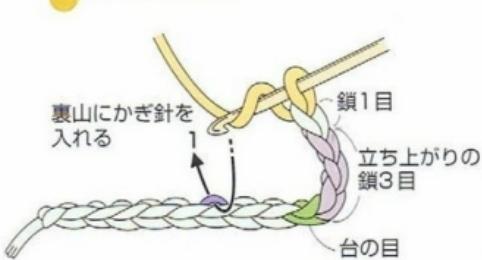
11 編み地を持ち替えて、3段めも2~4をくり返し、「中長編み1目交差」が編み終わりました。

ながあみひとめこうさ 長編み1目交差



5 「長編み1目交差」が編めました。

1段め



1 かぎ針に糸をかけて台の目から3目めの鎖の裏山に入れて、長編みを編みます。



3 前の目の長編みをくるむように糸を引き出します。



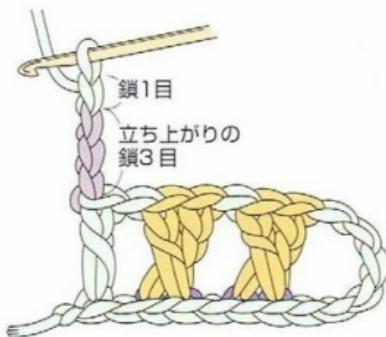
2 1目手前の鎖の裏山に、矢印のようにかぎ針を入れます。



4 もう一度糸をかけて引き抜きます。

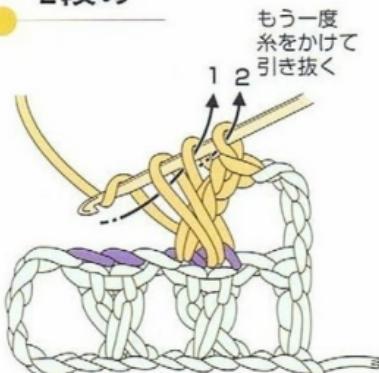


6 次も交差する目は1目手前の目の鎖の裏山にかぎ針を入れ、前の目の長編みをくるむように編みます。

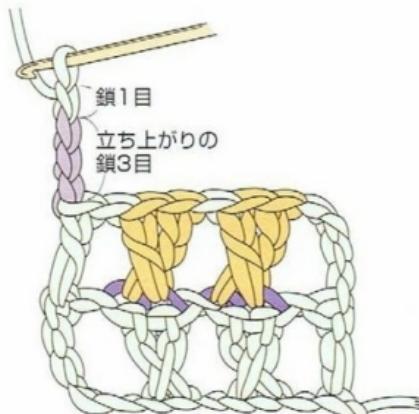


7 1段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。

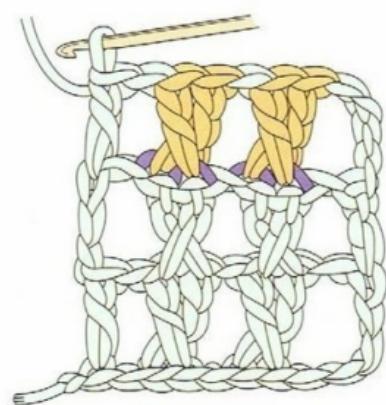
2段め



8 編み地を持ち替えて、前段の頭鎖2本を拾って2~4をくり返して編みます。



9 2段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。

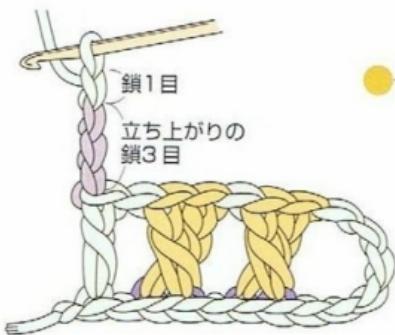
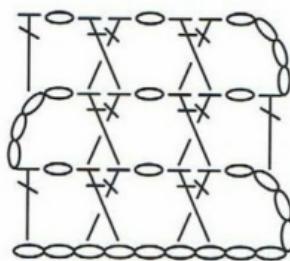


10 編み地を持ち替えて、3段めも2~4をくり返して「長編み1目交差」が編み終わりました。

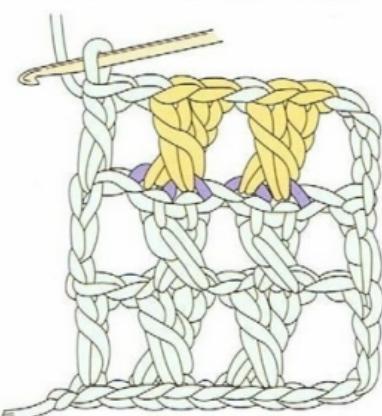
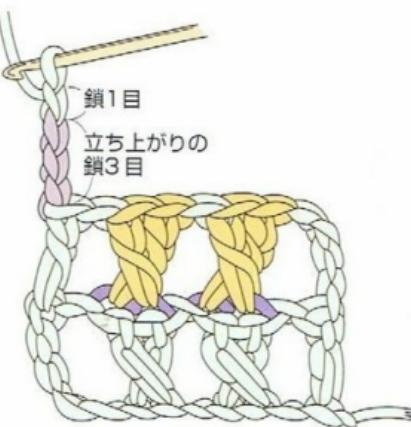
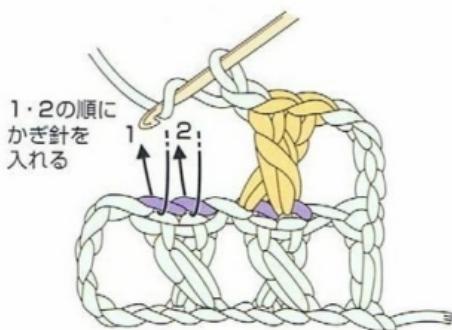
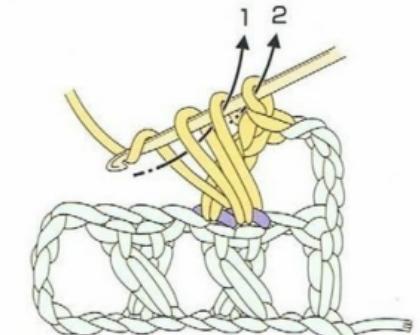
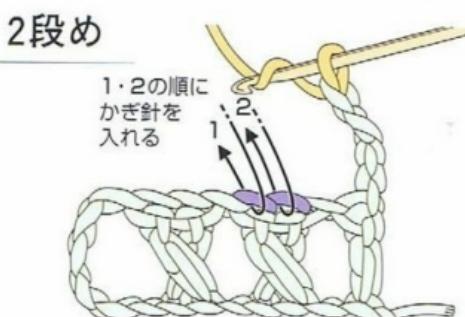
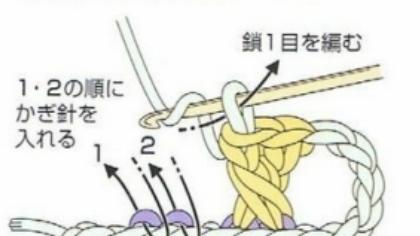
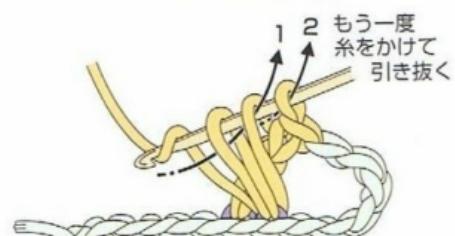
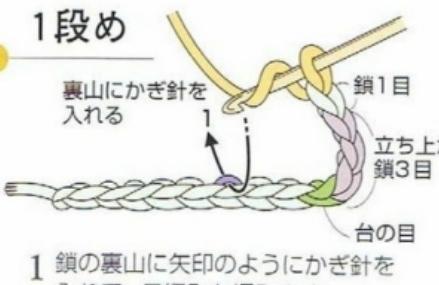
かわりながあみひとめこうさ

みぎうえ

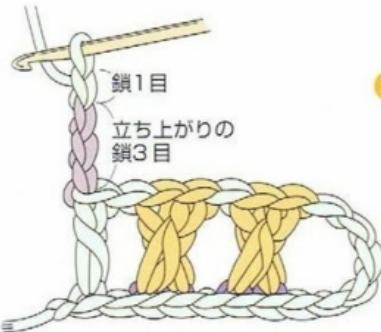
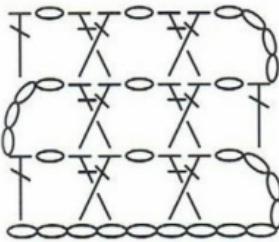
変わり長編み1目交差(右上)



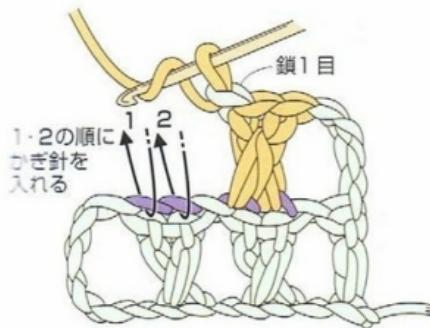
5 1段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。



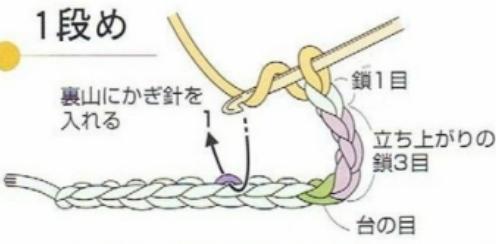
かわりながあみひとめこうさ ひだりうえ 変わり長編み1目交差(左上)



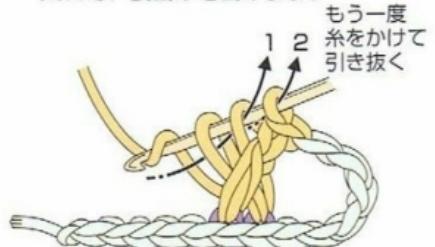
5 1段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。



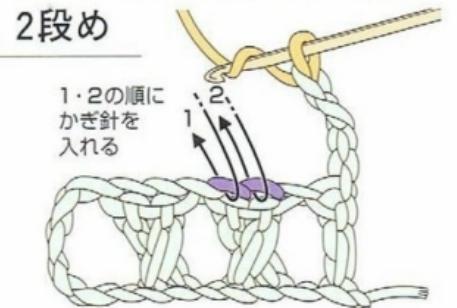
8 次の交差も6・7をくり返して編みます。



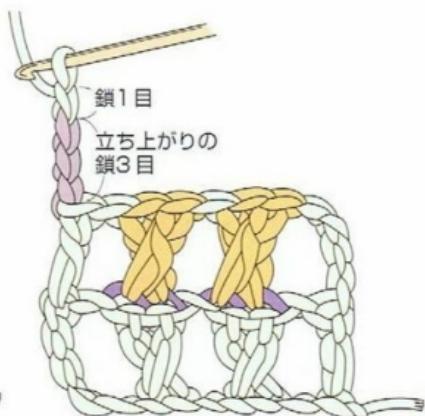
1 鎖の裏山に矢印のようにかぎ針を入れて、長編みを編みます。



3 かぎ針に糸をかけて鎖2自分の高さの糸を引き出し、長編みを編みます(交差する長編みがくるまない状態で左上になる)。



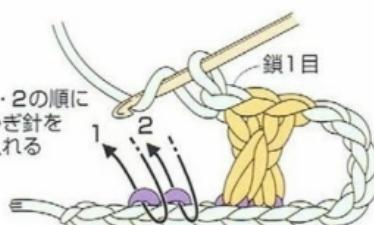
6 編み地を持ち替えて、前段の頭鎖2本を拾って、2・3をくり返して編みます。



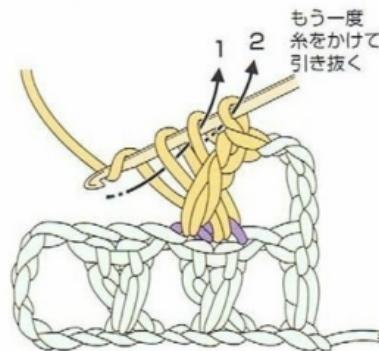
9 2段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。



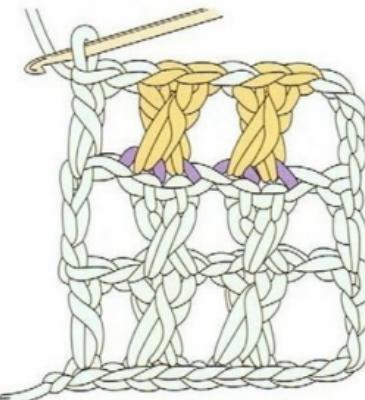
2 1目手前の鎖の裏山に、矢印のようにかぎ針を向こう側から入れます。



4 次の交差も2・3をくり返して編みます。



7 交差する長編みは向こう側から糸を引き出して編みます(交差する長編みがくるまない状態で左上になる)。

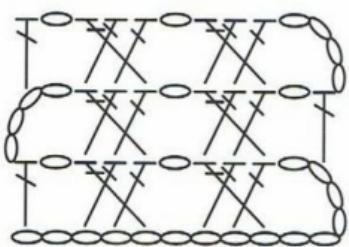


10 編み地を持ち替えて、3段めも7・8をくり返し、「長編み1目交差」が編めました(交差する長編みがくるまない状態で左上になる)。

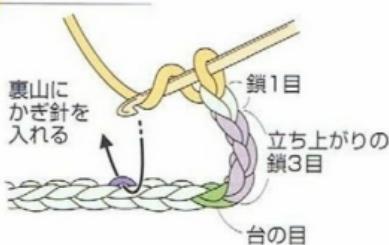
交差編み目—変わり長編み1目交差(左上)

ながあみひとめとふとめのこうさあみめ

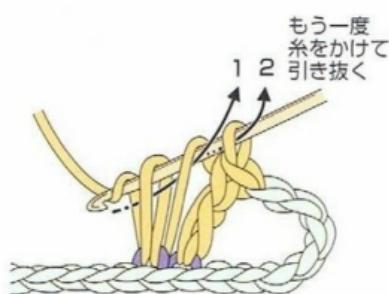
長編み1目と2目の交差編み目



1段め



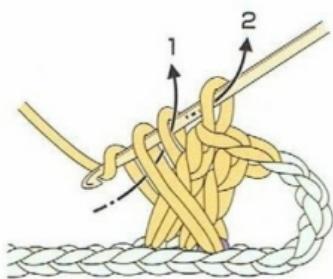
1 台の目から4目めの鎖の裏山に矢印のようにかぎ針を入れて長編みを編みます。



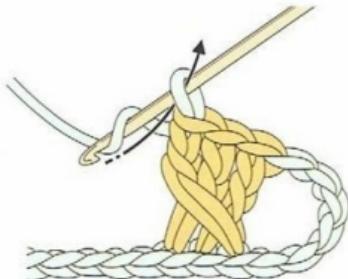
2 2目めの長編みも鎖の裏山を拾って編みます。



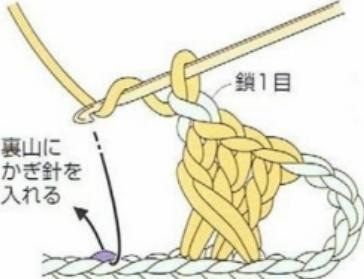
3 2目手前の鎖の裏山に、かぎ針を入れます。



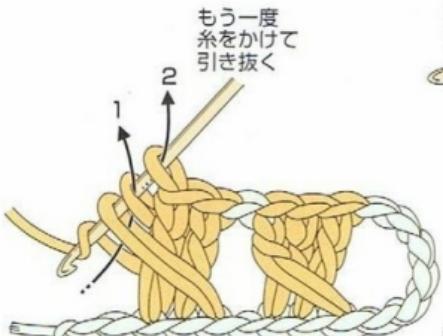
4 前の2目をくるむように長編みを編みます。



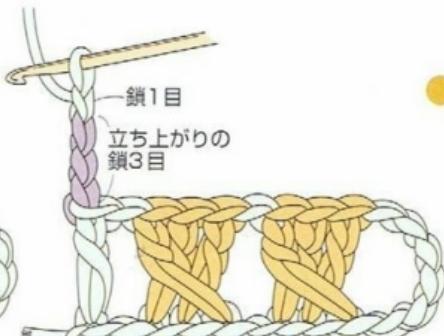
5 「長編み1目と2目の交差編み目」が編みました。鎖1目を編みます。



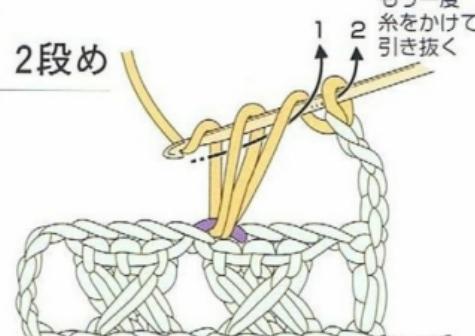
6 鎖2目をとばして3目めに、矢印のようにかぎ針を入れて長編みを編みます。



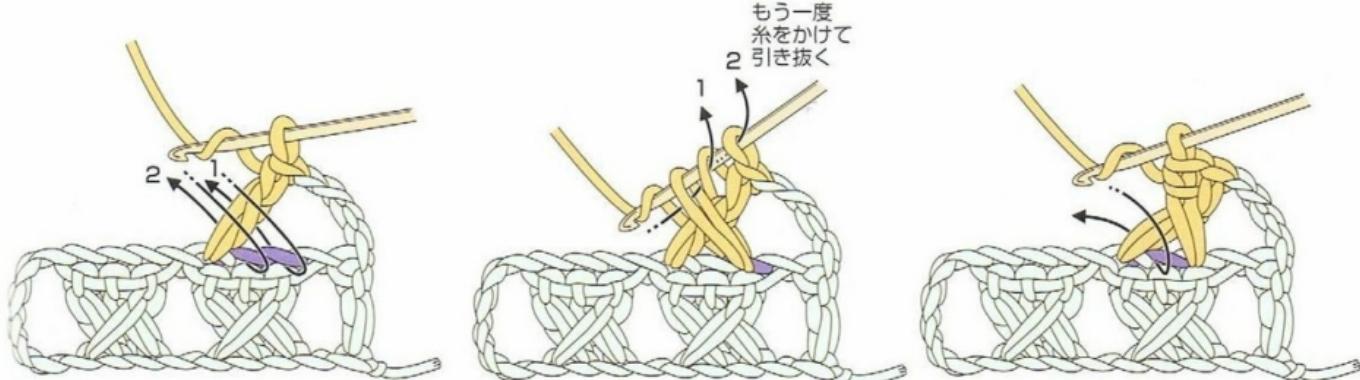
7 次の交差も2~4をくり返して編みます。



8 1段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。



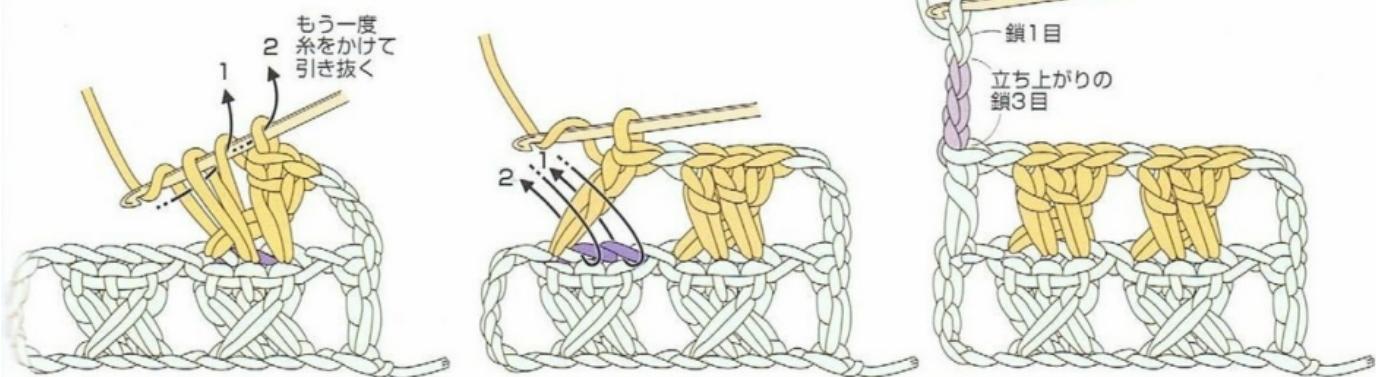
9 編み地を持ち替えて、前段交差の3目めの頭鎖2本にかぎ針を入れて、長編み1目を編みます。



10 1目とばした手前の頭鎖2本を拾って、かぎ針を入れます。

11 前の目をくるむように長編みを編みます。

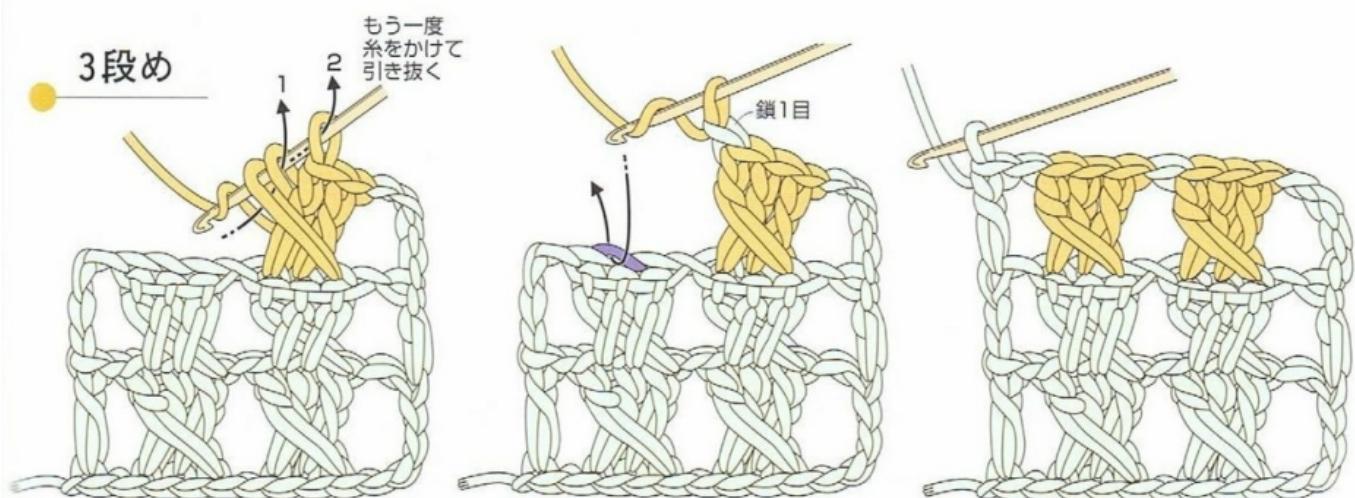
12 次の目の頭鎖2本を拾って、かぎ針を入れます。



13 かぎ針に糸をかけて引き出し、もう一度糸をかけて引き抜いて長編みを編みます。

14 次の交差も9~13をくり返して編みます。

15 2段めの端目が編めましたら、立ち上がりの鎖3目と鎖1目の計4目を編みます。

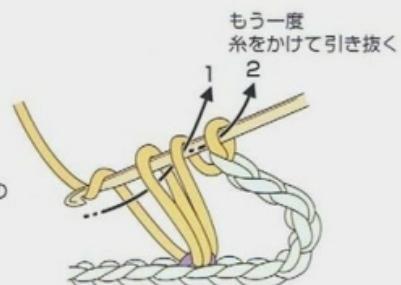
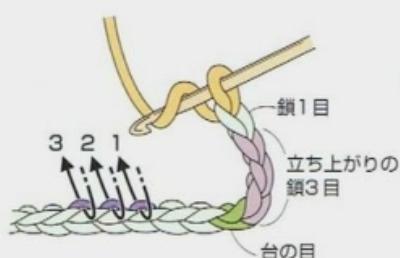


16 編み地を持ち替えて9~13をくり返して編みます(3段めの編み方は1段めと同じ)。

17 次の交差も9~13をくり返して編みます。

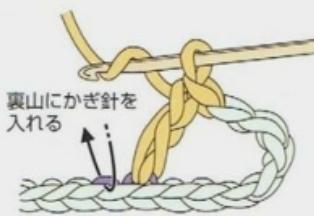
18 「長編み1目と2目の交差編み目」が編み終わりました。

変わり長編み1目と3目の交差編み目(右上)

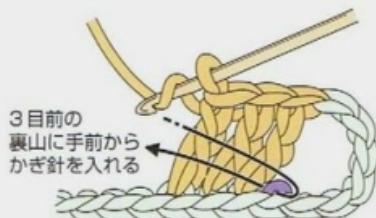


1 交差する長編み3目を1・2・3の順に鎖の裏山を拾って編みます。

2 かぎ針に糸をかけて鎖2目分の高さの糸を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます。



3 長編み1目が編めました。
次も同じように長編みを編みます。



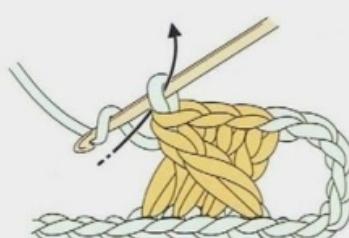
4 右上の長編み1目は、矢印のように先に編んだ長編み3目の手前側にかぎ針を入れます。



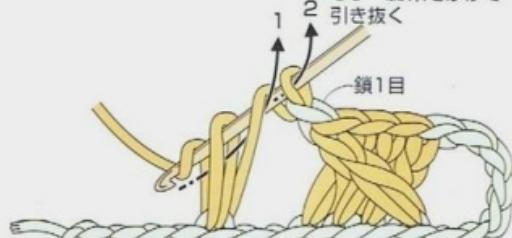
5 鎖2目分の長さよりも少し長めに糸を引き出し、糸をかけて2本を引き抜きます。



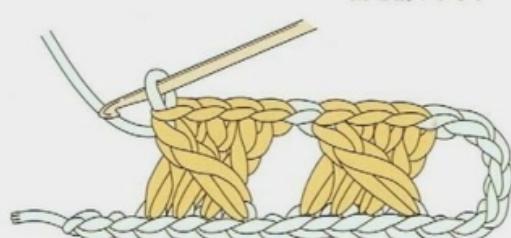
6 もう一度糸をかけて、矢印のように引き抜きます。



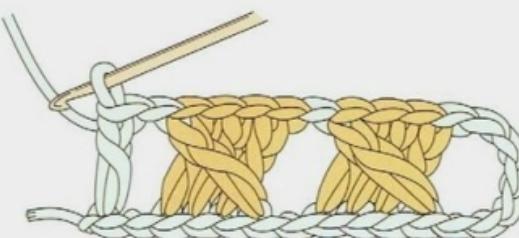
7 長編み3目と交差する長編み1目(交差する長編みがくるまない状態で右上になる)が編めました。鎖1目を編みます。



8 次の長編み3目を編みます。



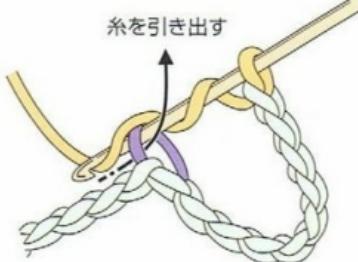
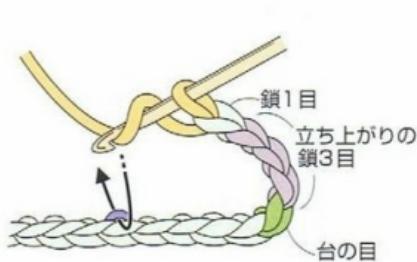
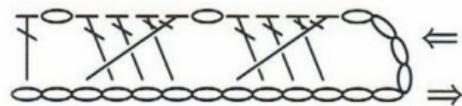
9 長編み3目と交差する長編み1目(交差する長編みがくるまない状態で右上になる)が2模様編めました。



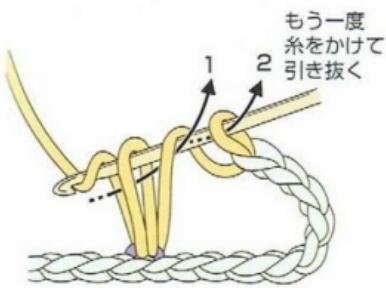
10 「変わり長編み1目と3目の交差編み目(右上)」が編み終わりました。

かわりながあみさんめとひとめのこうさあみめ
変わり長編み3目と1目の交差編み目（左上）

ひだりうえ



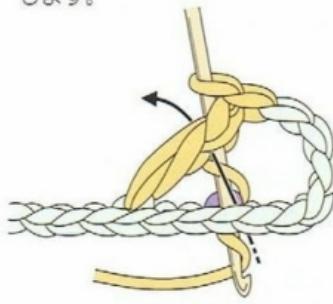
1 台の目から6目めの鎖の裏山に
かぎ針を入れます。



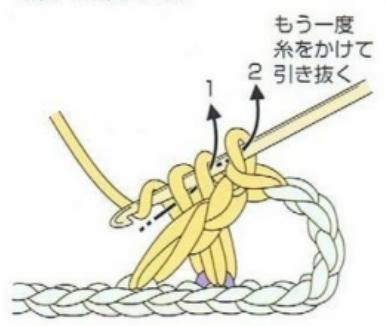
3 かぎ針に糸をかけて鎖2目分の高さ
よりも少し長めに糸を引き出し、長
編みを編みます。



4 交差する長編み3目を矢印のよう
に前の長編みの向こう側からかぎ針を
入れて、1・2・3の順に鎖の裏山を拾
って編みます。



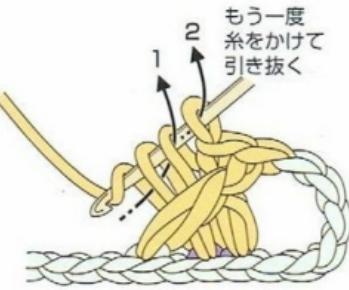
5 左側の長編みの目をくるまない
状態で、鎖の裏山にかぎ針を入れ
れます。



6 かぎ針に糸をかけて鎖2目分の高さ
の糸を引き出し、長編みを編みます。



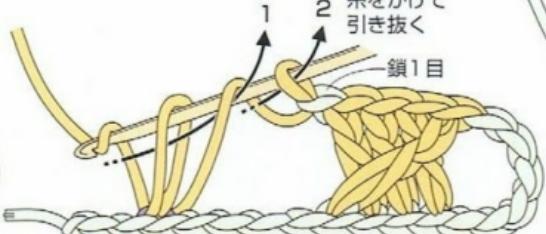
7 交差する長編み3目のうち1目が
編めました。



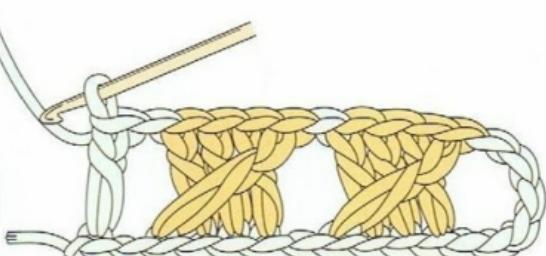
8 2目めの長編みを編みます。



9 長編み3目と交差する長
編み1目がくるまない状
態で左上に編めました。



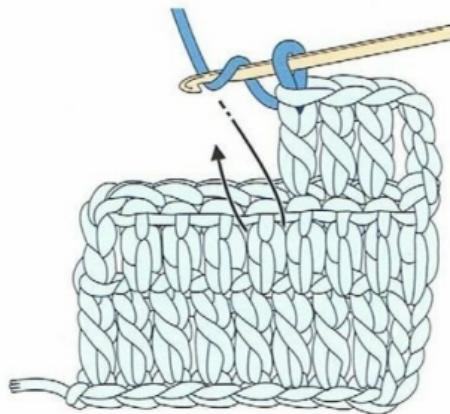
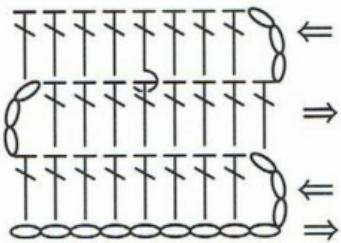
10 次の長編み1目を編みます。



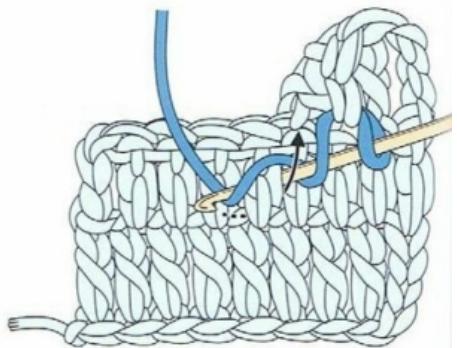
11 「変わり長編み3目と1目の交差編み目
（左上）」が編み終わりました。

引き上げ編み目

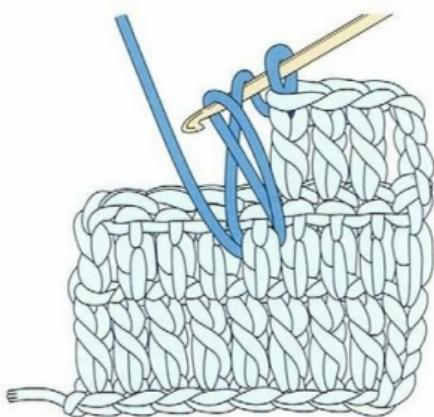
ながあみのおもてひきあげあみめ 長編みの表引き上げ編み目



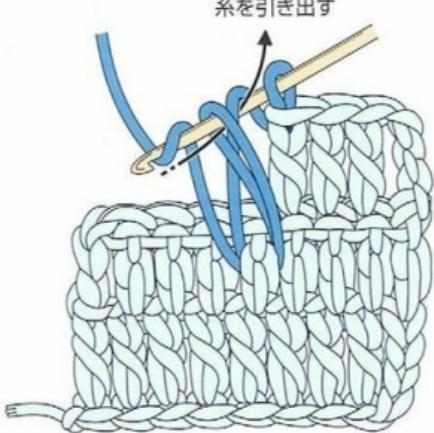
1 かぎ針に糸をかけて前段の目の足をそっく
り拾うように表側からかぎ針を入れます。



2 矢印のように糸を引き出します。



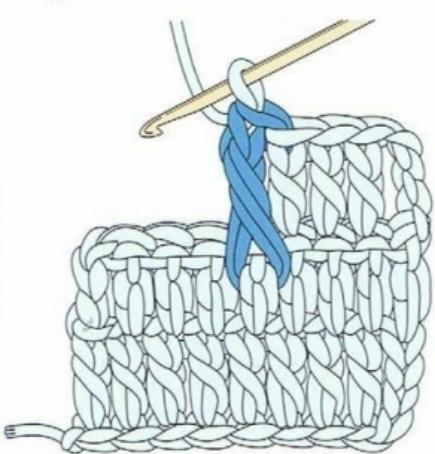
3 糸を長めに引き出します。



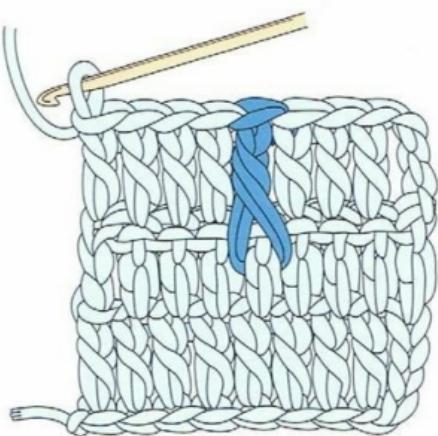
4 糸をかけて2本を引き出します。



5 もう一度糸をかけて、矢印のように
糸を引き抜きます。



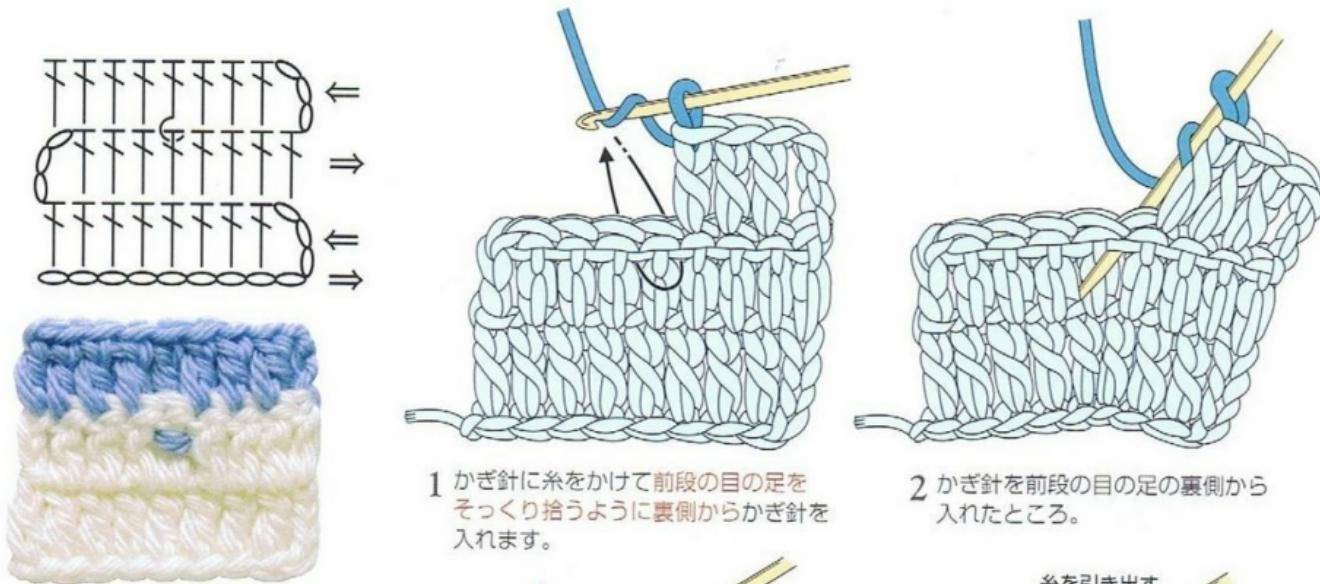
6 「長編みの表引き上げ編み目」
が編めました。



7 端まで編んだところ。

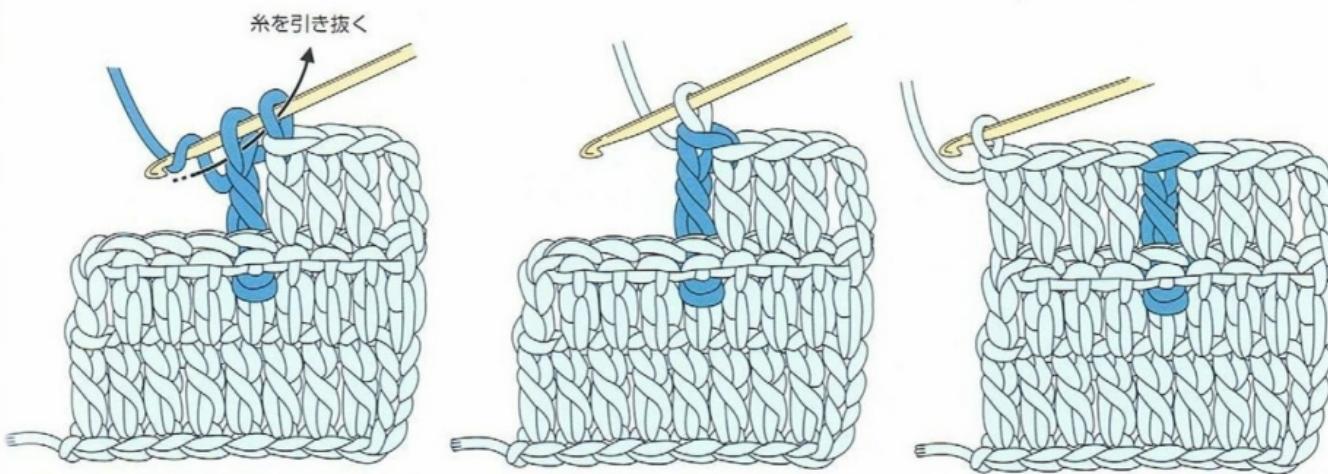
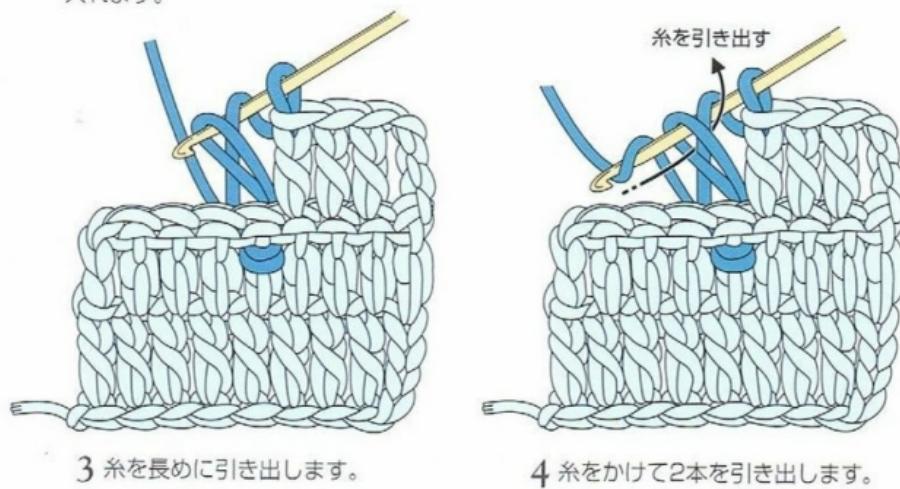
ながあみのうらひきあげあみめ

長編みの裏引き上げ編み目



POINT

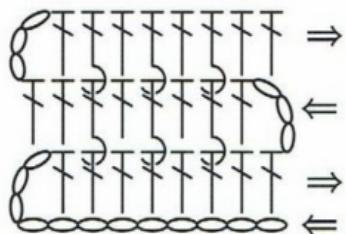
引き上げ編み目はいつもより長めに糸を引き出しましょう。



ながあみのひきあげあみめA(かたがわごむあみめふう)

長編みの引き上げ編み目A(片側ゴム編み目風)

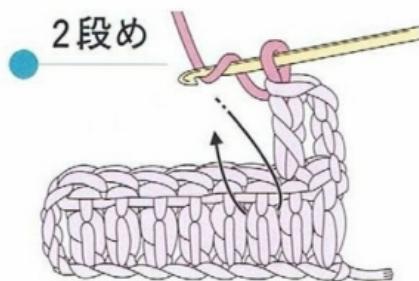
前段の頭鎖2本を拾う長編みと引き上げ編み目を交互に編むと、片側のみゴム編みのようになります。



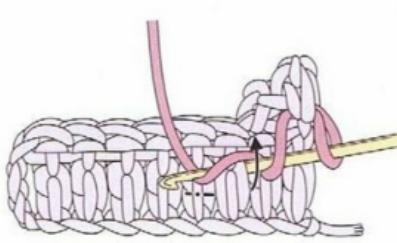
(表)



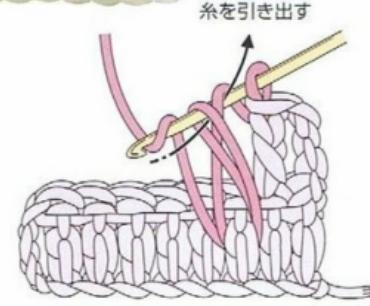
(裏)



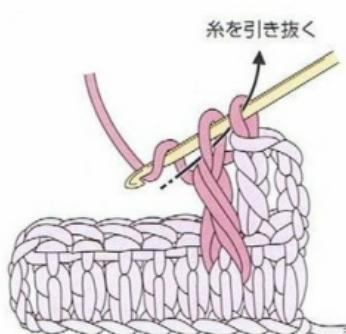
2段め



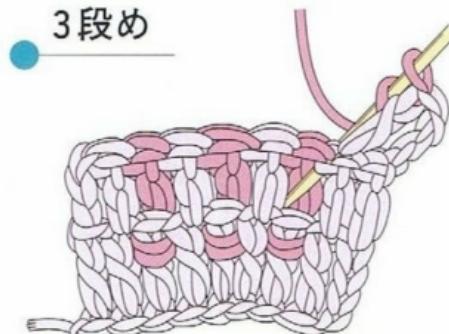
2 矢印のように引き出します。



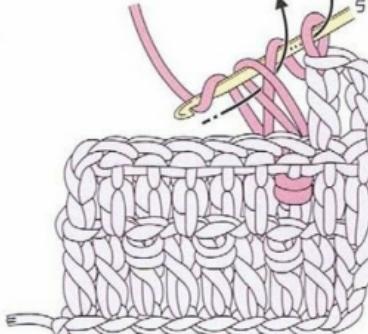
3 糸を長めに引き出して、糸をかけて2本を引き出します。



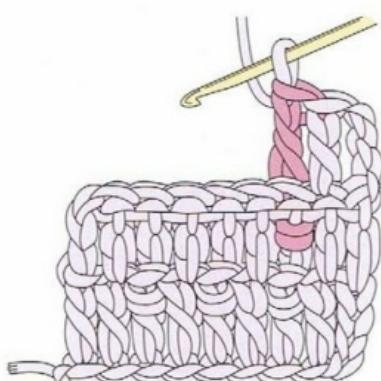
4 糸をかけて引き抜く、次の目は長編みを編みます(交互に編む)。



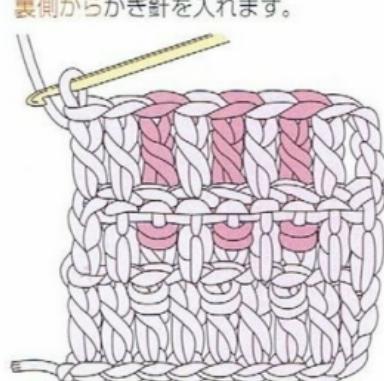
5 3段めは前段の長編みの表引き上げ編み目の足をそっくり拾うように、裏側からかぎ針を入れます。



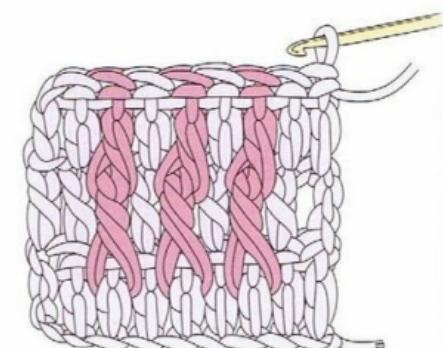
6 糸を長めに引き出します。糸をかけて2本を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます。



7 「長編みの裏引き上げ編み目」が1目編めました。次の目は前段の頭鎖2本を拾って普通の長編みを編みます(交互に編む)。



8 前段の引き上げ編み目の上に5・6をくり返して編みます。

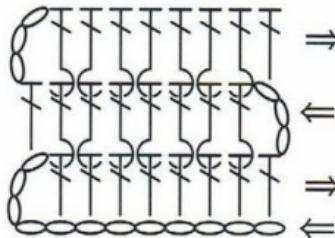


9 表に返すと引き上げ編み目が1目おきの片側ゴム編み目のようにになっています。

ながあみのひきあげあみめB(りょうがわごもあみめふう)

長編みの引き上げ編み目B(両側ゴム編み目風)

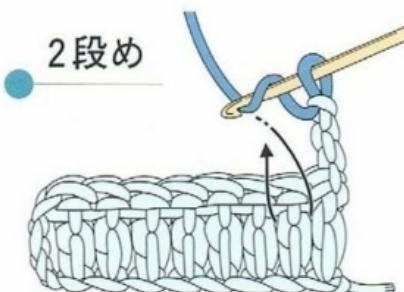
表引き上げ編み目と裏引き上げ編み目を1目ずつ交互に編むと、ゴム編みのような編み目になります。



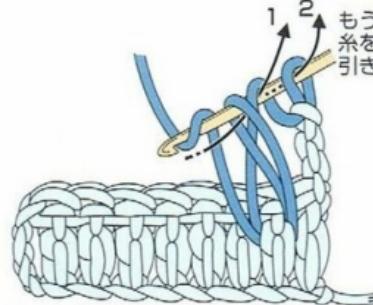
(表)



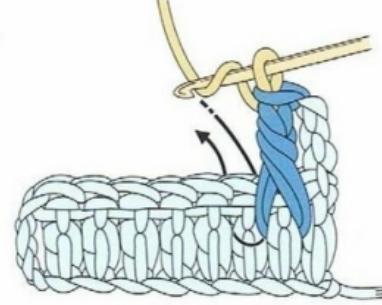
(裏)



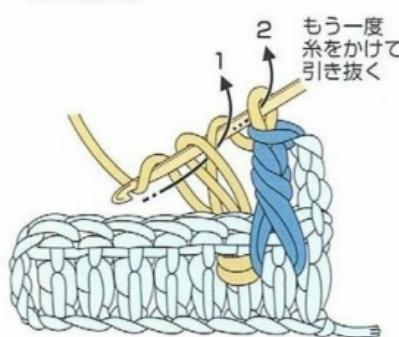
1 かぎ針に糸をかけて前段の目の足をそっくり拾うように表側から、かぎ針を入れます。



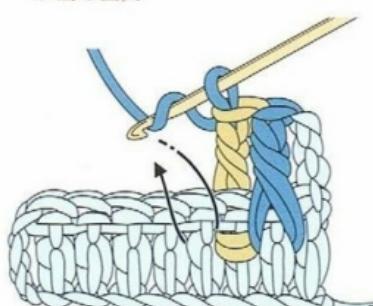
2 糸を長めに引き出して、糸をかけて2本を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます(長編みの表引き上げ編み目)。



3 かぎ針に糸をかけて前段の足をそっくり拾うように裏側から、かぎ針を入れます。



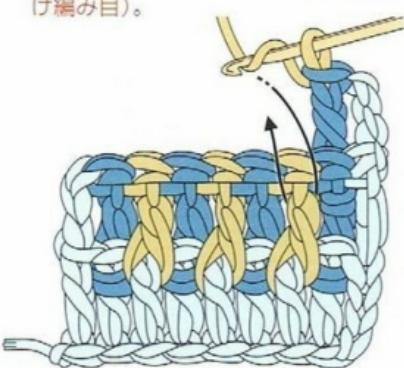
4 糸を長めに引き出して、糸をかけて2本を引き出し、もう一度糸をかけて引き抜きます(長編みの裏引き上げ編み目)。



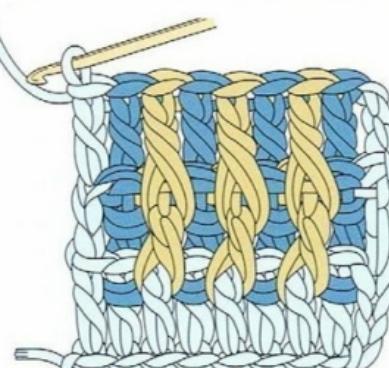
5 前段の目の足をそっくり拾うように表側から矢印のように、かぎ針を入れて長編みの表引き上げ編み目を編みます。



6 交互に表と裏の長編みの引き上げ編み目を編み、編み地を持ち替えて前段の目の足に裏側からかぎ針を入れ、裏引き上げ編み目を編みます。



7 表引き上げ編み目のところは、表側からかぎ針を入れ、表引き上げ編み目を編みます。



8 3段めが編めました。



9 表に返すと表と裏の引き上げ編み目が交互になつた、両面ゴム編み目(りょうめいめふう)のようになっています。

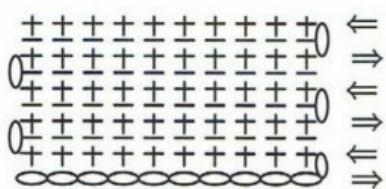
細編みのバリエーション

こまあみのうねあみめ

細編みのうね編み目

毎段、前段の向こう側鎖半目を拾って編みます。

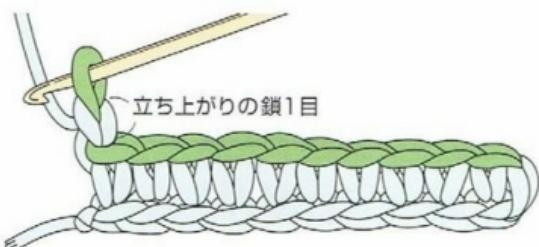
編み地に凹凸が表れて、うねっていうように見えるところから「うね編み」といいます。



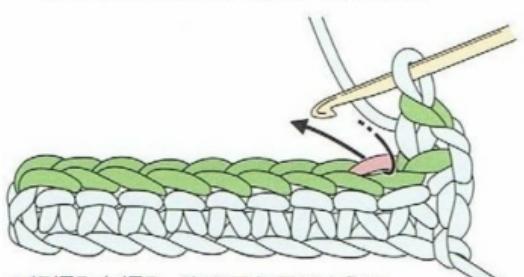
1段め



1 1段めは普通に細編みを編みます。

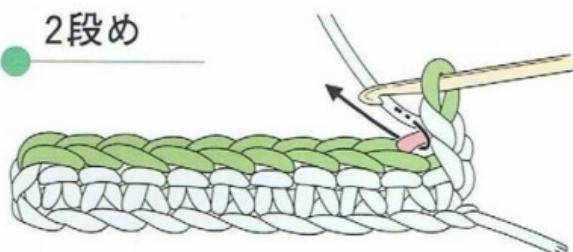


2 最後まで編み終わったら、立ち上がりの鎖1目を編み、編み地を持ち替えます。

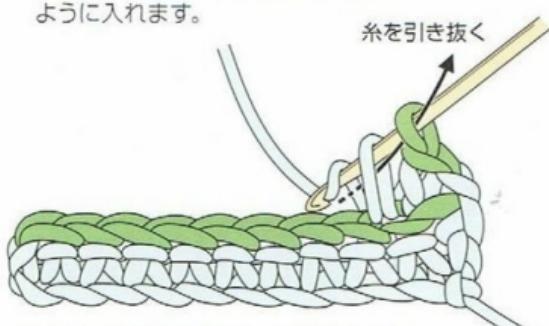


3 編み地を持ち替えて、前段の向こう側鎖半目にかぎ針を矢印のように入れます。

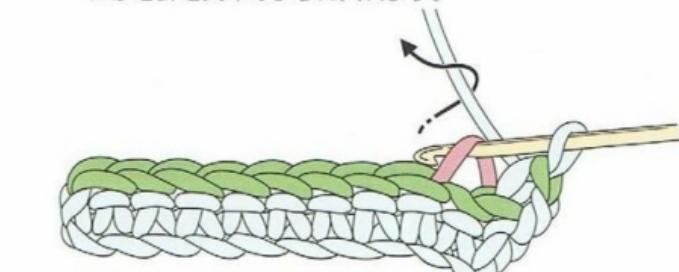
2段め



4 細編みを編み、次の目も同じように向こう側鎖半目に、かぎ針を矢印のように入れます。



5 前段の向こう側鎖半目にかぎ針を入れ、かぎ針を矢印のようにつけて糸を引き出します。

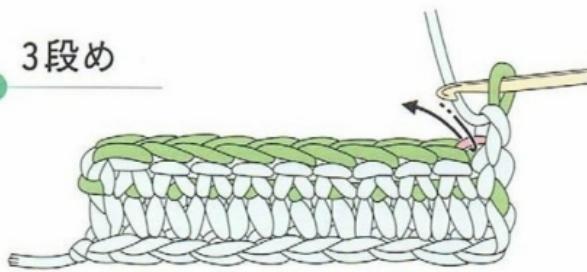


6 もう一度糸をかけて、矢印のように糸を引き抜くと細編みが編めます。

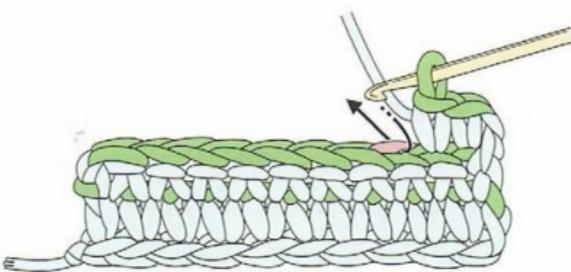


7 2段めが編み終わったら、立ち上がりの鎖1目を編み、編み地を持ち替えます。

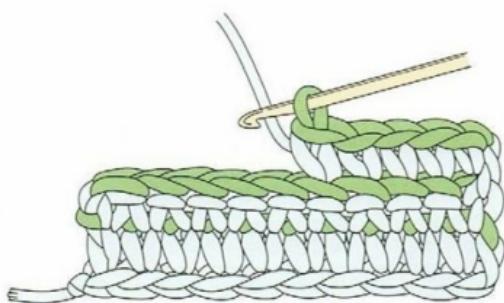
3段め



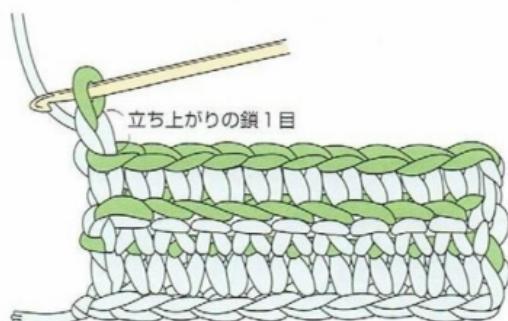
8 前段の向こう側鎖半目に矢印のように、かぎ針を入れます。



9 前段の向こう側鎖半目を拾いながら、細編みを編みます。

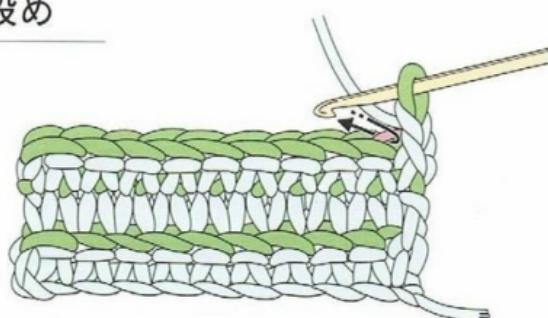


10 細編みを途中まで編んだところ。



11 3段めが編み終わったら、立ち上がりの鎖1目を編み、編み地を持ち替えます。

4段め

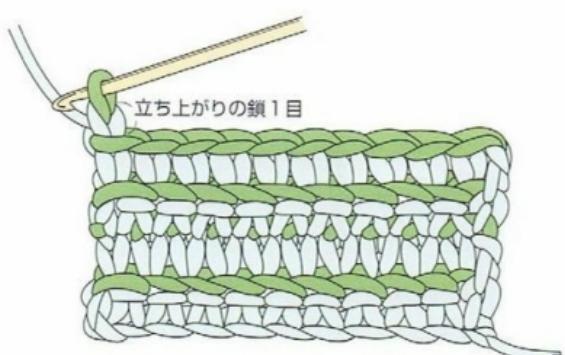


12 前段の向こう側鎖半目に矢印のように、かぎ針を入れ、細編みを編みます。

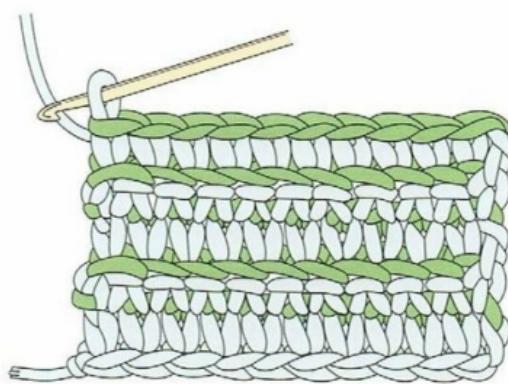
POINT

編み地の持ち替え方

右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。



13 4段めが編めました。

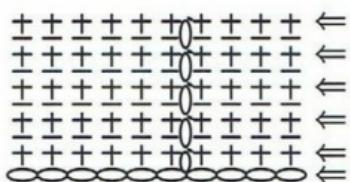


14 5段めまで編んだところです(うねが毎段交互に表われます)。

こまあみのすじあみめ

細編みのすじ編み目(輪編み…毎段表を見て編む)

細編みの頭の向こう側鎖半目を毎段拾いながら、輪に編んでいきます。
手前の鎖半目が「すじ」のように表わされるところから「すじ編み」といいます。



1段め



1 編み始めの鎖の裏山に引き抜いて「輪」にします(作り目の鎖がねじれないように注意してください)。

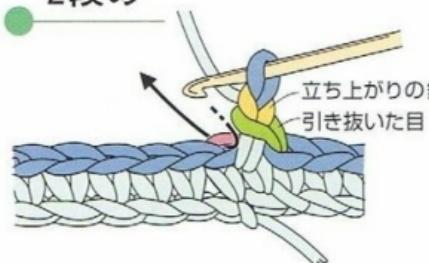


2 鎖1目で立ち上がり、鎖の裏山を拾って編みます。

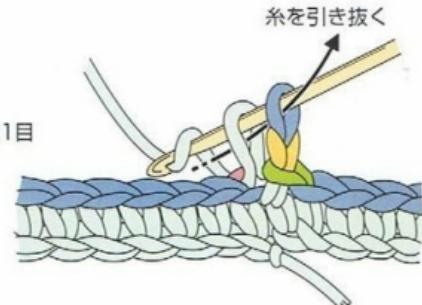


3 細編みを一周編んだら、最初の細編みの頭鎖2本に引き抜きます。

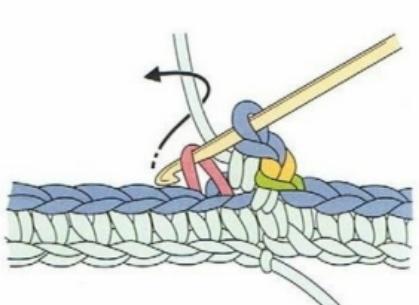
2段め



4 立ち上がりの1目を編み、前段の向こう側鎖半目にかぎ針を入れます。

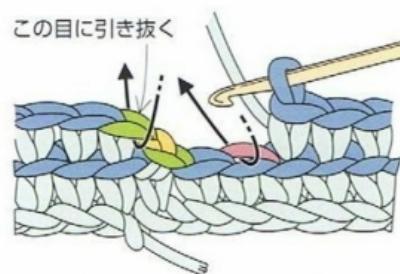


5 かぎ針に糸をかけて、細編みを編みます。

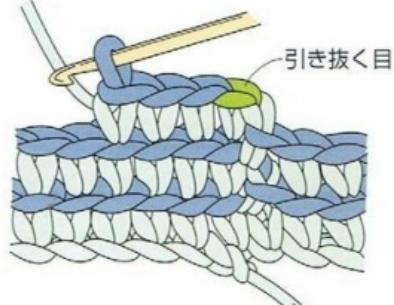


6 次の目も向こう側鎖半目にかぎ針を入れて細編みを編みます。

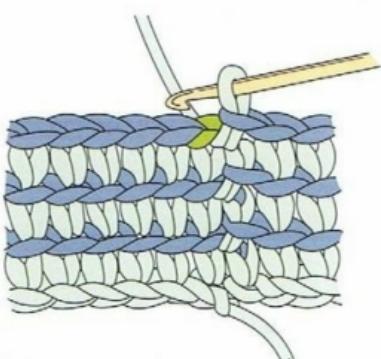
3段め



7 2段めも一周編んだら、2段め最初の細編みの頭鎖2本に引き抜きます。



8 立ち上がりの鎖1目を編み、前段の向こう側鎖半目を拾いながら細編みを編み進みます。

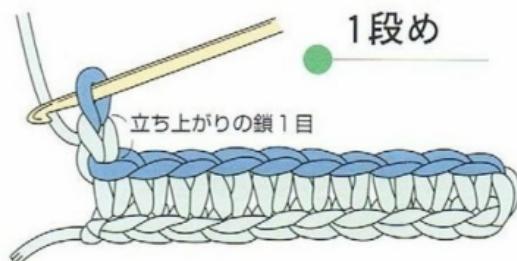
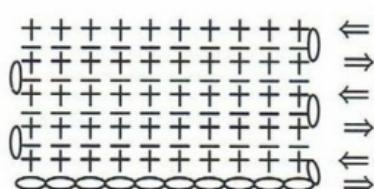


9 3段めまで編んだところ(毎段、横にすじが通る)。

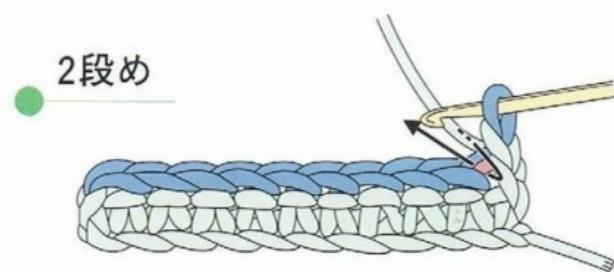
こまあみのすじあみめ

細編みのすじ編み目(平編み)

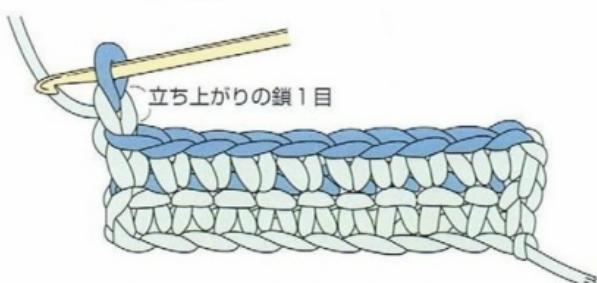
輪編みのすじ編みは、毎段前段の向こう側鎖半目を拾いながら編みますが、平編みの場合は前段の頭の手前側鎖半目と向こう側鎖半目を毎段交互に拾いながら編みますので、表側に鎖半目の「すじ」が表われます。



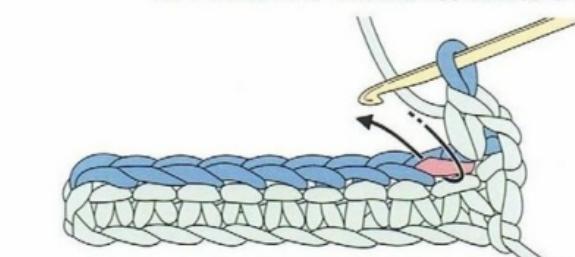
1 1段めは普通に細編みを編み、立ち上がりの鎖1目を編んでから編み地を持ち替えます。



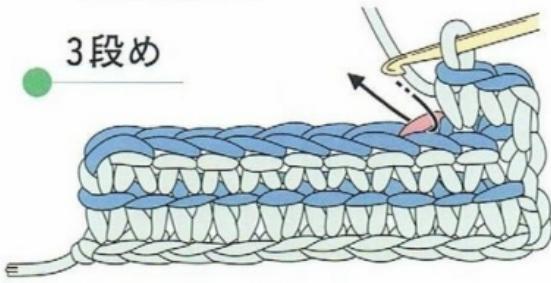
2 2段めは前段の頭の手前鎖半目に、かぎ針を入れます。



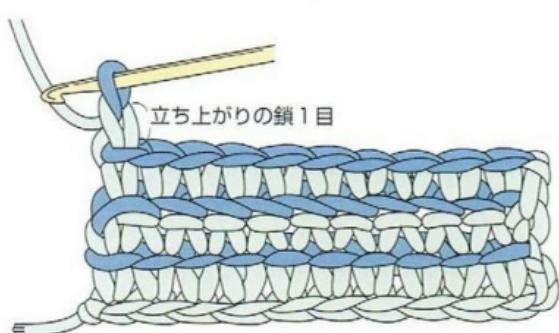
3 前段の頭の手前鎖半目にかぎ針を入れながら、細編みを編みます。



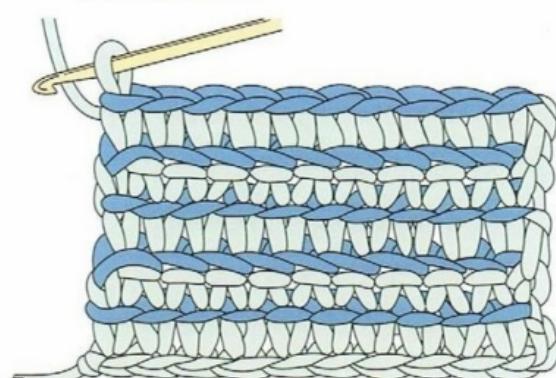
3段め



5 前段の頭の向こう側鎖半目を拾いながら、細編みを編みます。



6 向こう側鎖半目を拾いながら最後まで編み、立ち上がりの鎖1目を編んでから、編み地を持ち替えます。



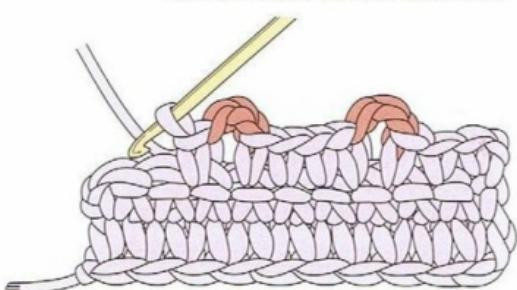
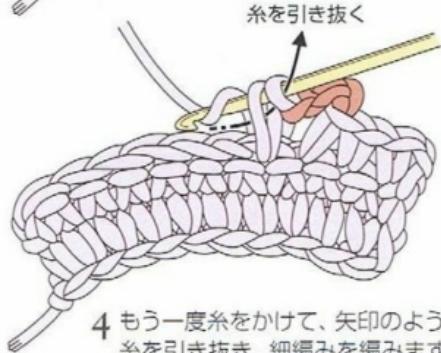
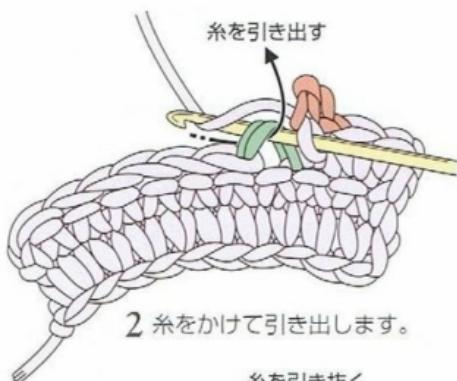
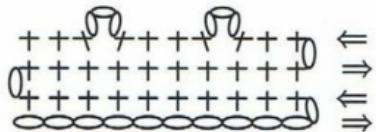
7 前段の頭の手前側鎖半目と向こう側鎖半目を交互にくり返して編みます(表側に鎖半目のすじが表れる)。

ピコット

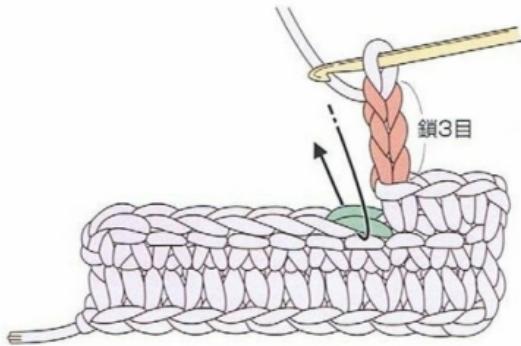
くさりさんめのびこっと

鎖3目のピコット

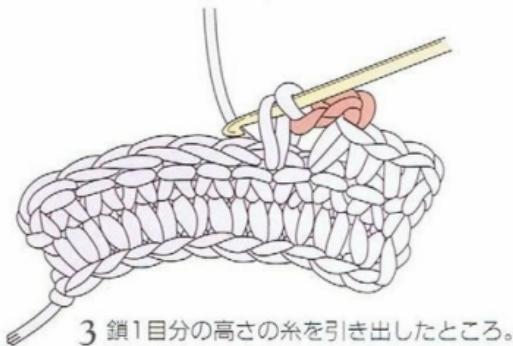
鎖3目のピコットは、足元を引きしめていないので、横に広がりやすく背の低いピコットになります。



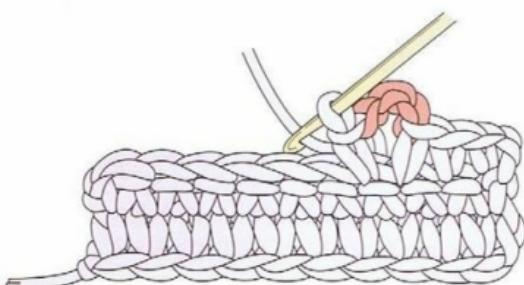
6 2つめのピコットも同じように編みます。



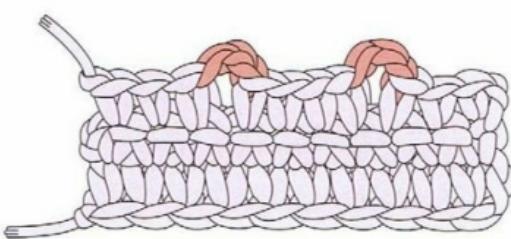
1 鎖3目を編み、矢印のように前段の頭鎖2本にかぎ針を入れます。



3 鎖1自分の高さの糸を引き出したところ。



5 「鎖3目のピコット」が編めました。

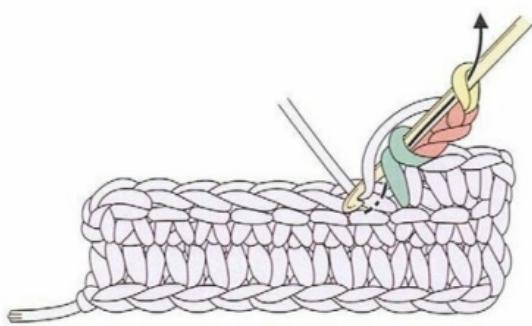
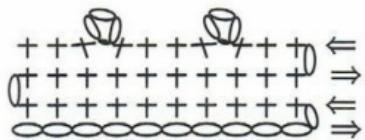


7 「鎖3目のピコット」のでき上がり。

くさりさんめのひきぬきピコット

鎖3目の引き抜きピコット

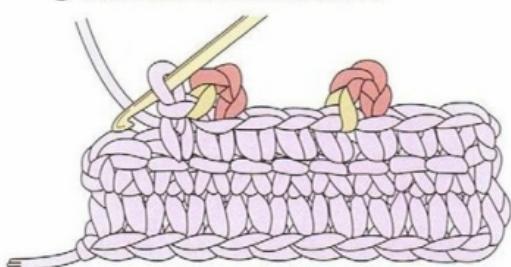
一般的なピコットです。足元を引きしめるため、ピコットが際立ちます。



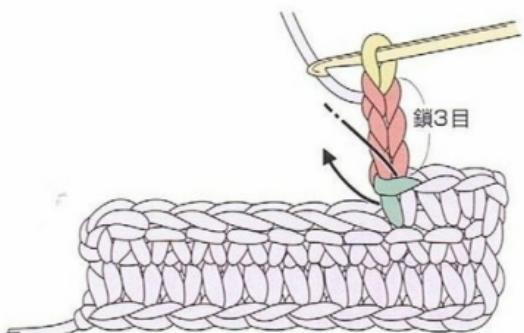
3 かぎ針に糸をかけて、矢印のように一度に引き抜きます。



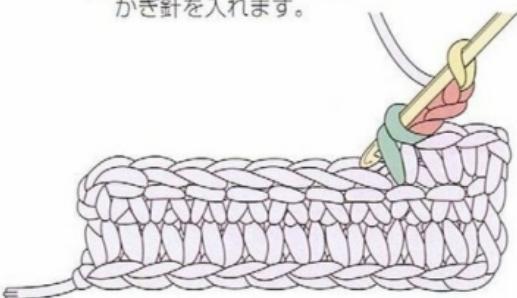
5 次は普通に細編みを編みます。



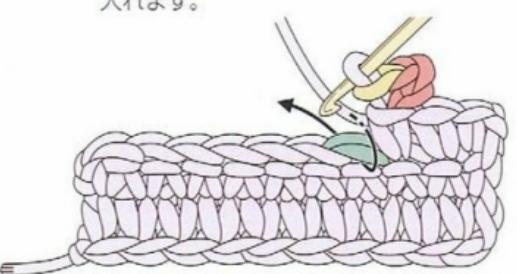
7 2つめの「鎖3目の引き抜きピコット」が編めました。



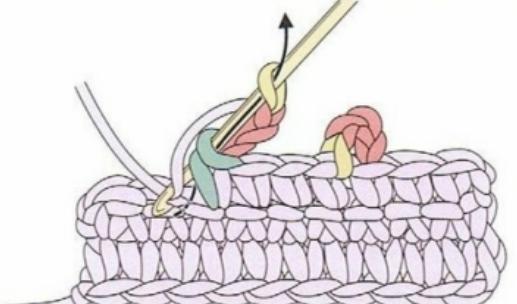
1 鎖3目を編み、矢印のようにかぎ針を入れます。



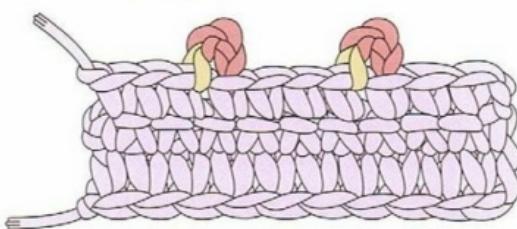
2 細編みの頭の鎖半目と足1本にかぎ針を入れます。



4 「鎖3目の引き抜きピコット」が編めました。



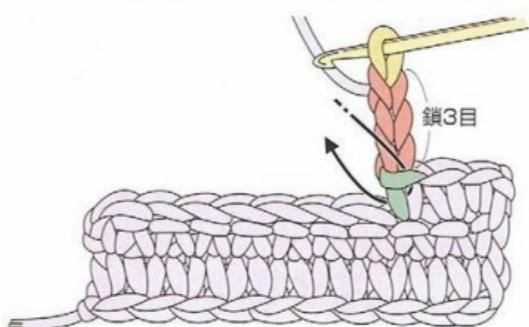
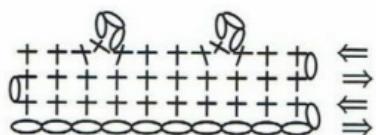
6 2つめの引き抜きピコットも2・3のように編みます。



8 「鎖3目の引き抜きピコット」のでき上がり。

くさりさんめのこまあみびこっと
鎖3目の細編みピコット

足元に細編みを編むため、引き抜きピコットよりも、
 大きめのピコットになります。



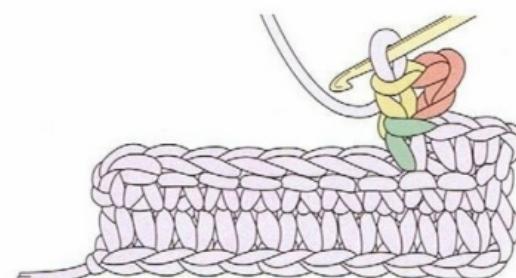
1 鎖3目を編み、矢印のように
 かぎ針を入れます。



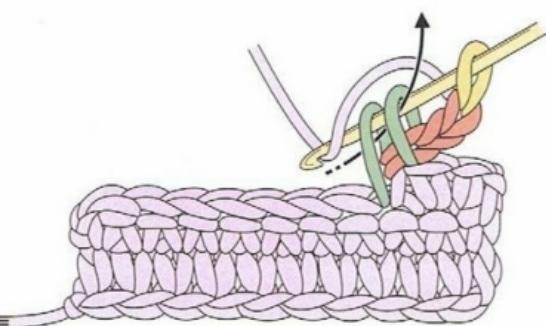
2 細編みの頭の鎖半目と足1本に
 かぎ針を入れます。



4 糸を引き出したところ。



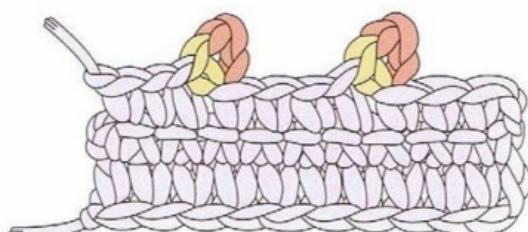
6 「鎖3目の細編みピコット」が編めました。



5 もう一度糸をかけて、矢印のように
 糸を引き抜き、細編みを編みます。



7 2つめの細編みピコットも2~5をくり返して
 編みます。

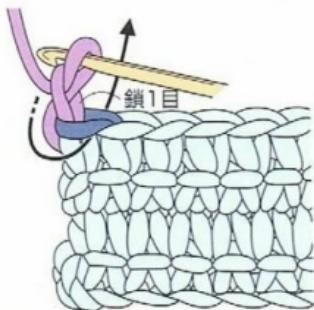
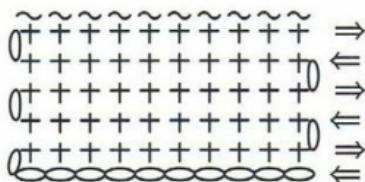


8 「鎖3目の細編みピコット」のでき上がり。

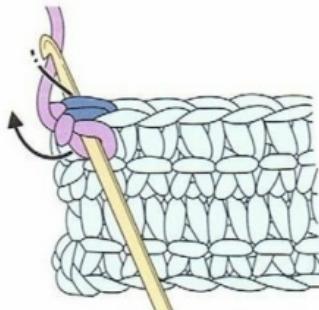
ばっくこまあみめ
バック細編み目

縁編みの最終段に使うと効果的です。

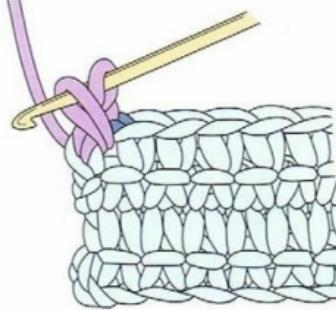
編み地の方向はそのまままで、左から右へ編みながら戻っていくので「バック細編み」といいます。



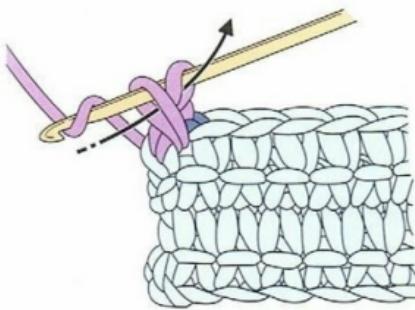
1 編み地の方向はそのまままで、立ち上がりの鎖1目を編み、矢印のようにかぎ針を回転して、手前から入れます。



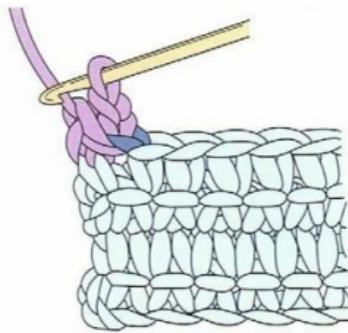
2 糸の上からかぎ針に糸をかけて、そのまま糸を手前に引き出します。



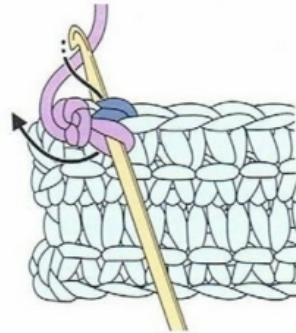
3 糸を手前に引き出したところ。



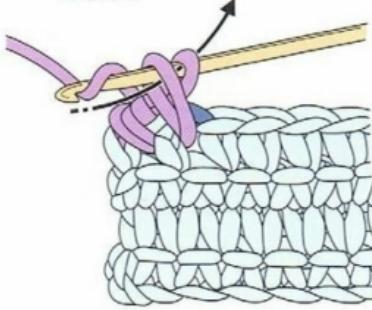
4 かぎ針に糸をかけて、矢印のように2本を一度に引き抜き、細編みを編みます。



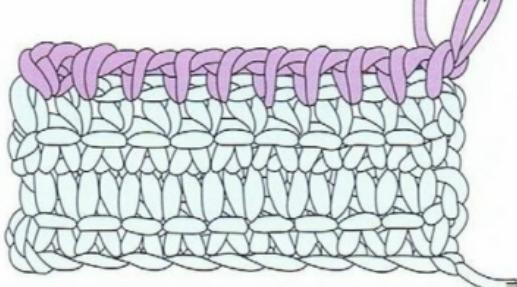
5 「バック細編み目」が1目編みました。



6 次も右側の前段の頭鎖2本にかぎ針を入れ、矢印のように糸を手前に引き出します。



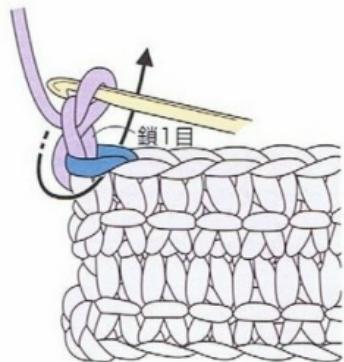
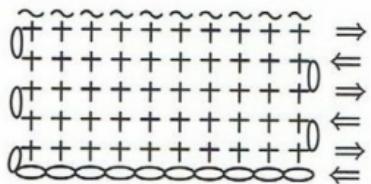
7 かぎ針に糸をかけて、矢印のように2本を一度に引き抜き、細編みを編みます。



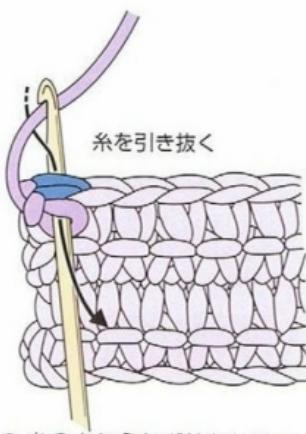
8 6・7をくり返し、左から右へ編みながら戻ります。最後は引き抜いた目を長く引き出して、輪の中をカットします。

かわりばっくこまあみめ 変わりバック細編み目

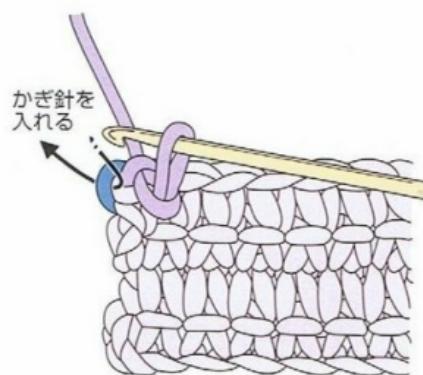
縁編みの最終段に使うと効果的です。編み地の方向はそのままで、左から右へ編みながら戻っていきます。77ページの「バック細編み」のバリエーションです。



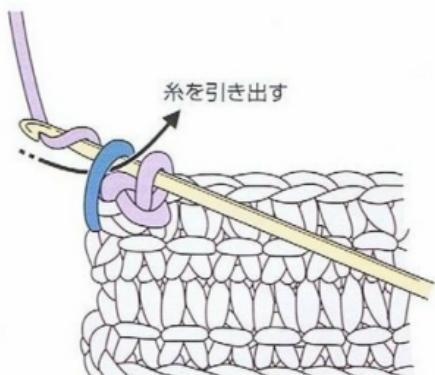
1 編み地の方向はそのまま、立ち上がりの鎖1目を編み、矢印のようにかぎ針を回転して手前から入れます。



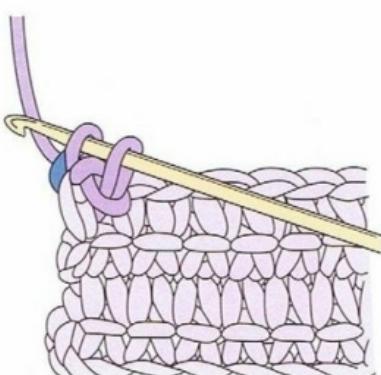
2 糸の上からかぎ針をかけて、そのまま糸を引き抜きます。



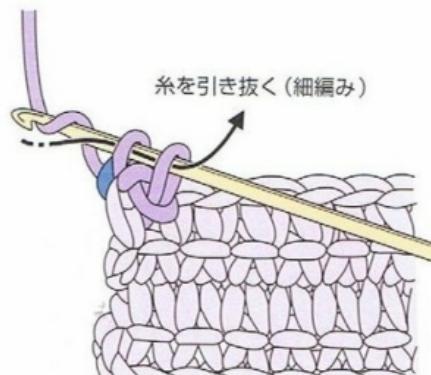
3 矢印の目(立ち上がりの目の裏山1本)にかぎ針を入れます。



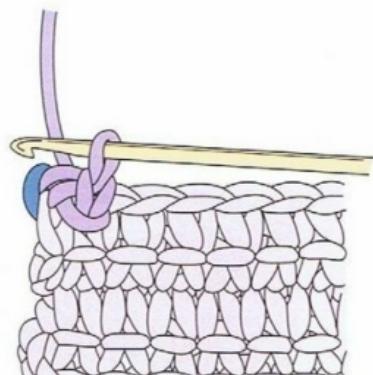
4 かぎ針に糸をかけて、矢印のように引き出します。



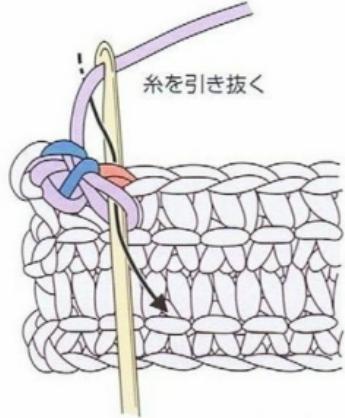
5 糸を引き出したところ。



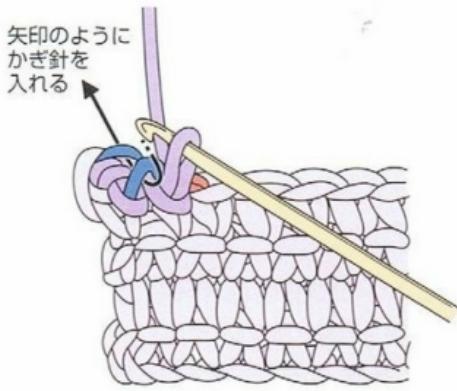
6 もう一度糸をかけて引き抜き、細編みを編みます。



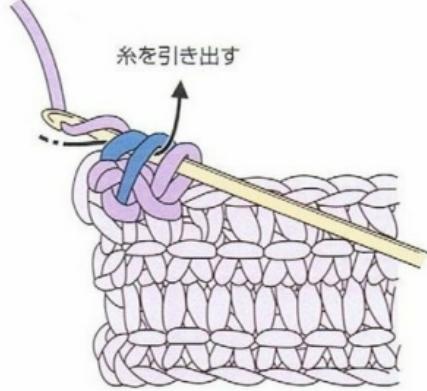
7 「変わりバック細編み目」が1目編めました。



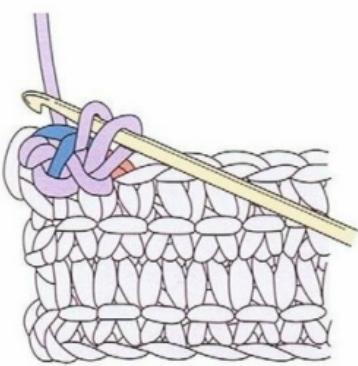
8 次は右側の前段の頭鎖2本にかぎ針を入れ、矢印のように糸を引き抜きます。



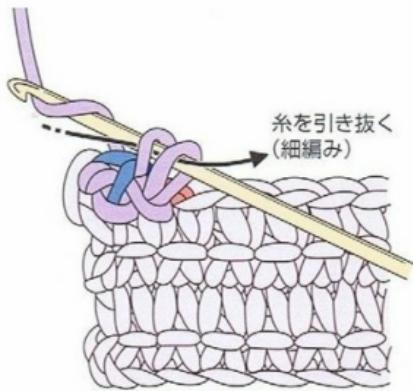
9 1目戻って矢印のように2本拾い、かぎ針を入れます。



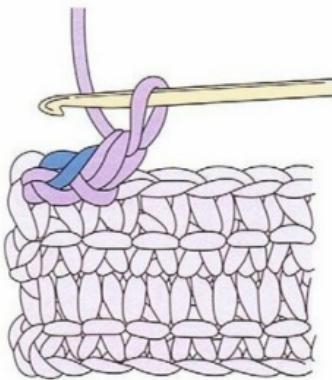
10 糸をかけて矢印のように糸を引き出します。



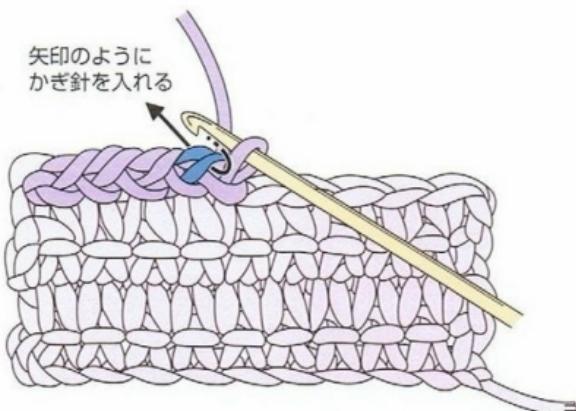
11 糸を引き出したところ。



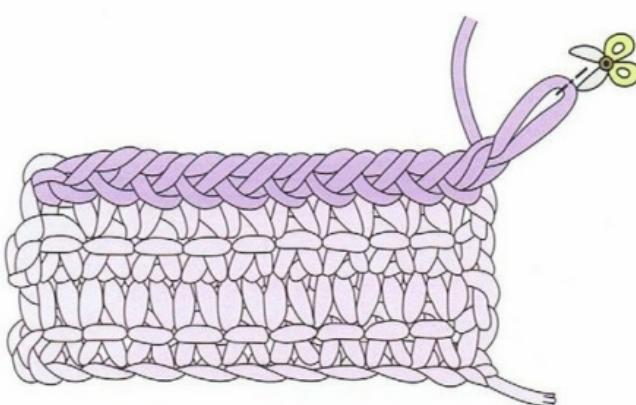
12 もう一度かぎ針に糸をかけて引き抜き、細編みを編みます。



13 次も右側の前段の頭鎖2本にかぎ針を入れ、糸を引き抜きます(8と同じ)。



14 1目戻って矢印のようにかぎ針を入れ、細編みを編みます(9と同じ)。



15 8~12をくり返し、左から右へ編みながら戻ります。最後は引き抜いた目を長く引き出して、輪の中をカットします。

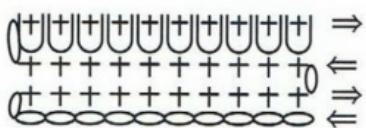
リング編み

こまあみのりんぐあみめ

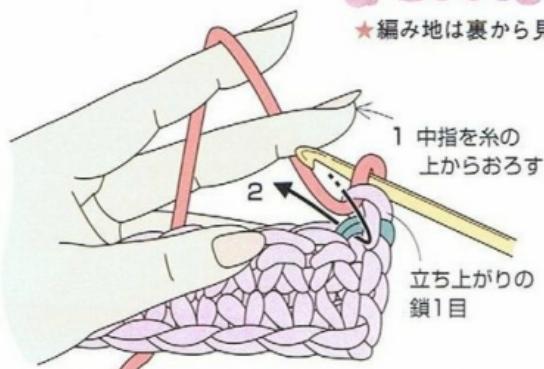
細編みのリング編み目

リングの長さは左手の中指で調整しながら編んでください。

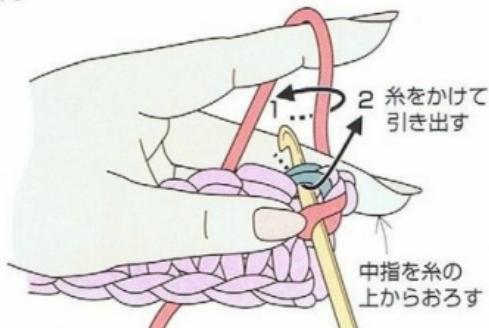
リングは編み目の裏側にできますので、時々ループの長さを確認しながら編みましょう。



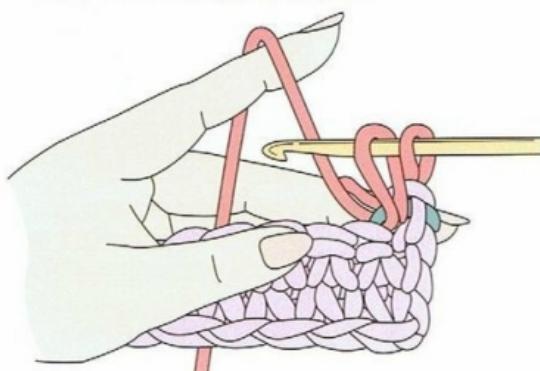
★編み地は裏から見たところです。



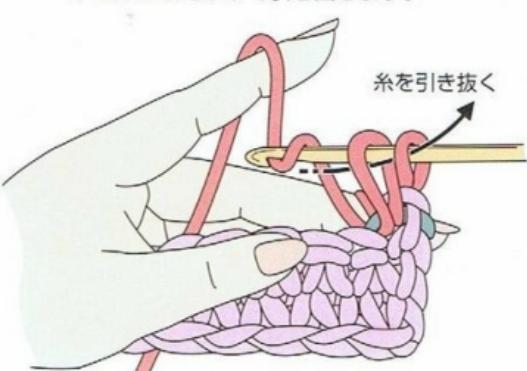
1 左手の中指を糸の上からおろし、前段の頭鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



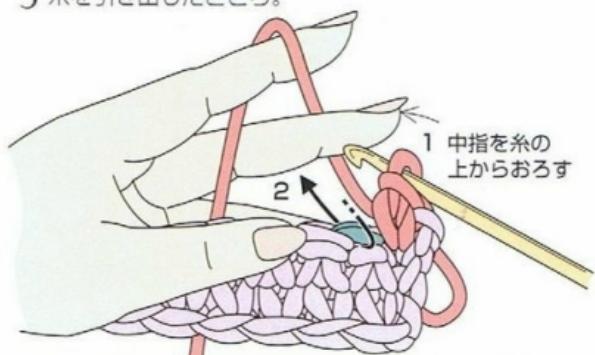
2 左手の中指で糸を押えたまま、矢印のようにかぎ針に糸をかけて引き出します。



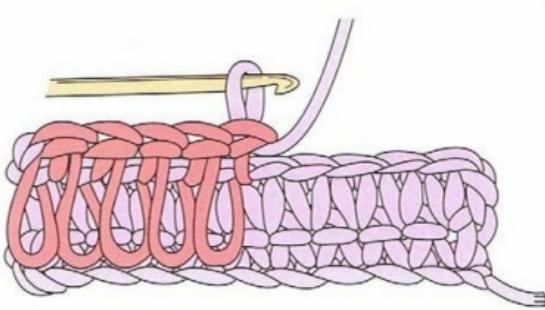
3 糸を引き出したところ。



4 細編みを編みます。左手の中指をはずすと裏側にリングができます。



5 次の目も左手の中指を糸の上からおろし、前段の頭鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



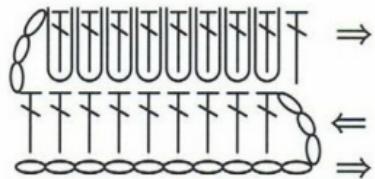
6 1~4をくり返して編みます。リングは裏側にできます(裏から見たところ)。

ながあみのりんぐあみめ

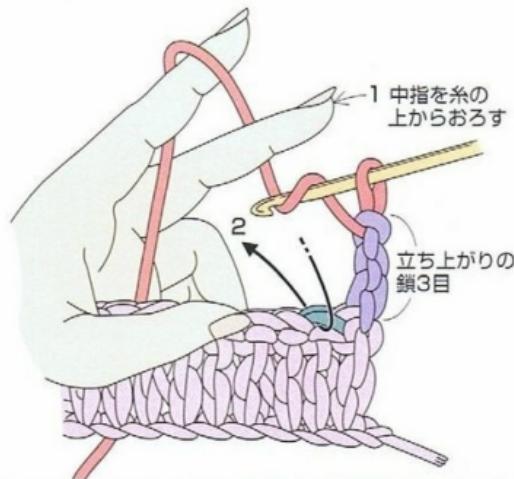
長編みのリング編み目

リングの長さは左手の中指で調整しながら編んでください。

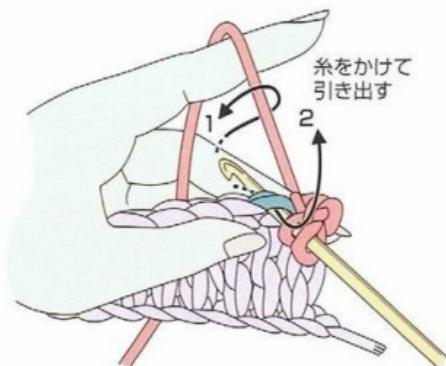
長編みのリングは裏側にできますので、時々ループの長さを確認しながら編みましょう。



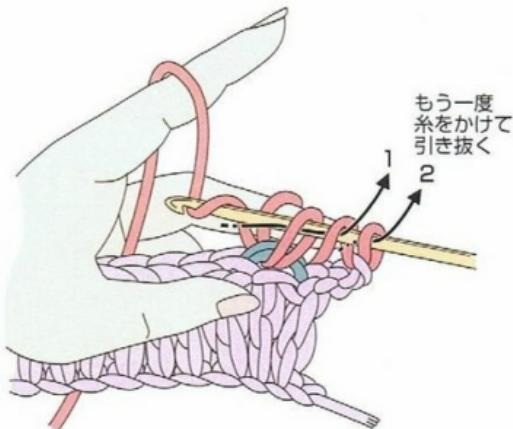
★編み地は裏から見たところです。



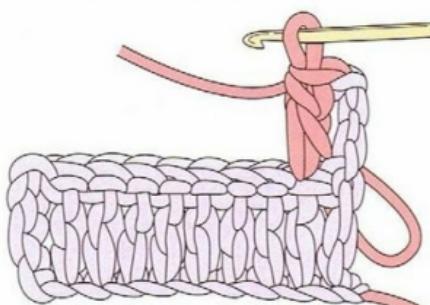
1 かぎ針に糸をかけて左手の中指を糸の上からおろし、前段の頭鎖2本に矢印のようにかぎ針を入れます。



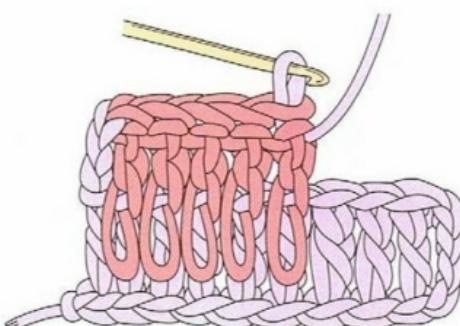
2 左手の中指で糸を押えたまま、矢印のようにかぎ針に糸をかけて引き出します。



3 かぎ針に糸をかけて引き出し、もう一度糸をかけて引き抜いて、長編みを編みます。



4 左手の中指をはずすと裏側にリングができるています。



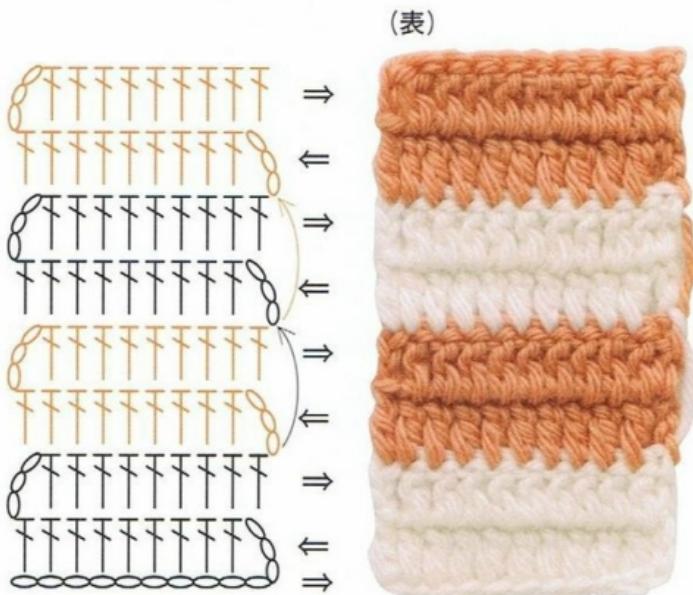
5 1~3をくり返して編みます。
リングは裏側にできます(裏から見たところ)。

配色模様の編み方

はしでいとをかえるはいしょくじま

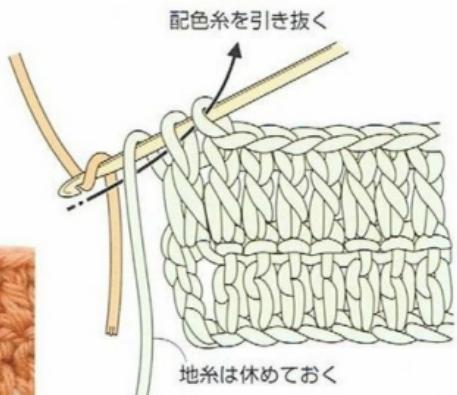
端で糸を替える配色縞

2段ごとに地糸と配色糸を引き上げながら編む配色縞です。
2段ごとに配色を替えますので、片側だけに糸が渡ります。

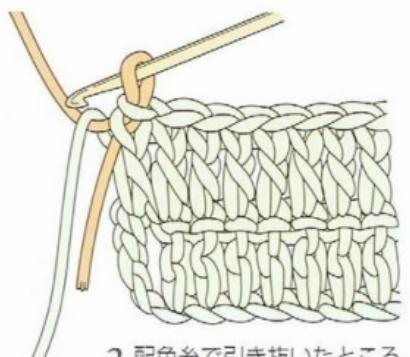


(裏)

(表)



1 配色糸を替えるには最後の目を引き抜くときに、配色糸を引き抜きます(地糸は向こう側から手前にかぎ針にかけて休めておく)。

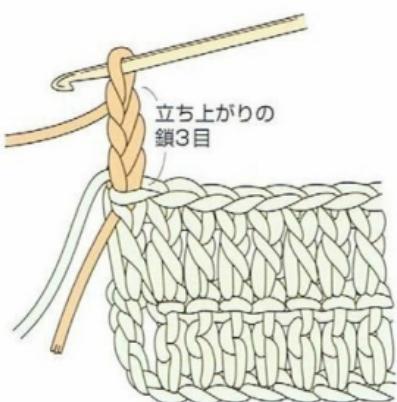


2 配色糸で引き抜いたところ。

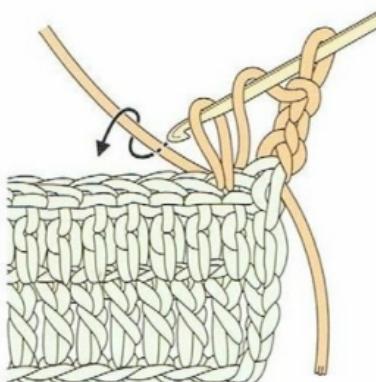
POINT

編み地の持ち替え方

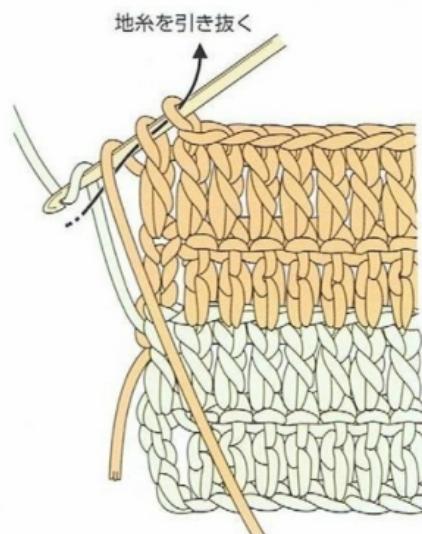
右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。



3 立ち上がりの鎖3目を編みます。



4 編み地を持ち替えて配色糸で編みます。

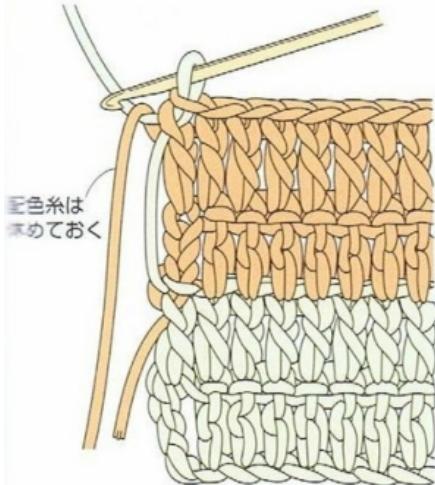


5 休めておいた地糸を持ち上げて、配色糸の最後の目を引き抜くときに地糸を引き抜きます(配色糸は向こう側から手前にかぎ針にかけて休ませておく)。

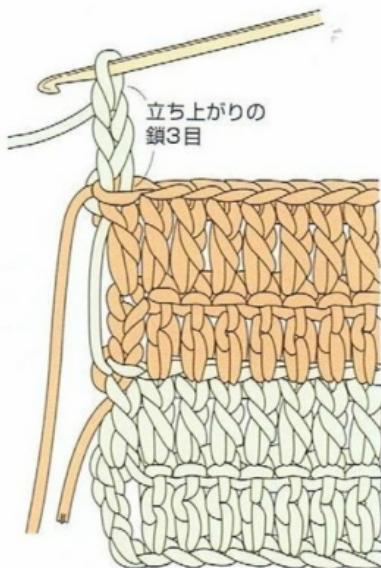
POINT

休めておく糸

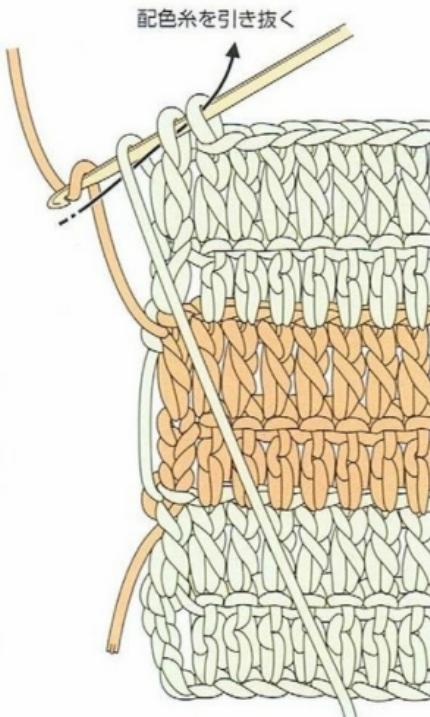
表側から裏側にいつも糸がかかるようにしましょう。



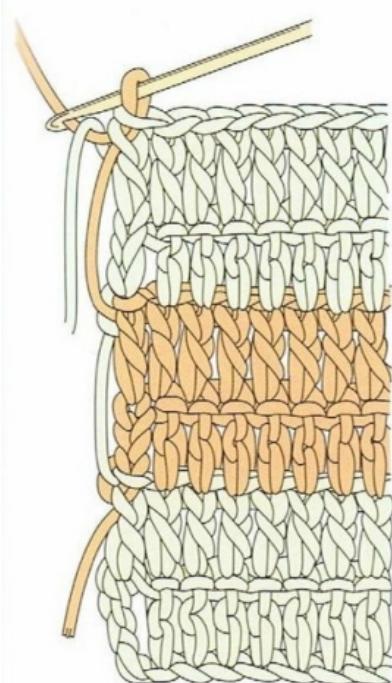
6 2段ごとの配色が編めました。引き抜いた地糸で編みます（持ち上げた糸はつれないようにします）。



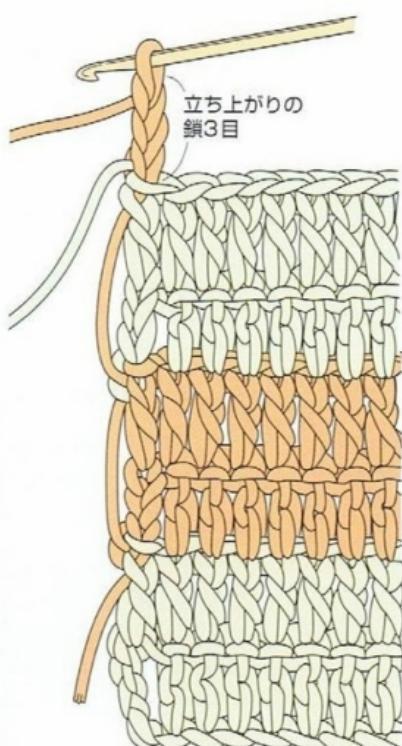
7 立ち上がりの鎖3目を編みます。編み地を持ち替えて地糸で編み進みます。



8 地糸で2段編み、休めていた配色糸を持ち上げて、地糸の最後の目を引き抜くときに、配色糸を引き抜きます（編んでいた地糸は向こう側から手前にかぎ針にかけて休めておく）。



9 引き抜いた配色糸で、次の2段を編みます。



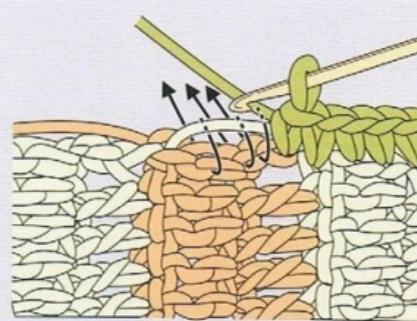
10 2段ごとに地糸と配色糸を持ち上げ、糸を替えながら編み進みます。

配色模様の編み方—端で糸を替える配色編

POINT

糸始末のしかた

縁編みを編むときに
編みぐるみます。

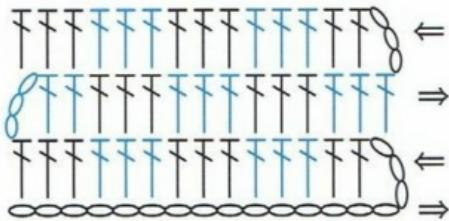


編み込み模様

よこにいとをわたすあみこみもよう

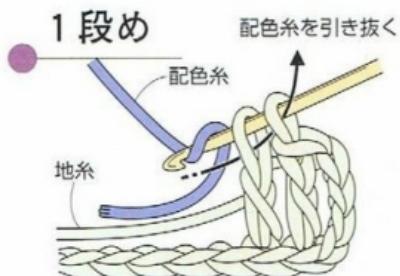
横に糸を渡す編み込み模様

横に糸を渡しながら配色する編み込み模様です。模様が横に連続する場合や細かい模様のときに適しています。

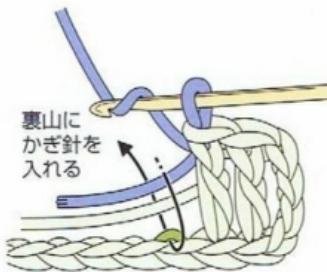


POINT

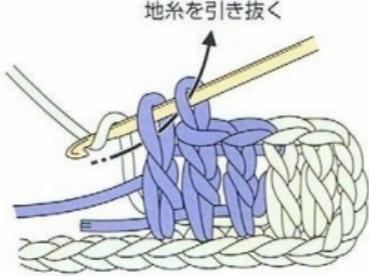
糸を編みくるみながら編み進みます。



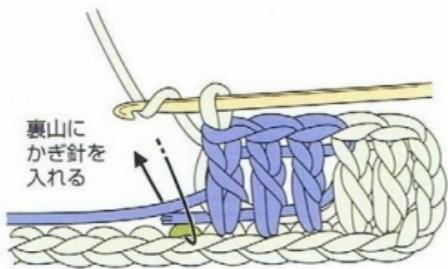
1 配色をする1目手前の最後の引き抜きをするときに配色糸に替えます。



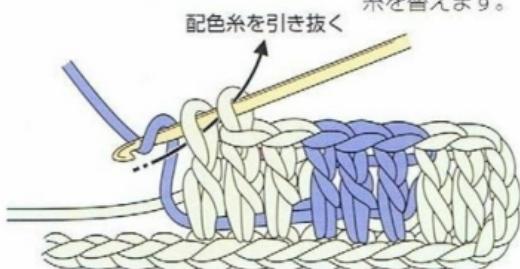
2 地糸と配色糸の糸端を編みくるみながら編み進みます。



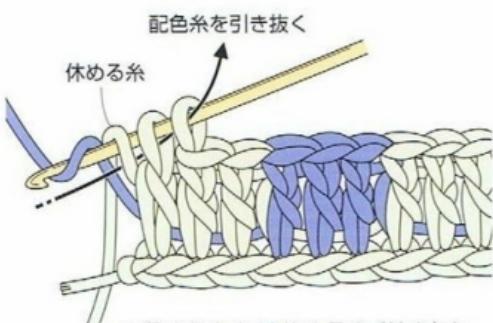
3 配色糸の最後の引抜きをするときに、向こう側から地糸をかぎ針にかけて糸を替えます。



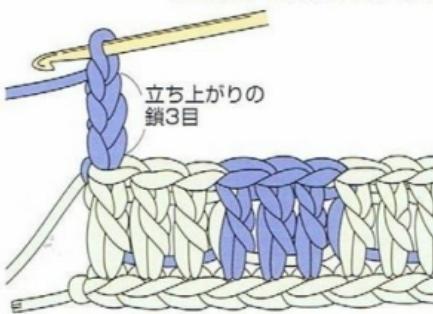
4 配色糸をくるみながら地糸で編みます。



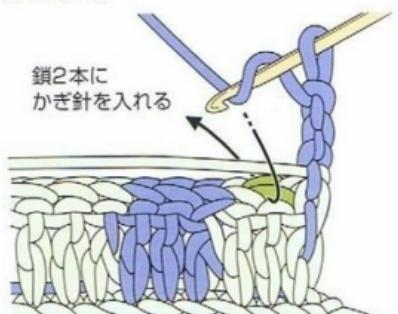
5 地糸の最後の引き抜きをするときに、配色糸を手前側からかぎ針にかけて糸を替えます。



6 段の終わりは休める糸(地糸)をかぎ針に手前から向こう側にかけて配色糸に替えます。

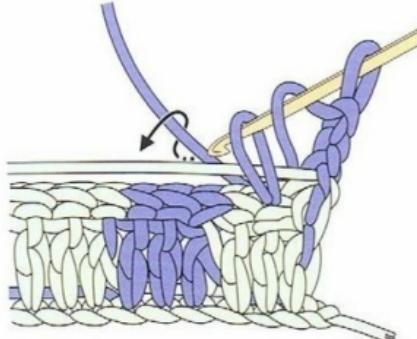


7 配色糸で立ち上がりの鎖3目を編みます。

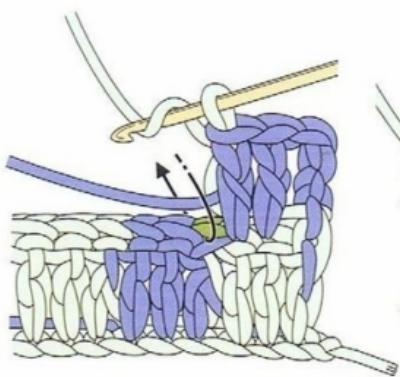


8 編み地を持ち替えて(持ち替え方は15ページ参照)、2段めは休める糸(地糸)を編みくるみながら編みます。

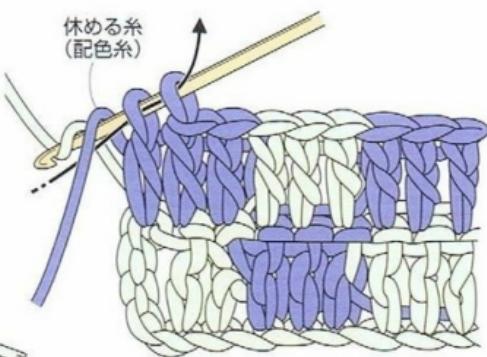
2段め



9 休める糸(地糸)を編みくるみながら、2段めを編みます。

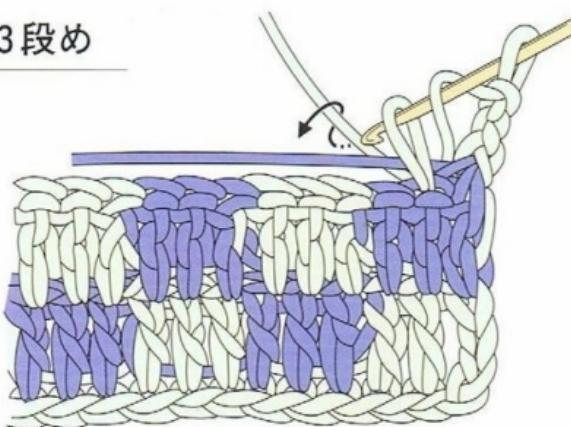


10 配色糸の最後の引き抜きをするときに、編みくるんでいた地糸を持ち上げて糸を替えます。

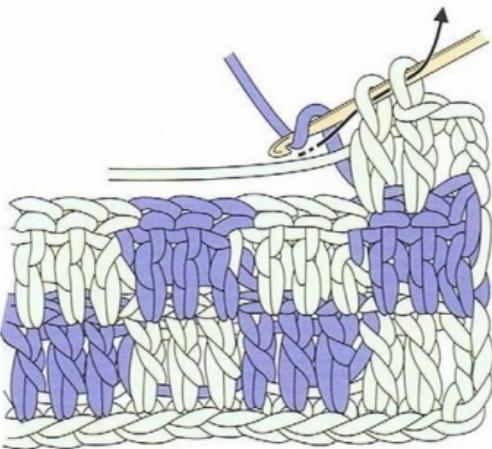


11 2段めの編み終わりは休める糸(配色糸)を向こう側から手前にかぎ針にかけて、地糸に替えます。

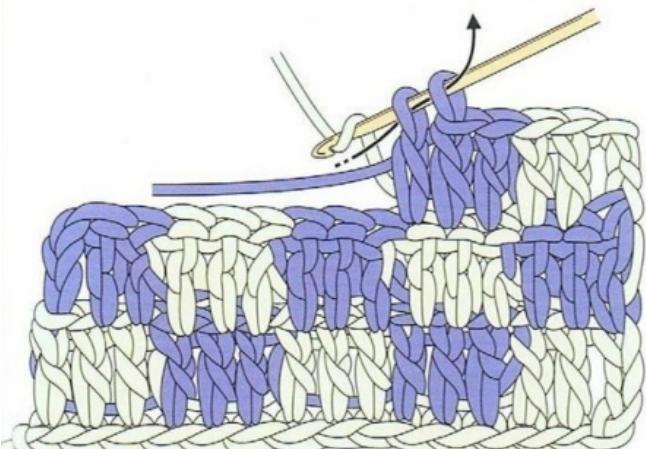
3段め



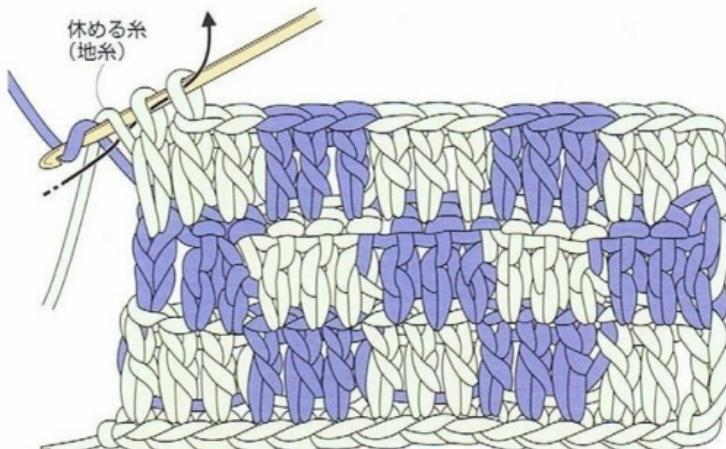
12 編み地を持ち替えて、休める糸(配色糸)を編みくるみながら、3段めを編みます。



13 地糸の最後の引き抜きをする手前で配色糸に替えます。



14 長編み3目ごとに地糸と配色糸を交互に替えながら市松模様に編みます。

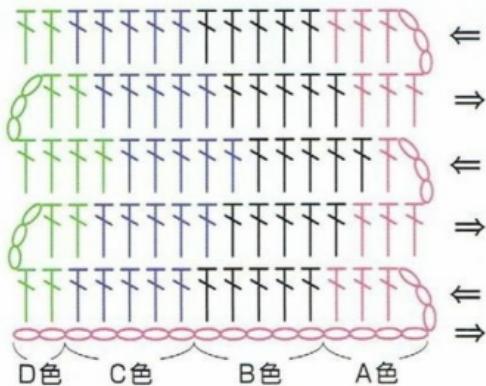


15 3段めの編み終わりも休める糸(地糸)を手前から向こう側にかぎ針にかけて、配色糸に替えます。

たてにいとをわたすあみこみもよう

縦に糸を渡す編み込み模様

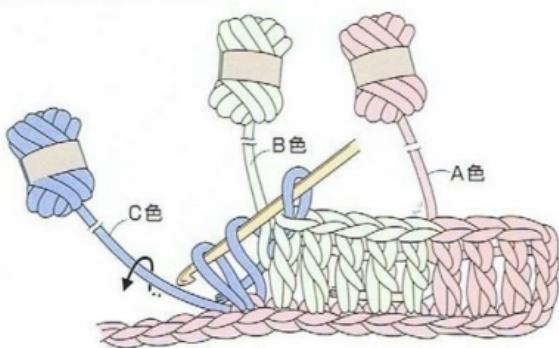
縦に連続している模様のときや大きな柄を編むときに適しています。4色を縦に糸を渡しながら編む編み込み模様です。



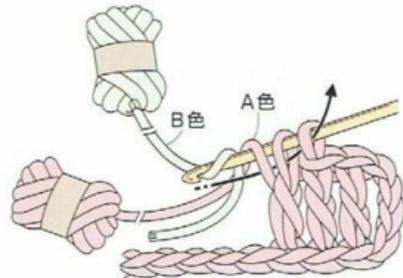
(表)



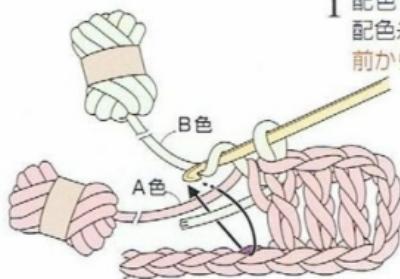
(裏)



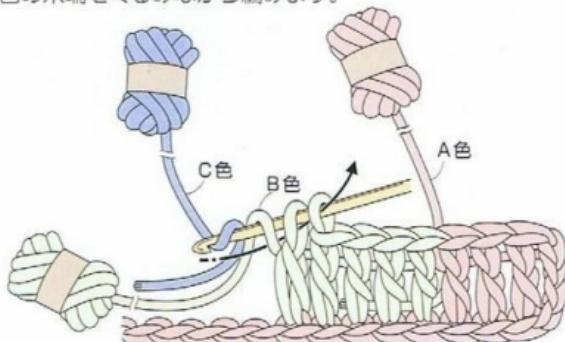
4 配色糸Cの糸端を編みくるみながら編み進みます。



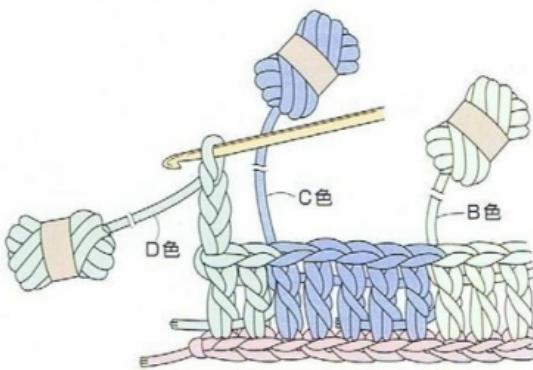
1 配色する1目手前の最後の引き抜きで配色糸Bに替えます(A色はかぎ針の手前から向こう側に糸をかけておく)。



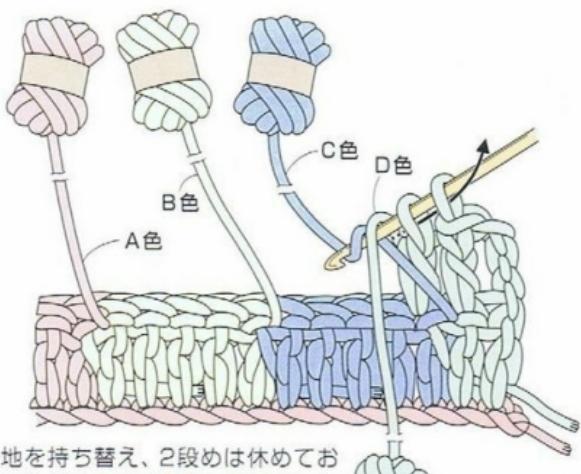
2 配色糸Bを引き抜いて糸を替え、B色の糸端をくるみながら編みます。



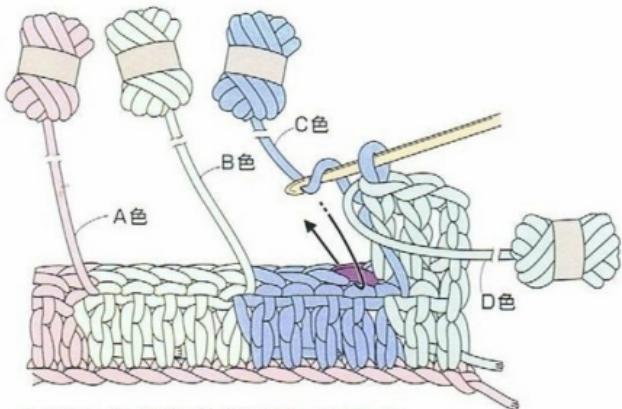
3 配色糸Cに替えて編みます(B色はかぎ針の手前から向こう側に糸をかけておく)。



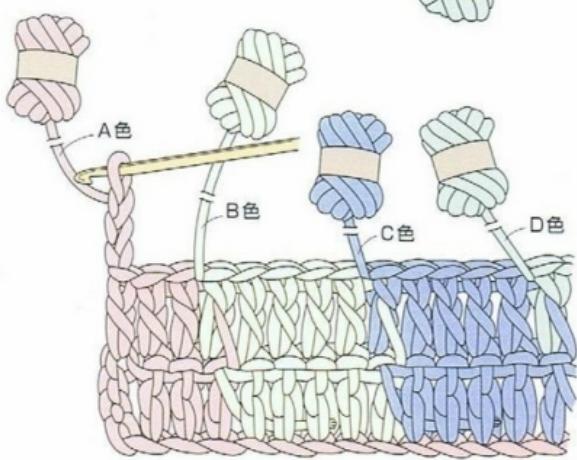
5 配色糸Dに替えて段の終わりまで進み、立ち上がり鎖3目を編みます。



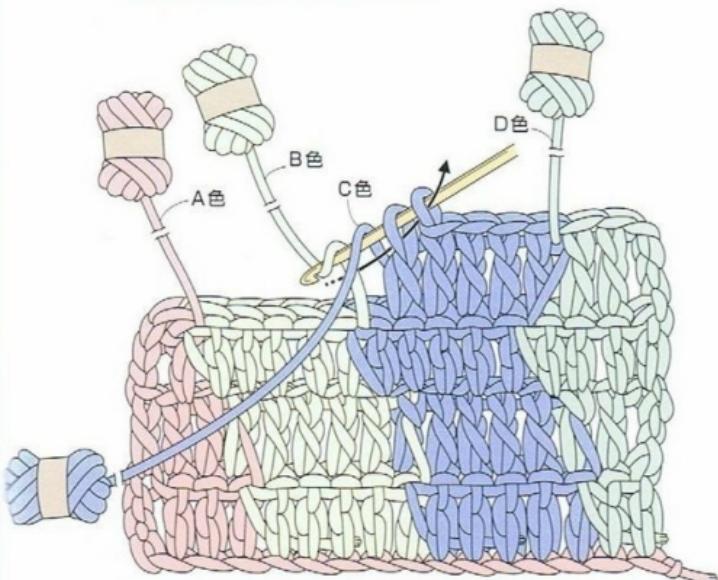
6 編み地を持ち替え、2段めは休めておいた配色糸Dを向こう側から手前にかぎ針にかけて、配色糸Cに替えます。



7 休めた糸(配色糸D)は編みくるまことに、手前側(裏側)におきます。



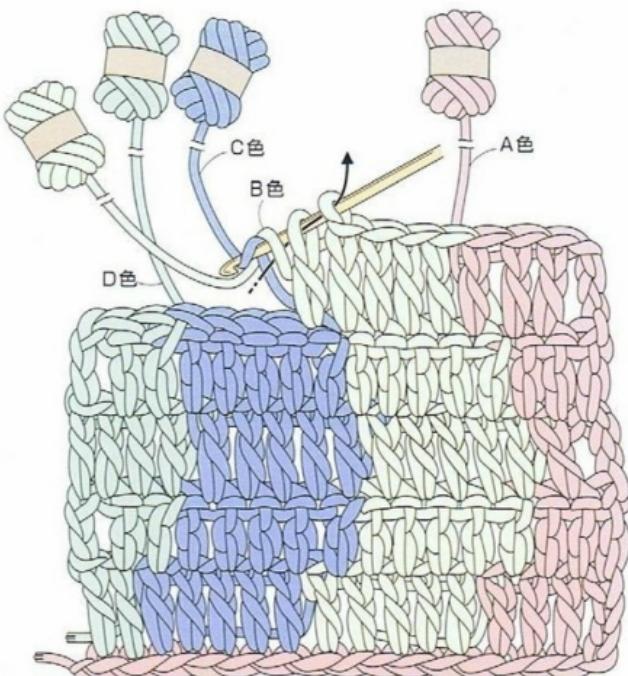
8 6・7をくり返して2段めを編み、立ち上がりの鎖3目を編みます。



9 編み地の裏側で糸を替えるときは、休める糸を向こう側から手前にかぎ針にかけ、配色糸は手前側(裏側)におきます。

POINT

休めた糸は、編みくるまことに裏側におきます。



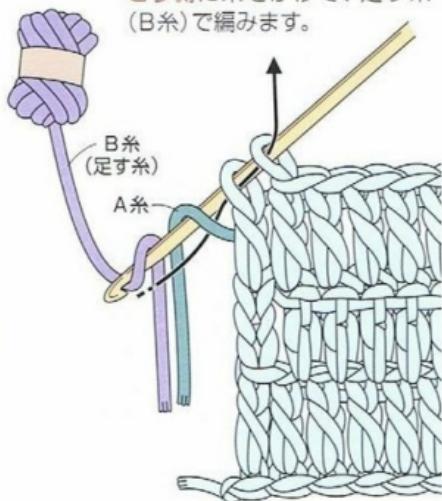
10 編み地の表側で糸を替えるときは、休める糸を手前から向こう側にかぎ針にかけ、編む糸を引き上げて編みます。

糸の足し方と糸始末

編み地の端で糸を足すとき

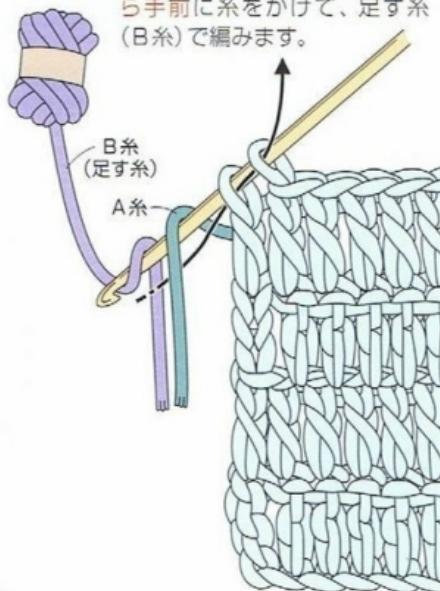
編み地の表で足す

端の目の最後の引き抜きをするときに、かぎ針の手前から向こう側に糸をかけて、足す糸（B糸）で編みます。



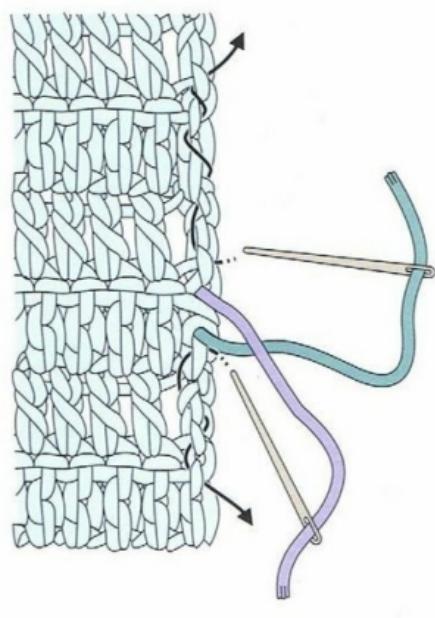
編み地の裏で足す

端の目の最後の引き抜きをするときに、かぎ針の向こう側から手前に糸をかけて、足す糸（B糸）で編みます。



端でする糸始末

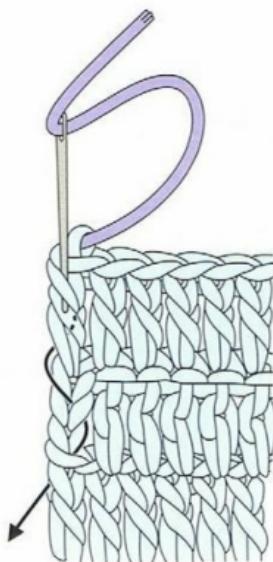
矢印のように編み地の裏側の端の目にからげて始末します。



糸始末のいろいろ

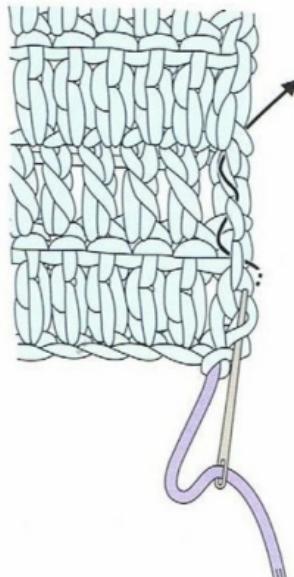
編み終わりの糸始末

編み終わりの糸端は端の目にからげて、糸端を切れます。



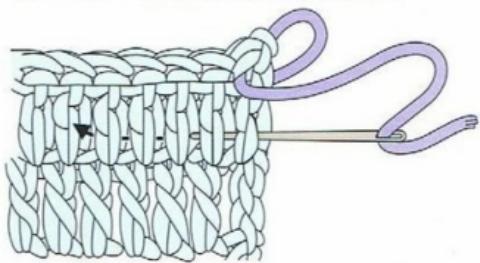
編み始めの糸始末

作り目の糸端は端の目にからげて、糸端を切れます。



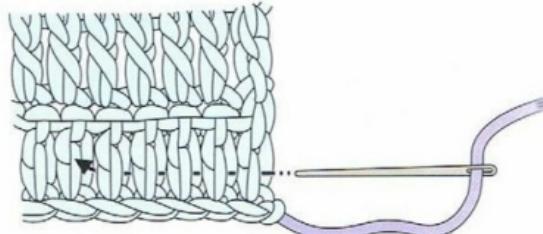
編み終わりの糸始末

編み終わりの糸端は編み地の裏側に3~4cmくぐらせて、糸端を切れます。



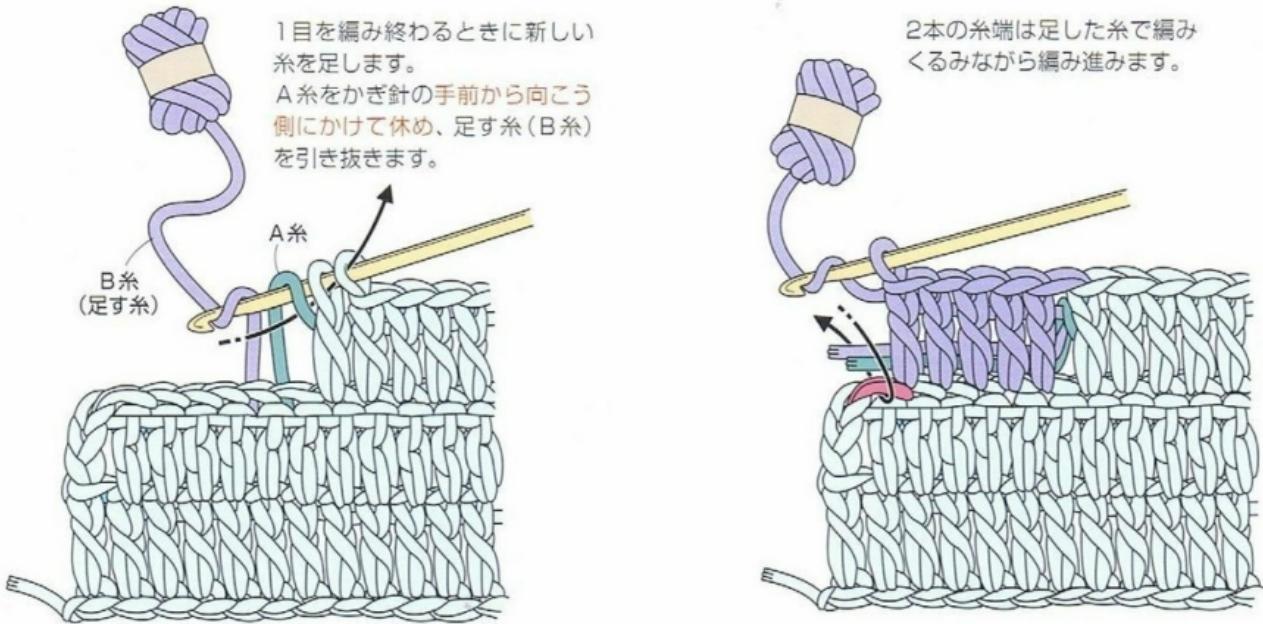
編み始めの糸始末

作り目の糸端は編み地の裏側に3~4cmくぐらせて、糸端を切れます。

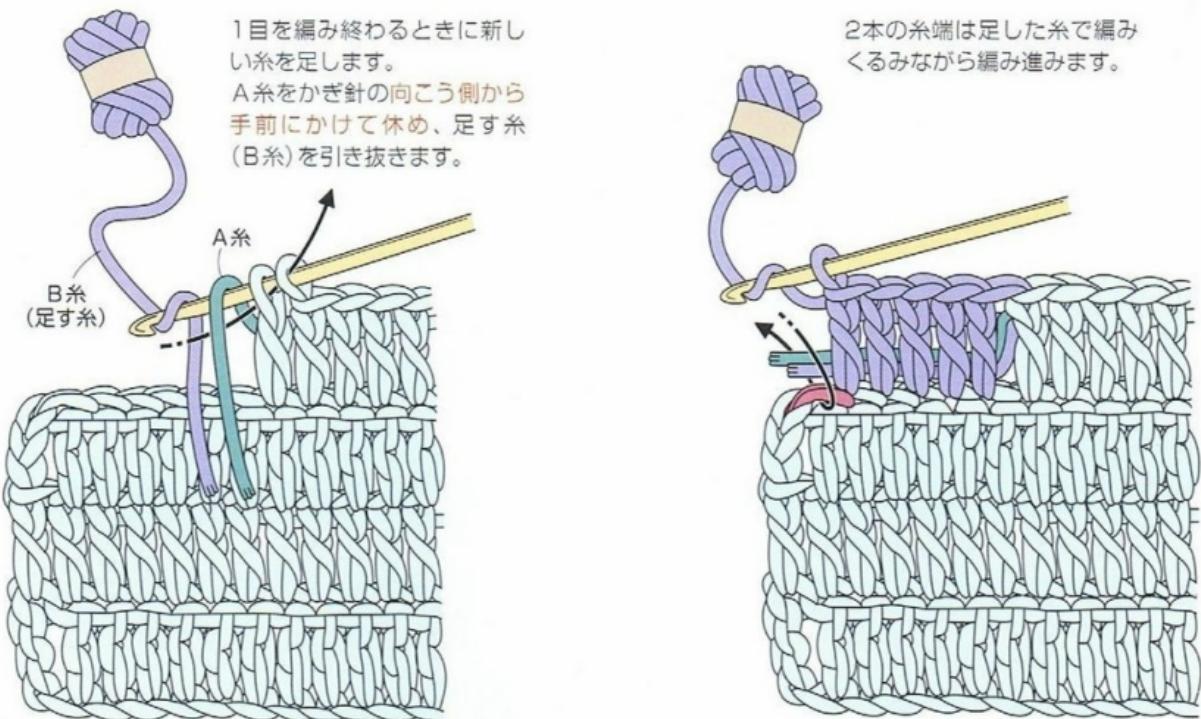


編んでいる途中で糸を足すとき

編み地の表で足す方法と糸始末



編み地の裏で足す方法と糸始末

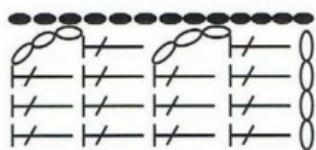


とじ・はぎ

2枚の編み地をつなげるときに、基本的には段と段は「とじ」、目と目は「はぎ」といいます。
「とじ」も「はぎ」も拾い目の間隔をそろえて同じにし、つれたり、のびたりしないようにしてください。

引き抜きとじ

両端は半目ずつ完全に消えるので、とじ代は細く見えます。



裏から見たところ

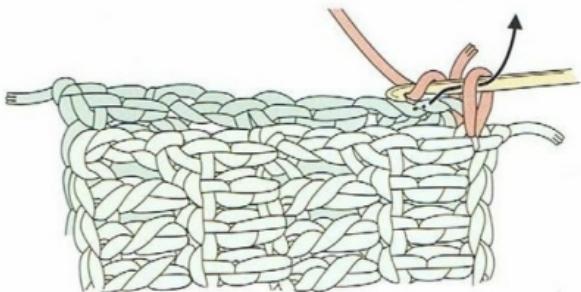


POINT

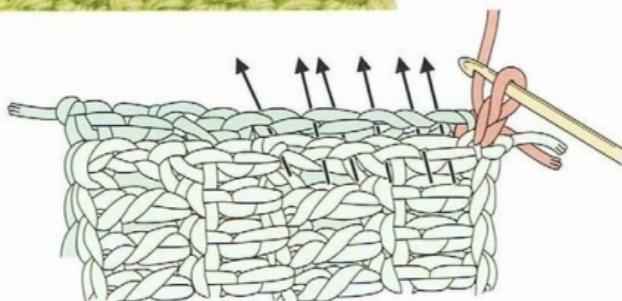
「とじ」のかぎ針は本体を編むかぎ針よりも1号細めにすると編みやすくなります。



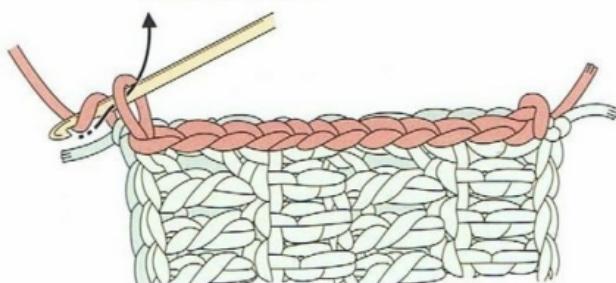
1 2枚の編み地を中表に合わせて、最初は作り目の鎖同士にかぎ針を入れて、糸を引き出します。



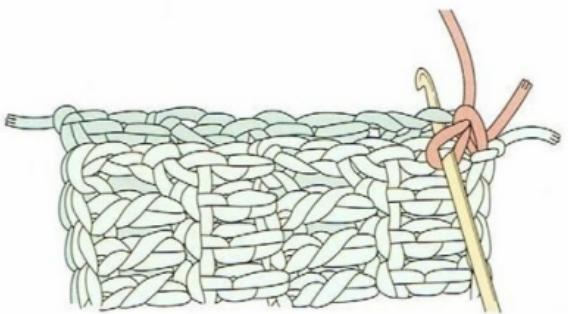
2 もう一度糸をかけて引き抜きます。



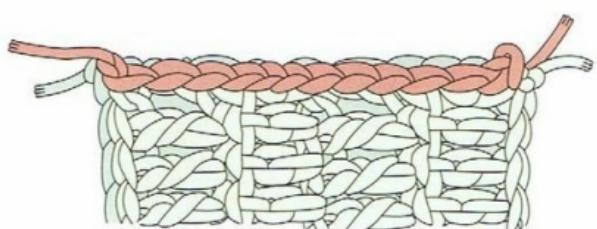
3 次からは端の目を割って、矢印のようにかぎ針を入れます。



5 とじ終わりは、もう一度糸をかけて引き抜き、目を引きしめます。



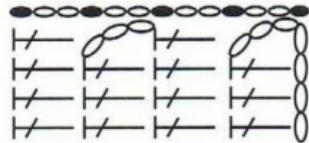
4 かぎ針を入れて糸を引き出します [バランスを見ながら編み目の高さに応じた数(2~3目)の引き抜きをする]。



6 引きしめた糸端を3~4cm残してカットします。

鎖引き抜きとじ

●とじ位置がわかりやすく、簡単な方法です。



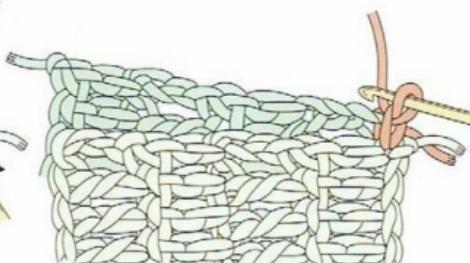
裏から見たところ



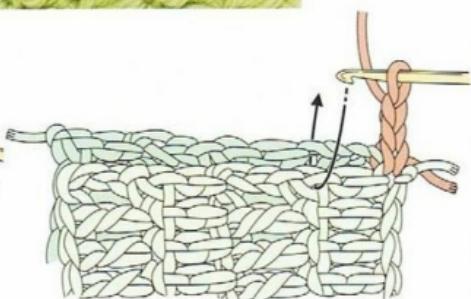
表から見たところ



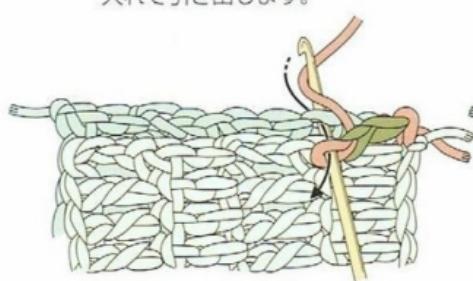
1 2枚の編み地を中表に合わせて、最初は作り目の鎖同士にかぎ針を入れて引き出します。



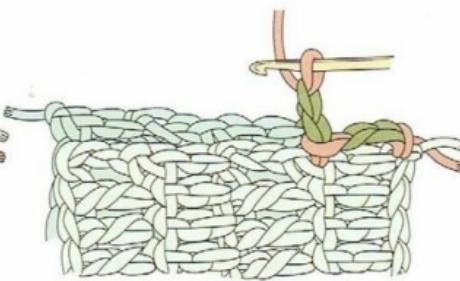
2 引き抜き編みで1目編みます。



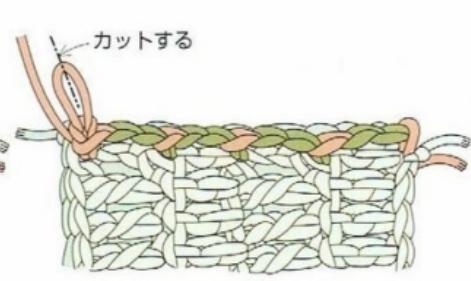
3 次の編み目の頭までの長さに応じた鎖(2~3目)を編みます。



4 端の目の頭同士にかぎ針を入れ、引き抜きでしっかりと止めます。



5 次の編み目の頭までの長さに応じた鎖(2~3目)を編みます。

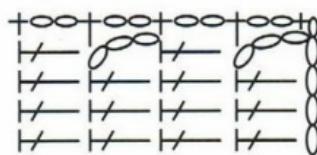


6 とじ終わりはもう一度糸をかけて引き抜き、引きしめた糸端を引き出し、3~4cm残してカットします。

とじ・はぎ

細編みとじ

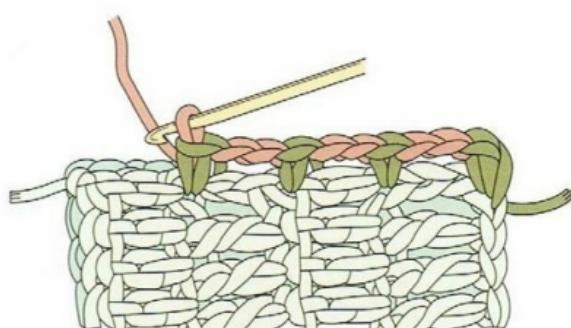
●とじ位置がわかりやすく、簡単な方法ですが、鎖引き抜きとじよりも、とじ位置が厚めに仕上がります。



裏から見たところ

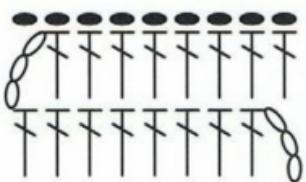


表から見たところ



鎖引き抜きとじと同じように編みますが、引き抜きの替わりに細編みを編みます。

引き抜きはぎ



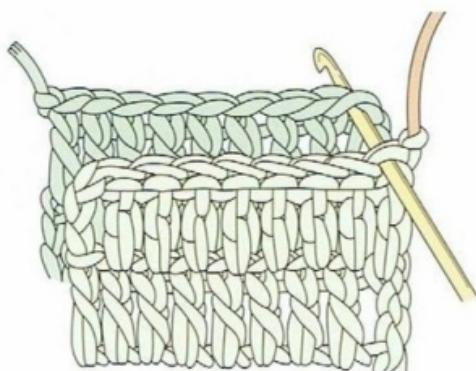
裏から見たところ



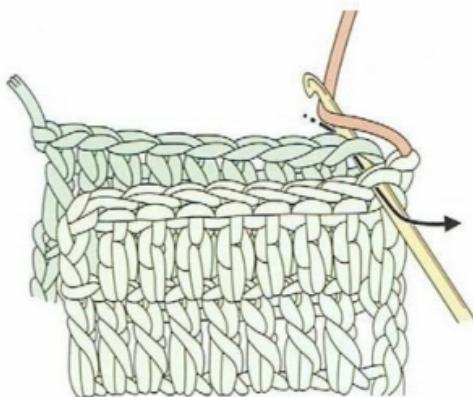
表から見たところ



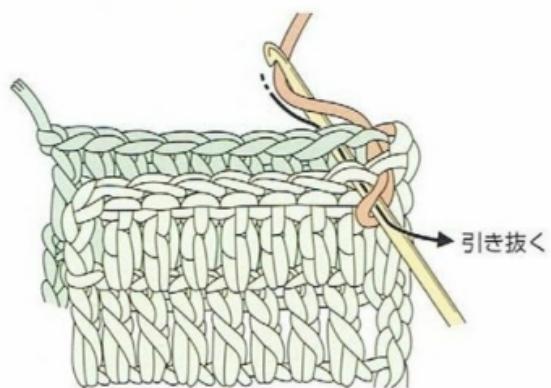
●簡単に早くできる方法です。
引き抜いた編み目が重なる
ので、少し厚みがあります。



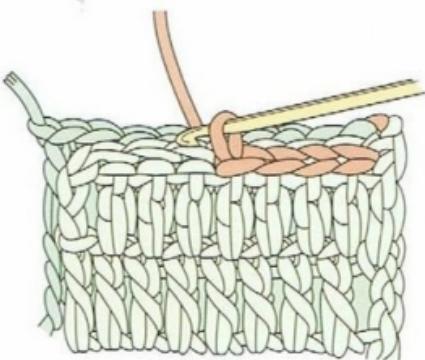
1 2枚の編み地を中表に合わせます。
最終段の編み目の頭の鎖2本ずつ、
2枚いっしょにかぎ針を入れます。



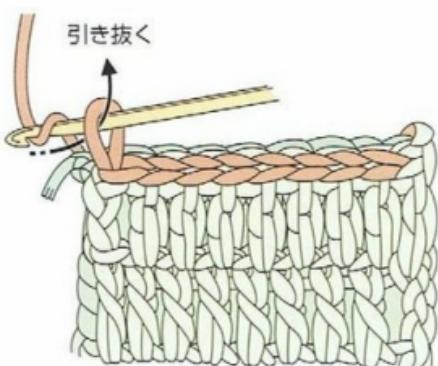
2 片方の編み終わりの糸端を引き出します。



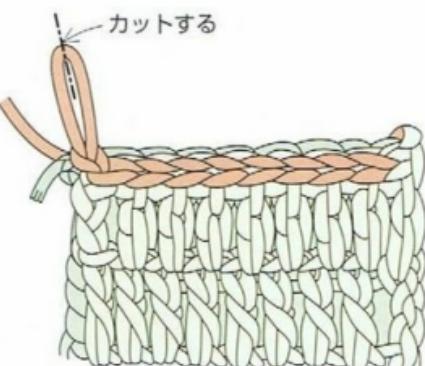
3 1目ずつ引き抜きます。



4 途中まで引き抜いたところ。



5 はぎ終わりは、もう一度糸をかけて
引き抜き、目を引きしめます。

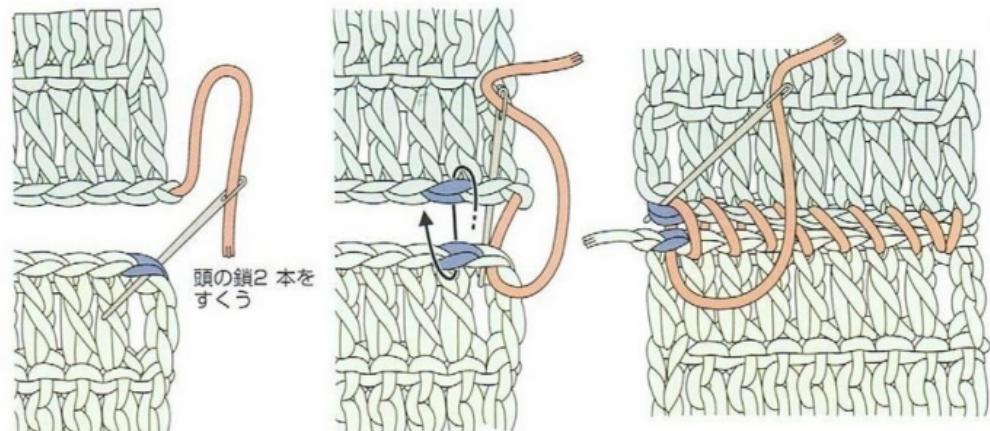


6 引きしめた糸端を3~4cm残して
カットします。

かぎりはぎ

●糸の太さに合ったとじ針を使用します。全目がはぎ合わされるのでしっかりした仕上がりになります。

表から見たところ



1 編み地の表側2枚をつき合わせて持ちます。それぞれ最終段の頭の鎖2本をすくいいます。

2 とじ針をいつも同じ方向(向こう側から手前)に入れて、1目ずつはぎます。

3 はぎ終わりはさらに1~2回同じところにとじ針を通します。はぎ合わせたところが表側ですので、糸の引き方に注意しましょう。

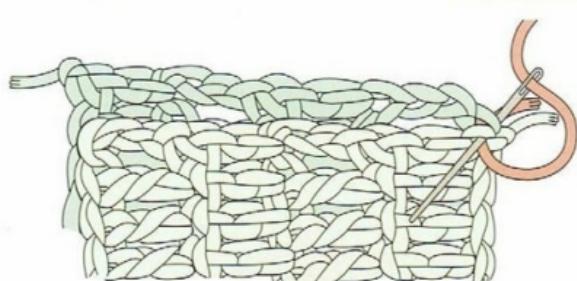
かぎりとじ

●糸の太さに合ったとじ針を使用します。しっかりした編み目になりますが、とじ代はかなり目立ちます。

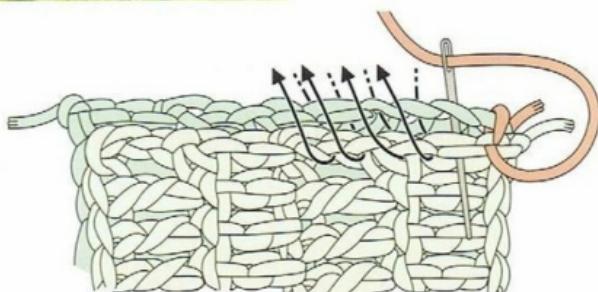
裏から見たところ



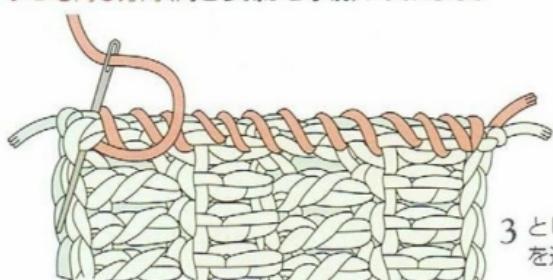
表から見たところ



1 2枚の編み地を中表に合わせて、とじ針を作り目の鎖同士のいつも同じ方向(向こう側から手前)に入れます。



2 2枚とも端の目を割りながら、向こう側からとじ針を入れてとじます。長編みの1段の高さに2~3回くらい入れます。



3 とじ終わりはもう1~2回とじ針を通して、しっかり止めます。

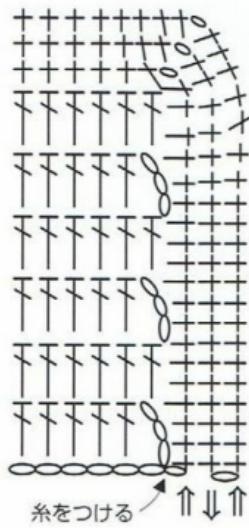
拾い目のしかた

段から拾うとき

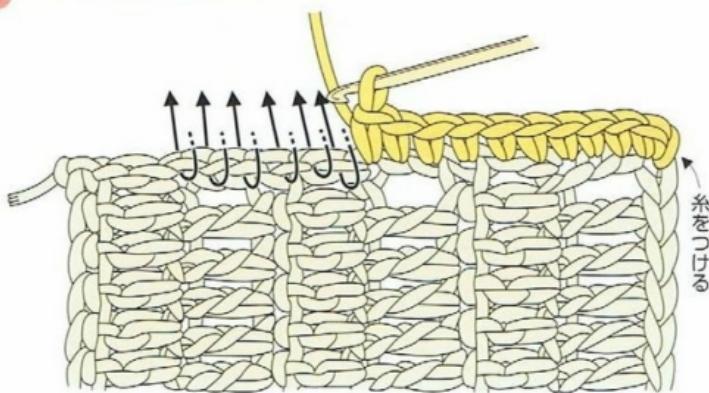
衿・前立など段から目を拾うときの編み方です。
ここでは編み目を割って拾う方法と
束に拾う方法です。

目から拾うとき

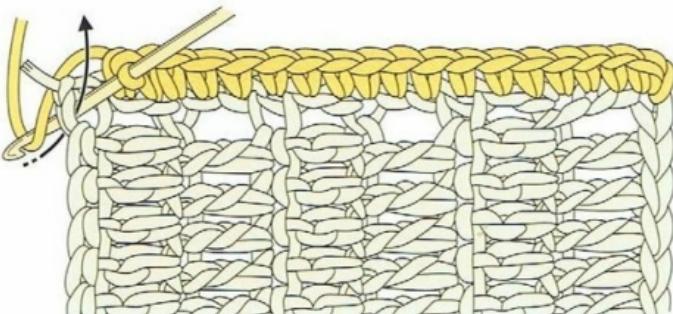
作り目側や編み終わり側を拾うときの編み方です。
頭の鎖2本を拾って編みます。



段から拾うとき

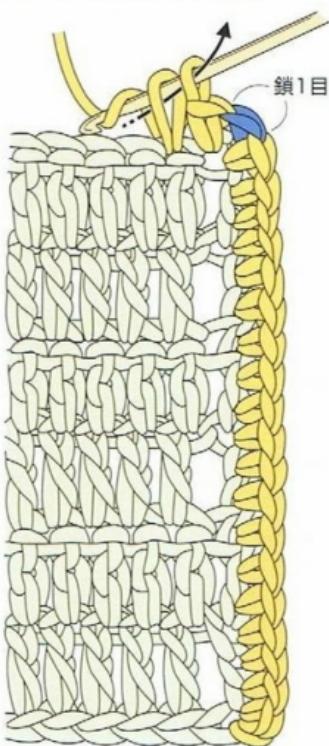


1 段からの拾い目で、編み目を割って拾い目しながら細編みを編みます。



2 角は編み終わりの頭の鎖2本を拾って細編みを編みます。

目から拾うとき

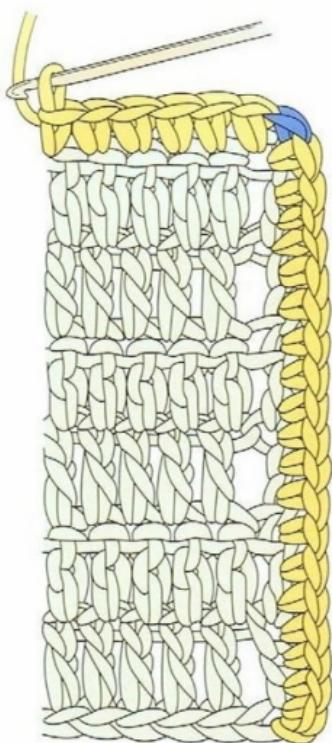


3 角は同じ目に「細編み1目・鎖1目・細編み1目」を編み入れ、次の目は前段の頭の鎖2本を拾って編みます。

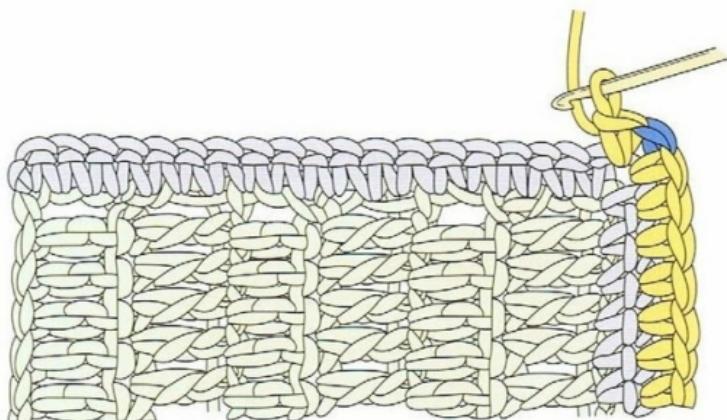
POINT

編み地の持ち替え方

右端を向こう側に押しながら回し、左手に編み地を持ち替えます。

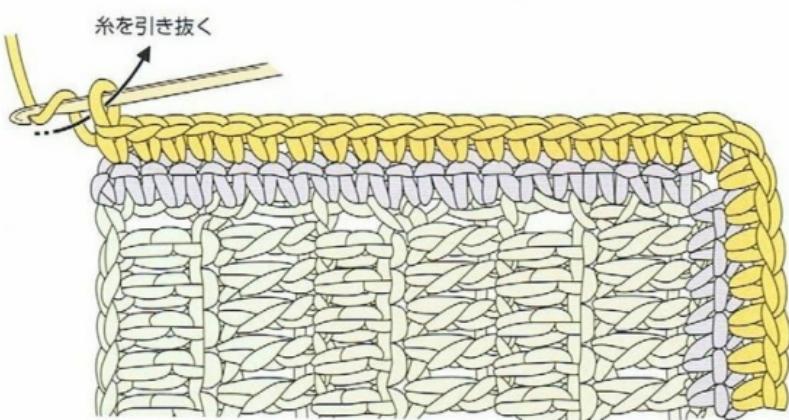


4 段からの拾い目と目からの拾い目を編んだところ。

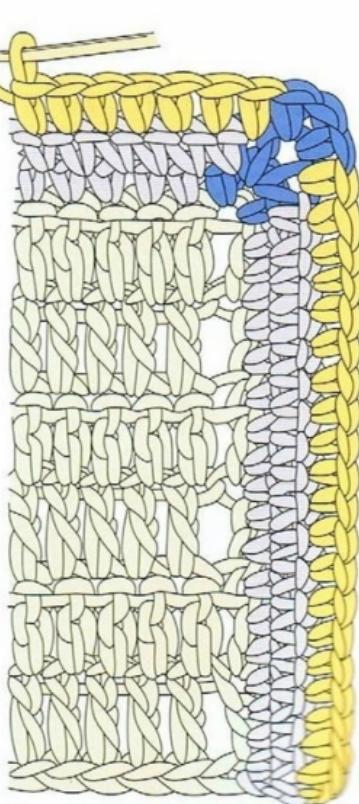


5 2段めは前段の細編みの頭の鎖2本を拾いながら編みますが、角の鎖1目位置は束に拾って「細編み1目・鎖1目・細編み1目」を編み入れます。

拾い目のしかた



6 2段めが編み終わったら、立ち上がりの鎖1目を編んでから編み地を持ち替えます(編み地の持ち替え方はPOINT参照)。



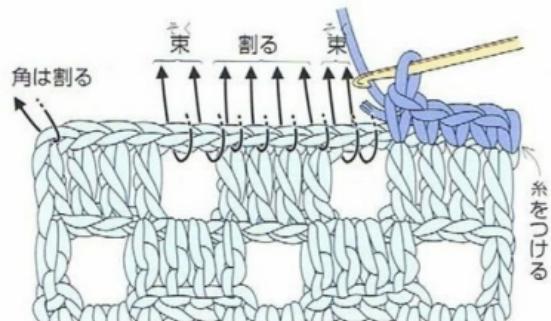
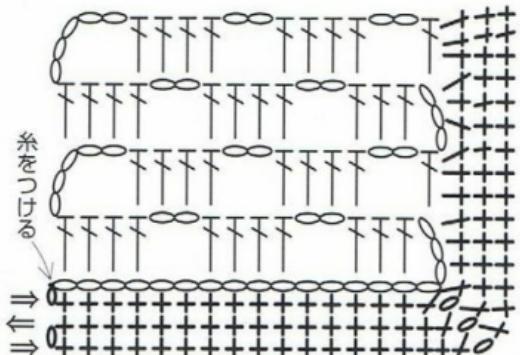
7 3段めも角の編み方は2段めの角と同じです。

そくとわるのくみあわせ

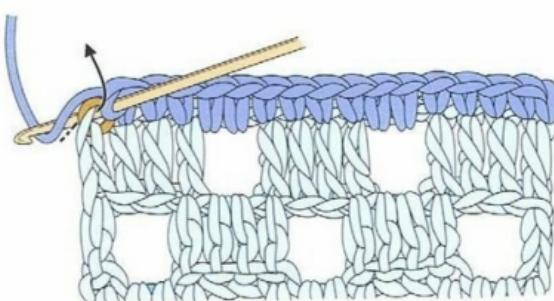
束と割るの組み合わせ

ほうがんあみ 方眼編み

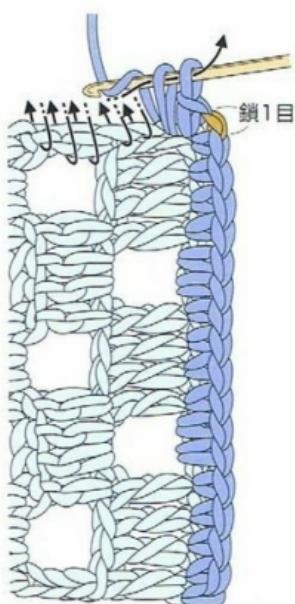
方眼編みの編み地は詰まっているところと透けていいるところがミックスになっています。縁編みの拾い方も束と割るを組み合せた拾い目にしましょう。



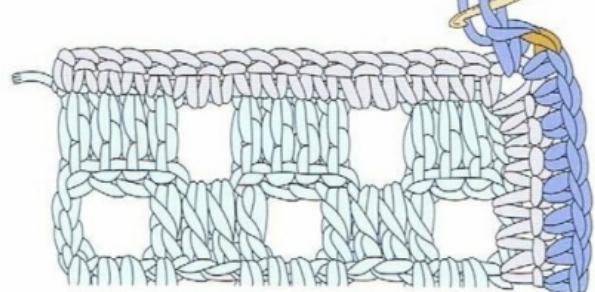
1 作り目側は目から1目ずつ割って拾い、鎖目からはすっぽりと束に拾って編みます。



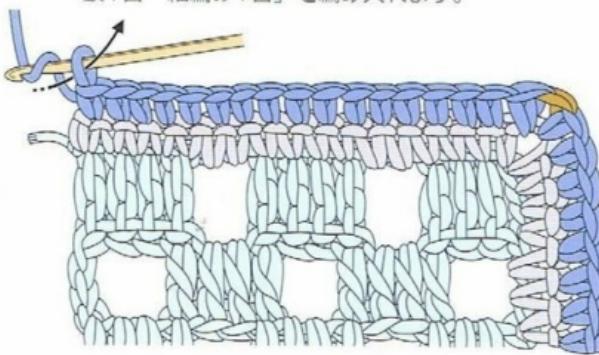
2 角は鎖の半目と裏山の2本を割って拾います。



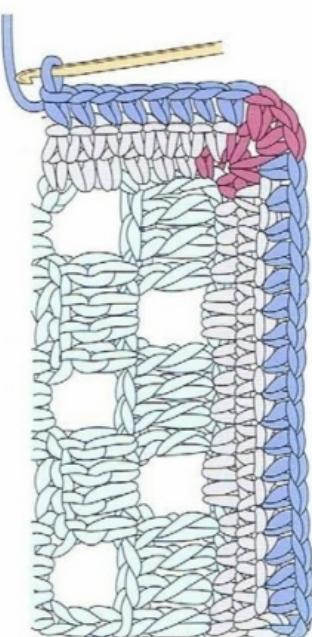
3 角は同じ目に「細編み1目・鎖1目・細編み1目」を編み入れます。



4 2段めの角の鎖1目は束に拾って「細編み1目・鎖1目・細編み1目」を編み入れます。



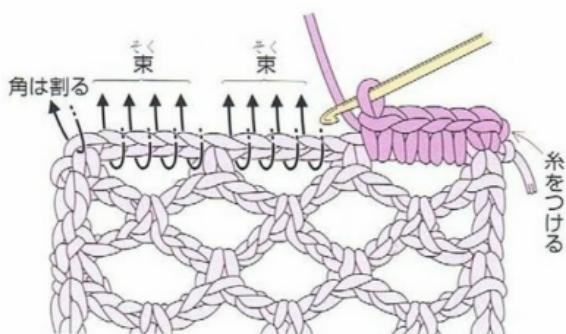
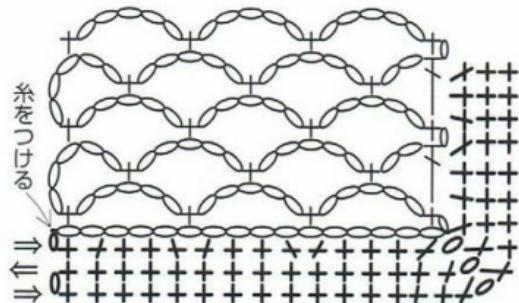
5 編み終わりは立ち上がりの鎖1目を編んでから編み地を持ち替えます(編み地の持ち替え方は95ページ参照)。



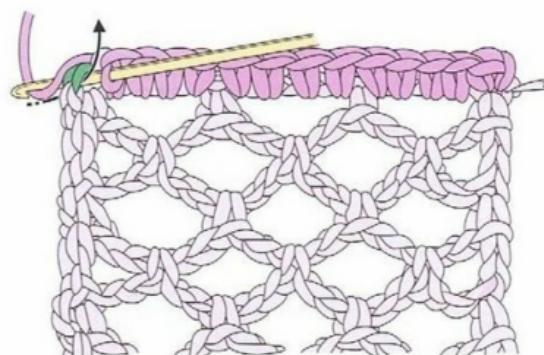
6 3段めも角の編み方は2段めの角と同じです。

ねっとあみ ネット編み

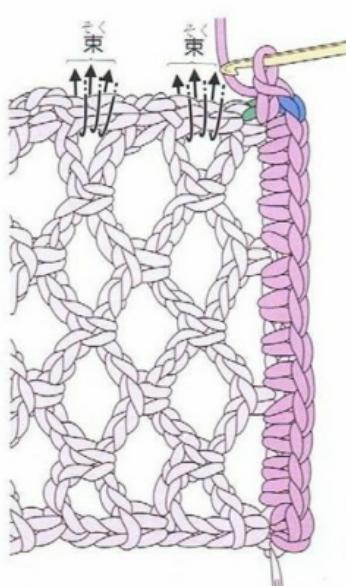
ネット編みの編み地は全体に透けているので、目も段もすっぽりと束に拾って編みますが、角は割って拾います。



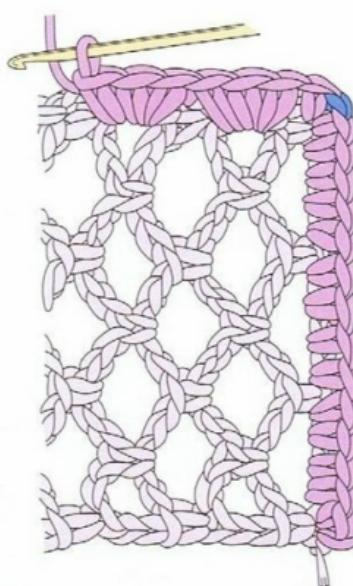
1 矢印のように鎖をすっぽりと束に拾います。
編み始めと終わりは割って拾います。



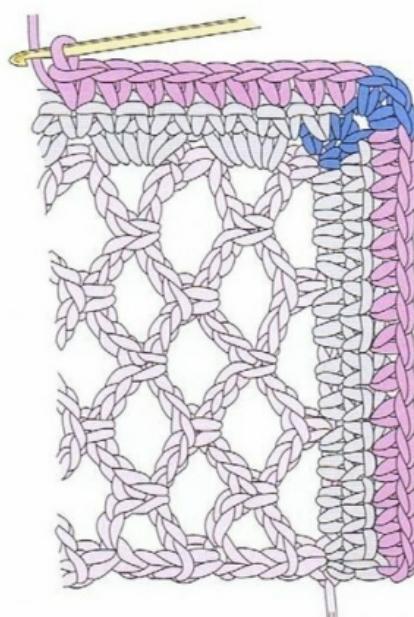
2 角は鎖半目と裏山の2本を割って拾い「細編み1目・鎖1目・細編み1目」を編み入れます。



3 端の目を矢印のようにすっぽりと束に拾います。



4 端の目を束に拾って、細編みを編んだところ。



5 2段めからは前段細編みの頭鎖2本を割って拾います。角は前段の鎖を束に拾って「細編み1目・鎖1目・細編み1目」を編み入れます。

拾い目のしかた